

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

2

2017
FEBRUARY
VOL.65 NO.2



合併……その後

日本のロータリーが
100年を迎えるに当たって



アトランタで 一緒に祝おう

国際大会の素晴らしさは、世界中のロータリー仲間と同じ場所を共有できること。昨年ソウル大会では、以前同じクラブに在籍し、現在は海外のクラブ会員であるオーストリア人の友人に再会することもできました。2017年アトランタ大会は、米国南部らしいだらかさと活気にあふれた大会になると期待しています。10代の頃、憧れて何度も読んだ『風と共に去りぬ』の舞台となったタラの地を訪れるのも心から楽しみにしています。



東京広尾ロータリークラブ創立会員
第2750地区ガバナーノミニ
服部 陽子

大会へのご登録は
riconvention.org/jaから

Rotary



ロータリー国際大会
米国ジョージア州・アトランタ
2017年6月10日～14日

世界はますますロータリーを必要としています

親愛なるロータリアンの皆さん、2月23日、ロータリーは創立112年を迎えます。ポール・ハリスによって初のロータリークラブの例会がシカゴで開かれた日から、世界、そしてロータリーは信じられないほど多くの変化を遂げました。

1905年と現在が容易に比較できるものもあります。テクノロジー、医療、社会は変化し続けてきました。1905年と現在の世界地図を見比べれば、違いを簡単に発見できます。一方で、私たちは、あの時こうしていたら今どうなっていたらなど比べることはできません。ロータリーが存在する今、ロータリーがない世界を想像することはできないのです。

112年の間、ロータリーは数多くの試練に立ち向かってきました。そして、争いには平和を、貧困に苦しむ人には教育を、というように答えを出してきました。小さな村に診療所を設置することから、世界規模でのポリオ撲滅活動に至るまで、プロジェクトの大小にかかわらず、基本的な医療の不足という問題にも対応してきました。

ロータリーが創設されていなかったら、世界がどのようなになっていたのか、私たちは知る由もありません。それは、今あるロータリークラブの一つでも創立していなかったら、または今いるロータリアンの一人でも入会の誘いを断っていたら、と置き換えてみても同じです。

私は信念をもって申し上げます。今日の世界は、ロータリーのない世界よりも格段により世界であるに違いないということを、そして、ロータリーをより堅固なものにしているのは、皆さまで一人ひとりのおかげであるということ。

世界は今、これまで以上にロータリーを必要としています。世界は私たちの勇気、前向きな思考、理想を必要としています。世界は、私たちロータリアンが提供できる寛容、協力、希望を必要としています。世界はすべての国の人々が成功裏に、快く、友情を築きながら一緒に活動できることを証明した組織を必要としています。

私たちは、自分たちの行動がもたらす影響のすべてを知ることはできません。私たちは、自分たちの言動、決めたこと、つかんだ機会や逃した機会によってもたらされた影響を知ることはできません。しかし、よいことを行うと選択すれば、よいことはついてくると私たちは皆知っています。つまり、「超我の奉仕」を人生の指針とすれば、それが善に満ちたものへと導いてくれるのです。

誰も未来を予想することはできません。この先にどんな変化が待ち受けているのか、誰も知ることはできません。しかし私は、ロータリーとロータリアンを固く信じています。皆さんは「人類に奉仕するロータリー」を通して、毎年毎年、世界をよりよい場所に変えていくのです。



ジョン F. ジャーム R I 会長の講演とニュースは www.rotary.org/office-president から。

John F. Germ
2016-17年度 国際ロータリー会長



2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です
2月23日はロータリー創立記念日です

3 R I 会長メッセージ 世界はますますロータリーを必要としています

R I 会長 ジョン F. ジャーム

11 ロータリー財団100周年を祝う

岡山南 R C 社会奉仕委員長 辻 誠一／
第2680地区尼崎グループ／広島西南 R C／伊勢崎南 R C／
下呂 R C／大宮シティ R C／中津 R C 那須 千代／
大分臨海 R C 北島 弘喜／松江南 R C 会長 古志 勝俊

16 End Polio Now

神戸西神 R C 福原 章／栃木西 R C／
郡山南 R C 広報・雑誌・会報委員長 大内 清／
薩摩川内 R C 広報委員長 坂田 優／
大館・大館北・大館南・大館中央 R C／佐久 R C／
坂戸さつき R C／相模原大野・相模原南・相模原西 R C／
小野加東 R C 西村 勝彦

20 World Roundup 世界のロータリーニュース THE ROTARIAN 2月号から

22 日本のロータリーが 100年を迎えるに当たって

2009-11年度国際ロータリー理事 黒田 正宏
2012-14年度国際ロータリー理事 松宮 剛
ロータリー日本100年史編纂委員会委員長 神崎 正陳
ロータリー日本100年史編纂委員会副委員長 安平 和彦
ロータリーの友委員会委員長 清水 良夫

- 6 ■ロータリーとは
- 38 ■バズルdeロータリー
- 40 ■エバンストン便り
- 40 ■管理委員長の思い
- 41 ■「バズルdeロータリー」(11月号)の答えと解説
- 42 ■お知らせ
新クラブ・新ロータリー衛星クラブ・新 I A C・
I A C 名称変更・I A C 終結・R A C 終結・2016-17年度版
『友』英語版 No.75、広報誌 ROTARY、2017-18年度版
ロータリー手帳のご案内・地区別クラブ数／会員数一覧表・
『友』3月号主要記事予定
- 44 ■日本ロータリー分布図
- 44 ■奥付

7 特集 合併……その後

第2770地区・埼玉県 八潮みらい R C
第2580地区・東京都 東京福生 R C
第2720地区・熊本県 熊本東 R C

27 よこそ Rotary ロータリーが誕生したころ

28 地区大会略報 III

第2560地区・第2570地区・第2760地区・第2590地区・
第2540地区・第2770地区・第2520地区・第2620地区

30 心は共に

熊本地震
八代ロータリークラブ野球同好会／横浜旭 R C 五十嵐 正
東日本大震災
浦和北 R C／倉敷水島 R C

32 視点 ガバナーのページ

第2500地区 駒形 曙美／第2510地区 武部 實
第2520地区 濱守 豊秋／第2530地区 佐久間英一
第2540地区 平澤 孝夫／第2550地区 栃木 秀麿
第2560地区 田中 政春／第2570地区 前嶋 修身

36 よねやまだより

“よねやま”から広がる新しい世界 ②③
身近になった遠い国・トーゴ
新発田城南 R C 長谷川寿一
米山学友 アドゥアヨム アヘゴ・アクエティ

39 アトランタ国際大会 日本人親善朝食会のご案内

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

1978 Rotary International Convention

国際ロータリー1978年東京大会

P22~26 2020年、日本のロータリーは100年を迎えます。この間、さまざまな出来事がありました。

ロータリーの友 委員会

委員長 清水 良夫 (横浜)
副委員長 片山 主水 (名古屋東南)
R I 理事 斎藤 直美 (豊田)
R I 理事 石黒 慶一 (鶴岡西)

特別顧問 神崎 正陳 (茅ヶ崎湖南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)

顧問 井原 寛 (さいたま新都心)
田中 賢三 (茅ヶ崎)
東 良輝 (宇部西)
吉田 雅俊 (東京新都心)
猿渡 昌盛 (東京武蔵府中)

地区 代表委員

2500 福地 博行 (北見)	2830 米内 安芸 (八戸南)	2650 浅野 一裕 (日本ロータリークラブ2650)
2510 松原 良次 (札幌南)	2840 板垣 忍 (前橋)	2660 一瓢 秀次 (大阪北)
2520 熊谷 雅也 (大船渡西)	2580 林 茂男 (東京ベイ)	2670 三浦 聖人 (観音寺)
2530 白岩 良子 (三春)	2590 小黒 久男 (川崎西)	2680 佐茂 省治 (尼崎中)
2540 佐野 公彦 (秋田北)	2600 西堀 恒司 (松本)	2690 岡田 端 (堺港)
2550 真尾 進一 (足利わたらせ)	2610 川合 声一 (南砺)	2700 坂井 圭子 (甘木)
2560 杉本 俊夫 (長岡東)	2620 西貝 誠一 (清水中央)	2710 澁谷 紀子 (広島中央)
2570 古屋 一生 (熊谷西)	2630 清水 幸平 (高山中央)	2720 赤川 治之 (大分中央)
2770 伊藤 悟 (大宮シティ)	2750 井上 直行 (東京町田サリビア)	2730 祝迫 哲哉 (駒込)
2790 金井 淨 (成田コスモポリタン)	2760 尾本 和弘 (名古屋東南)	2740 阿部 芳男 (長崎北)
2800 林 政俊 (山形)	2780 井島 誠行 (小田原中)	
2820 関根 一彦 (古河中央)	2640 寺崎 勝彦 (堺)	編集長 二神 典子 (東京築地)

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,263、会員総数1,227,217人（2016年11月30日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,264、会員数89,671人（2016年11月末現在）となっています。

2016 - 17 RI テーマ



人類に
奉仕する
ロータリー

ROTARY SERVING
HUMANITY

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

合併 ……その後

会員数が減って、
十分な活動ができなくなった時、
クラブは
どのようにすれば
いいのでしょうか。

そのまま解散……
人数は少なくても、
ロータリーが好きで
地域のために役立ちたい
と考える会員が残っています。
一つの道として、
ほかのクラブとの合併を考え、
実施したクラブがあります。

その結果は……

八潮みらいロータリークラブ

合併 2012年2月23日承認

八潮中央RC + 八潮シティRC

1994年6月2日創立 1995年5月9日創立

会長 坪田 祐貴

合併のきっかけは各クラブの会員減少でした。ぜひ、クラブを存続させたいという会員の要望に沿ったものでした。スポンサークラブへの理解も大きな課題でした。総論賛成、各論反対、あえて合併しなくても存続は可能ではないか。大きく合併に舵を切ったのは、「合併して素晴らしいクラブにするぞ」という会

員たちの意気込みからでした。合併委員会を立ち上げ、国際ロータリー（RI）に合併認証を申請し、RI日本事務局への訪問や電話での相談の日々が続きました。

合併後のクラブ名称については、旧クラブの名称を残したい、合わせた名称にしたい、さまざまな意見が出ましたが、決め手になったのは、旧クラブとは全く違ったクラブにとの思いから、八潮みらいロータリークラブ（RC）に決定し、新生クラブとして誕生しました。さらに、2011年11月に解散した草加21RC（2002年6月12日創立）の会員の一部も加わり、結果的には3クラブ合併が実現したことになります。

事業については各旧クラブの2事業を絞り込み、5年間継続すること、会長選出は当面は各旧クラブから選出すること。例会時間は折衷案として、昼夜両方に開催すること、会員同士の交流を中心に例会を行うことを決定しました。覚悟はしていましたが、合併時に退会者も



出ました。合併が成立した大きな要因は中心的クラブが存在したことです。そして会員の意気込みです。

今後の課題は、継続事業の見直しと新生クラブでの新規事業の展開、そして会員増強です。合併当初は会員同士の意気込みが増強に向かいましたが、現在は多少冷めた状態になっています。

合併して良かった点は、各クラブが長年培ってきたクラブの歴史があり、それが個性になっていることです。合併前の各クラブの雰囲気を肌で感じ取り、新生クラブに生かすことができたことです。会の運営、増強手法、事業に対する取り組み方、考え方、さらにはロータリー自体についてもさまざまな意見がありました。しかし、ロータリーの究極の目的は変わりません。いかにロータリー活動を展開していくか、大きな目的に向かっていくかが非常に大切なことであり、合併はその手段だと思います。

(第2770地区 埼玉県)



東京福生ロータリークラブ 東京福生RC + 東京福生中央RC

合併 2014年5月29日承認

1968年11月30日創立 1995年5月31日創立

元東京福生中央RC合併委員長 金森 芳男

東京福生ロータリークラブ（RC）と東京福生中央RCの合併に際し、一方の実行委員長として携わったが心が折れた。その間に誤解や中傷にもさらされ孤軍奮闘したもの、度重なる説明会などではまるで罪人扱いみたいな詰問もあった。クラブの仲間の大半が理解を示したり励ましてくれたが、実に嫌な役回りだった。

合併しなければならぬと気づいたのは2009～10年度に15代目の会長を受けた時、すでに日本のロータリーの会員数は減少傾向にあり、2000～2005年で約2万人も減少していた。さらに2006～2016年では約1万人が減少し、現在は約8万9,000人になっている。

ロータリーの問題は会員の増強と言うが、減少が問題と言うべきだ。人口減少の日本にあっては会員の減少も明白なのだから。

本題はここからだ。ロータリークラブらしく事務局を設ければ、人件費と家賃と事務費用などの維持費は年間で約300万円ほど。例会場と分担金と食事代は一人当たり年間10万円。これを可能にするために必要最少限の会員数は30人と算出できるが、カツカツだ。それこそ、周年事業や留学生がやってきたら倒産しかねない。それでもこれより少ない人数のままでクラブを続けたいなら、それなりの覚悟が必要だ。過大な負担を誰かにお願いするか、時の会長以下の役員が出費し支えるか、皆で負担するか、あるいは過去の蓄財を食いつぶすまでの間だけ続けるかの選択になる。

一方で、クラブの解散となればこれもタダでというわけにはいかない。解散に伴う撤退費は、軽く見積もっても数百万円と推測される。解散のタイミングを損なえば、結果として誰か特定の個人に負担させて金銭的にも過大な迷惑をかけるかもしれない。

会員増強を望めない状況になったなら、会員減少に歯止めがかからなくなったなら、財政的な余力のあるうちに合併か解散を決断すべきなの



だ。そんな迫りつつある危機的現実をクラブで示し理解を求めたが、合併までには数年もかかり、親しかった仲間も多く退会してしまった。

だが、合併したからといって一安心ではない。しばらくすれば次の合併や解散の危機が訪れる。その時のために備えてほしい。

阪神・淡路大震災以降、日本ではボランティアが活躍する世の中に変わりつつある。ロータリーでよく言う「ノーブレス・オブリージ（noblesse oblige）高い地位に伴う道徳的・精神的責任」や、ロータリーの目指す「超我の奉仕」はロータリアンだけのものでなくなり、市民のものになる日もそう遠くないのかもしれない。

（第2580地区 東京都）

2013～14年度多摩分区分ガバナー補佐 橋本 恵治

合併のおかげで両クラブに顔立てしなくてはならないしがらみからも解放され、名誉会員ではありますが、福生市長、羽村市長、瑞穂町長、そして都議会議員も入会されました。



熊本東ロータリークラブ

合併 2010 年 5 月 27 日承認

熊本東RC + 熊本菊陽RC

1964 年 7 月 7 日創立 1990 年 3 月 17 日創立

2011 - 12 年度会長 室原 良治

「会員数が減って財政的に継続が困難となったクラブにとっては、合併は一つの良い道だと思います」

2010 年 6 月、第 2720 地区（大分県・熊本県）で 2 つのロータリークラブが合併したことを振り返り、ある会員はこのように語った。この会員の所属していた熊本菊陽ロータリークラブ（RC）は、当時会員数が 7 人まで減少し、財政的、人的にもクラブ運営が困難な状況であり、会員内には解散ムードが漂っていた。

しかし、パストガバナーの強い反対の中で、解散ではなく親クラブとの合併の案が浮上してきた。一方、親クラブである熊本東 RC は創立 50 周年を迎えようとしており、会員数を増やし、周年年度を 50 人で迎えたいという目標を立てていたが思うように増えていなかった。そんな中で熊本菊陽 RC との合併は、会員増強という意味においても、願ってもない話であった。合併の話はトントン拍子に進み、国際ロータリーからの許可を得て、熊本東 RC の最終例会に併せて合併調印式を行った（写真 1）。熊本菊陽 RC からは 4 人が熊本東 RC へ合流し、合併に際して、新たなクラブ名は熊本東 RC を引き継いだ。

私は合併直後の会長として、以下のことに留意したのを覚えている。熊本菊陽 RC の会員の皆さんの心情を考えると、20 年間大切にしてきた自分のクラブが名前とともに消滅してしまう寂しさがあると思い、熊本菊陽 RC の事業を引き継ぐことにした。具体的には、以前から合同開催していた青少年卓球大会（写真 2）、特別養護老人ホームへのクリスマス慰問演奏会（写真 3）、そし



て熊本菊陽 RC から既に推薦されていた国際親善奨学生（写真 4）のアメリカへの派遣手続きを継承することであった。

また、例会ではなるべく声をかけ緊張せずに参加していただくことを心がけた。残念ながら、合流した 4 人中 3 人が退会して 1 人にまで減少したが、翌年には 1 人が再入会し、熱心にロータリー活動に取り組んでいる。

会員数減少で運営が困難となる場合、同様なクラブ同士、近隣のクラブあるいは親クラブとの合併は、それぞれのクラブの特徴が融合して、活動自体にも活気が出るといったメリットも生まれる。一方で、合併するにあたり留意すべきは、合併前のそれぞれのクラブの歴史があり、それを消滅させてはいけないことであろう。合併前のそれぞれのクラブに対して尊重し合い、それを契機にさらにグレードアップした活動を行う気構えで、発展的合併を行ってほしい。

（第 2720 地区 熊本県）



ロータリー財団 100 周年を祝う

ハートフルミーティング in 岡山 ストップエイズキャンペーン

岡山南 R C 社会奉仕委員長 辻 誠一

11月3日、秋晴れの下、岡山市で、大学生と短期大学生、専門学校生、一般市民を対象に、ロータリー財団 100 周年記念イベントおよびロータリーデーとして、地区補助金事業「ハートフルミーティング in 岡山 ストップエイズキャンペーン」を開催、245 人の来場者を迎えました。

大学生ら若者を中心に、12月1日の世界エイズデーと、当クラブが提唱する岡山南ロータリー地域社会共同隊が目標に掲げるエイズ撲滅にちなんだイベントとして、エイズ/HIV や性感染症の恐ろしさを知ってもらい、正しい知識と予防法などを勉強してもらうことを目的としました。

岡山市保健所保健課感染症対策係の石原千嘉氏から「平成 27 年度 エイズ・性感染症発生動向」と題して、岡山県の現状、男女の発生比率、性病の増加率など、驚きの内容が語られました。その後、人権問題を考える DVD を上映。「性感染症から身を守るため、今知ってお

いてほしいこと」と題して、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科泌尿器病態学准教授の渡邊豊彦氏による講演を行いました。時代とともに性への考え方、男女の思考の違いなどが大きく変わったことを踏まえ、性感染が起こす重大な病氣、避妊具の必要性、パートナーへの思いやりなどについての話を聴きました。

性感染がまん延するスピードの速さに驚かされ、来場者が真剣に耳を傾け、学ぶ姿が印象的な一日でした。

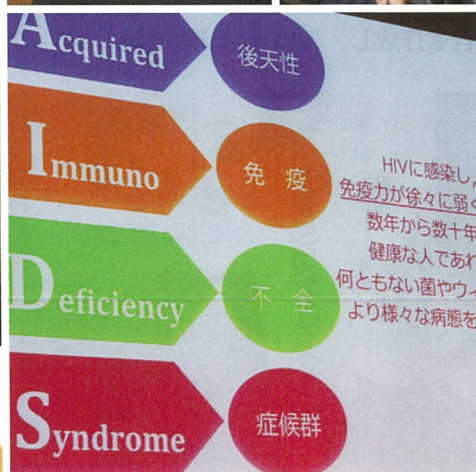
(第 2690 地区 岡山県)

Annotation

ロータリー地域社会共同隊

(Rotary Community Corps = 略称 R C C)

ロータリアン以外の人から成る、ロータリークラブ提唱による自助組織です。1986 - 87 年度、M. A. T. カバラス国際ロータリー会長が提唱した「ロータリー村落共同隊」が原型。活動内容は、非ロータリアンであってもロータリーの精神にのっとり、地域を発展させるために活動し、その過程で、貴重なグループ活動の技術を習得するというものです。



尼崎市市制 100 周年を機に

第 2680 地区尼崎グループ

今年度はロータリー財団 100 周年であるのと同時に、尼崎市が市制 100 周年を迎えました。

10 月 16 日には市制 100 周年を記念し、「市制 100 周年記念あまがすきハーフマラソン」が開催されました。

大会に先駆け 10 月 1 日、尼崎ロータリークラブ（RC）、尼崎北 RC、尼崎東 RC、尼崎西 RC、尼崎南 RC、尼崎中 RC から成る当地区尼崎グループの 6 クラブにより、インターシティーミーティングを開催。大会のプレイベントの位置づけとして、タレント・間寛平氏による講演「次代への挑戦～いきいき、わくわく、RUN RUN RUN～」を行い、市民約 500 人を招待しました。その際、市民にロータリー活動を知ってもらうべ



く、ポリオ撲滅を中心にロータリー財団に関する活動について、パネルや映像で紹介しました。

大会当日は、会場に設置されたステージで、室津義定ガバナーがロータリーの活動を紹介したほか、尼崎グループの各クラブ会長、幹事が各クラブ独自の活動を紹介しました。また、会員やインターアクターはスタッフとして参加し、ゴールでのランナーの出迎えや計測チップの回収、完走を祝福するなど、大会の運営に貢献しました。

今後もロータリー活動を身近に感じてもらえるような取り組みを企画していきたいと考えています。（兵庫県）

やるき・げんき・さえき・祭りで

広島西南ロータリークラブ

9 月 25 日、今年度の地区補助金事業の支援先である、点字グループ「つぼみ」が協力する「やるき・げんき・さえき・祭り（さえき福祉・健康フェスタ 2016）」に参加し、ロータリー財団 100 周年を祝う広報活動を実施。当日は 1,000 人近い来場者があり、広島市佐伯区のボランティアグループに所属する会員が協力し、アイマスク、点字、手話、視覚障がい者疑似体験のほか、車いすや電動カート体験、要約筆記など、健全者が障がい者への理解を深めるための体験や、実際に点字や手話を学習するブースなどが用意されました。

また、イベント会場内にロータリー財団 100 周年の歩みや活動、功績などをまとめたパネルを掲示。はがきサイズの簡単な POP 広告も作成し、①ロータリー財団

が 100 周年を迎えること、②きれいな水、疾病との闘い、平和の推進、識字率の向上など人道的奉仕に力を注いでいること、③世界からポリオを撲滅するという歴史的な取り組みを実施していること、を PR しました。

そして、ブースを体験した参加者がスタンプラリー形式で 4 個以上のスタンプを集めると、ロータリー財団「100 歳」のバースデープレゼントとして、100 個の記念品を用意。先着 100 人に、「ロータリー財団 100 周年の記念品です」と一つひとつ手渡すことで、たくさんの人たちと触れ合い、ロータリー財団の活動を伝えることができました。ロータリー活動への関心と理解が少しでも高まるきっかけになればと思います。

（第 2710 地区 広島県）



福祉作業所に農機具を贈る

伊勢崎南ロータリークラブ

地区補助金を活用して、伊勢崎市あずま福祉作業所に耕運機とマルチ（畑の表面を覆うフィルム）張り機を寄贈しました。

同作業所は障がい者の生産活動を支援するため、自動車部品製造などの下請け作業のほか、農耕部門で野菜栽培なども行っています。しかし、畑を耕したり、マルチを張ったりする作業は、職員と利用者の皆さんの手作業に頼る部分が多く、かなりの負担でした。今年度の奉仕活動を検討する際、同作業所の実情を知った会員から提案があり、例会で出席者全員の賛同を得て実施。加えて、単に品物の寄贈だけでなく、会員も一緒に汗を流す協同作業を行うことも決定しました。



贈呈式は9月20日に行い、10月13日の協同作業日には、会員と同作業所の利用者、職員の計15人が作業所隣の畑に集合。畑を耕して、ブロッコリーの種を植える作業で汗を流しました。

作業終了後、全員でお茶をいただいていた時、一人の職員から「私は20年ほど前にインターアクトクラブ

（IAC）の第1期生でした」という驚きの発言がありました。彼は高校時代、IACに在籍し、地域の奉仕活動に参加したことが進路を考えるきっかけとなり、その後の進学や就職につながって、今の自分があるのだそうです。全く予想していなかった出会いと、その言葉に感動しました。

（第2840地区 群馬県）

減塩食普及事業に取り組む

下呂ロータリークラブ

今年度、ロータリー財団の地区補助金を活用し、下呂市の地域活性化を目的とした減塩食を普及する事業に取り組んでいます。岐阜県は高血圧を引き金とする心筋梗塞、脳血管疾患による死亡率が高く、飛騨地域、特に下呂市は高血圧の原因となる塩分摂取量が多く、生活習慣病の受療率が県内5位以内に入るといった状況です。

また、医師不足を踏まえ、団塊の世代が後期高齢者に達する2025年に向けて加速度的に深刻化する医療、介護、福祉、子育ての問題を打開すべく、減塩食を勧め、健康寿命を延ばし、高血圧罹患率を減らすことで、少子高齢化に伴う課題に市民一丸となって取り組んでいきたいと考えました。

そこで、昨年4月に小学校に入学した新一年生の家族に塩分計を配布し、家庭内でも減塩食について考えてもらう機会を持ってもらい、下呂市健康医療

部の指導のもと、塩分測定の実施しています。

また、10月2日には下呂市と共催し、「減塩と健康寿命」と題し、自治医科大学地域医療学センター長の梶井英治氏を招き、講演会を開催しました。会場では、塩分測定調査の結果や小学生の夏休みの自由研究の発表、適正な塩分量のみそ汁の試飲などを行いました。

子どもたちの未来に向け、健康な街づくりを目指して今後も取り組んでいきます。

（第2630地区 岐阜県）



財団 100 周年を機に 地元のフリーマーケットに初参加

大宮シティロータリークラブ

10月16日、30年にわたって続けられてきた「第60回大宮フリーマーケット」が、JR大宮駅東口の大宮銀座通り、大宮一番街を会場に、140以上の出展者が集い開催されました。クラブではロータリー財団100周年を機に取り組むカンボジア学校建設事業支援、そして東北の被災地への継続支援をスローガンに、今回初めて参加しました。

東日本大震災の復興支援で縁ができた、宮城県南三陸町の漁師さんから新鮮なホタテ貝とワカメを直送していただき、ワカメを小分けしてパックに詰めるなど、会員みんなで準備を進めました。福島からの被災地からも、こうじみそ、しょうゆ、甘酒などを送っていただきました。

300個を準備し、会場で焼いた「ホタテ焼き」が大好評で、長い行列ができました。同様に準備した「南三



陸復興支援ワカメ」300パックや、「復興醤油」などの福島の産品もほとんど完売しました。

スローガンの横断幕や、掲示したロータリー財団のパネルを見て足を止め、購入してくれる人もいて、フリーマーケットを訪れた人たちの関心の高さを感じました。

天候にも恵まれ、カンボジア学校建設事業支援、東北の被災地の継続支援のために汗をかき、声をからした一日でしたが、天候同様、すがすがしい充実した一日となりました。多くの来場者との触れ合いを通じて、今後の広報のあり方にも大きなヒントを得たように思います。

(第2770地区 埼玉県)

超高齢社会のまちづくり 中津RC 那須 千代

10月5日、ロータリー財団100周年の記念事業として、元厚生労働事務次官で東京大学高齢社会総合研究機構特任教授の辻哲夫氏による地域福祉講演会「超高齢社会のまちづくり」を開催しました。

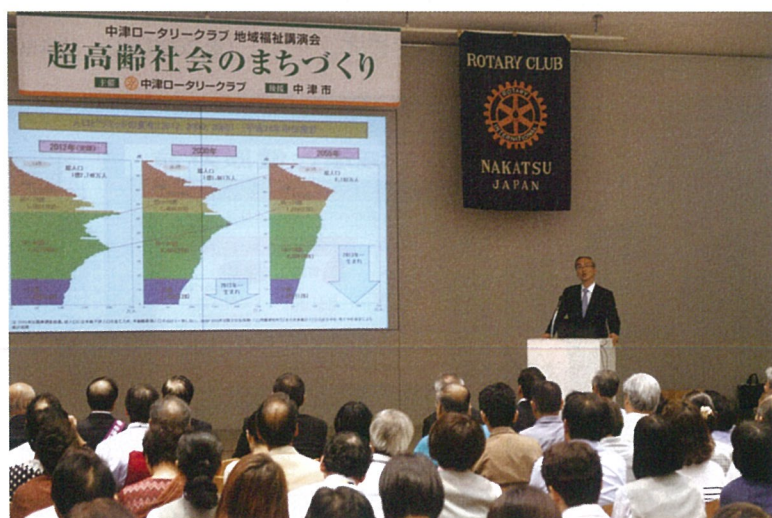
辻氏は「地域包括ケアシステム（＝高齢者も社会づくりの一員）」のモデルとして、千葉県柏市のプロジェクトを推進し、世界にも情報を発信しています。特に超高齢社会の日本では、病気を治す医療と、生活を支援する

医療が求められていると訴え、地域医療と介護との連携は不可欠であり、可能な限り、在宅医療の継続を主張していました。

柏市では医療や介護のサービスだけでなく、高齢者の食事や住まいなどへのサービス、日用品がスムーズに手に入る仕組み、金融や法律に関する心配事の解決、さらには生きがいや楽しみの提供まで、地域コミュニティ全体での「地域包括ケアシステム」のモデルを構築されているそうです。

まずは食事、身体活動と社会参加が重要で、地域における文化活動とともに、地域の「ちから」になることが大切とのこと。中津にはお寺や神社が多く、城下町の風情が残り、NHKで放映された「軍師官兵衛」（黒田官兵衛）、偉大な福澤諭吉先生の哲学や、廣池千九郎博士の「三方よし」の人間学など、歴史や文化に根付いた環境があり、「地域包括ケアシステム」のモデルとしては最適である、とのことでした。

今回の講演の内容を踏まえ、クラブとしてはこれからも、社会のニーズに合った奉仕活動を心掛けていきたいと思っています。(第2720地区 大分県)



「大分県からパラリンピックを盛り上げよう広場！」を支援

大分臨海RC 北島 弘喜

ロータリー財団 100 周年記念行事の一環として、多くの地域住民が参加できる事業を検討した結果、9 月 8 ～ 18 日に開催されたスポーツ体験イベント「NHK ハートスポーツフェスタ 大分県からパラリンピックを盛り上げよう広場！」に全面協力することにしました。

クラブが協力した 11 日当日は、リオパラリンピックで銀メダルを獲得した「ボッチャ」や「車椅子バスケット」「ブラインドサッカー」「レーザー・ハンドサイクル」などの競技や、義足などの補助器具が体験でき、約 1,000 人の市民が集まって大いににぎわいました。

特別ゲストのアスリートたちによるステージイベントも行われ、多くの参加者に、普段なかなか知ることの少ない競技などを見聞き、体験してもらい、障がい者のスポーツに関心を持ってもらうよい機会になりました。

開会に先立ち、当クラブから障がいのある

子どもたちのスポーツ活動を支援している NPO 法人キッズスUPPORT にハンドサイクルを寄贈し、子どもたちにも大変喜んでもらいました。今回、私たちは受付や誘導、チラシ配布など、裏方で活動がメインでしたが、多くの地域住民が参加してくれたことで、ロータリーの公共イメージ向上にも資する結果となりました。

(第 2720 地区 大分県)



市民レガッタ開催に合わせ財団 100 周年のイベント開催

松江南RC 会長 古志 勝俊

当クラブでは 9 月 3 ～ 4 日に開催された「松江市民レガッタ」に合わせ、ロータリー財団 100 周年チャリティイベントを実施しました。

松江市民レガッタは今回で第 33 回を数えるボート競技。松江市中心部を流れる大橋川特設コースにおいて、約 300 クルーが参加し、応援を含めると 2,000 人を超える日本一の市民ボート競技となっています。

チャリティイベントとして、市民が多数集まるこのレガッタ会場にテントを張り、ポリオ撲滅活動や「四つのテスト」などを紹介するパネルを展示し、ロータリーの活動を広く市民にも認知してもらえよう努めました。

また、生ビールやペットボトル飲料、唐揚げなどを販売し、その売上金の一部をポリオプラス基金に寄付しました。

このレガッタには、わがクラブからも 4 クルーが参加しており、試合の応援をしながら、チャリティの販売も行うなど、全会員が大活躍の 2

日間でした。チャリティーの方は経費に比べると赤字でしたが、全会員がロータリーのロゴとクラブ名がプリントされたおそろいの T シャツを着て、クラブの認知度アップに尽力。このイベントを通して会員の心が一つになり、さらにまとまったことは、今後のクラブにとって「一石三鳥」の大収穫でした。

(第 2690 地区 島根県)



End Polio Now

初めてのポリオ撲滅チャリティー・コンサート

神戸西神RC 福原 章

10月1日、神戸市西区区民センター大ホールにて「ロータリー・チャリティー・コンサート」を開催しました。サブタイトルに「ロータリーはポリオ撲滅を目指します！」を掲げ、募金箱を設置したところ予想以上の寄付が集まりました。

今回のコンサートは、障がいがあっても立派に音楽活動をされている人たちと、音楽を通して相互理解を深め、良い思い出となるような楽しいイベントを目指しました。出演者は、全盲の中学生ミュージシャン・かしわもちかずと君、全盲のピアニスト・高尾美智子さん、かわいい伊吹の丘小学校の合唱団、蝶ネクタイとジャケット姿で歌う男声合唱団・ジェントル美賀多さん、そして滝川第二高校吹奏楽部の皆さんに出演していただきました。

3月から候補者リストを作成し、クラブ内に実行委員会を組織して出演者と個別交渉を行うなど、手作りの開催への道のりは、実に長く感じられました。



当日は、地域広報紙からの取材を受けました。また、地区のローターアクトクラブから11人、滝川第二高校インターアクトクラブからも4人が駆けつけてくれ、案内、救護、会場警備、司会などの役割を担ってくれました。おかげで、定員の400席を超えて立ち見が出るほどのにぎわいで、会場が大きな感動と感激に沸き、大成功を得ることができました。深謝！（第2680地区 兵庫県）

協力者にメダラを配布

栃木西ロータリークラブ

10月23日、「とちぎ協働まつり」において、ロータリーによるポリオ撲滅活動のパネルを展示。市民にロータリー活動の一端を知ってもらうとともに、募金活動を実施しました。募金をした人にはメダラを渡し、盛況のうちに活動を終えました。

（第2550地区 栃木県）



こおりやま産業博に初出展

郡山南 R C 広報・雑誌・会報委員長 大内 清

10月7～9日、ビッグパレットふくしまで、郡山市や同市商工会議所などの実行委員会が主催する「こおりやま産業博（KORIYAMA EXPO 2016）」が開催されました。当クラブでは初めて、公共機関が主催するイベントに出展。10月24日の世界ポリオデーに向け、ポリオ撲滅活動を中心にロータリーのPRを行いました。

今回の産業博では200近い企業・団体が出展しましたが、当クラブのブースを訪れた人たちは、ポリオ撲滅活動の各種展示物や、ロータリークラブそのものにも関心を寄せていました。会場で放映したDVD「感染症ポリオ残り1%の闘い」は、第2660地区（大阪府）の協力によりテレビ大阪の特別番組として制作されたもので、同地区から提供していただきました。

2016年の規定審議会の結果、「標準ロータリークラブ定款 第13条 第7節—委員

会」の項目が加わり、クラブ内に有すべき委員会の一つとして「公共イメージ委員会」が明記されました。そのことを受け、クラブでは広報委員会を公共イメージ委員会に変更し、今回はその最初の試みとしての出展でしたが、清水公夫会長以下、関係会員の尽力で、当初の目的を果たすことができました。（第2530地区 福島県）



親子で釣りを楽しみながらポリオ撲滅に貢献

薩摩川内 R C 広報委員長 坂田 優

薩摩川内市の^{いむたいけ}蘭牟田池は、その泥炭形成植物群落が1921年に国の天然記念物に指定され、2005年にはラムサール条約の指定湿地に登録されるなど、貴重な生態系が世界的に認められており、地域の財産となっています。環境省の絶滅危惧種に指定されるベッコウトンボの生息地としても知られる一方で、ブラックバスなどの外

来魚が確認され、貴重な生態系をいかに維持していくかが課題となっています。

当クラブは2009年、創立30周年記念事業の一環として、外来魚駆除釣り大会を開始し、以来毎年、外来魚の駆除に取り組んでいます。今年度で第6回となる釣り大会は7月24日に開催され、市内の軟式野球少年団の小学生らを中心に、保護者を含む45人の参加を得、にぎやかな雰囲気の中でその成果を競い合いました。

第1回大会の成果は846匹でしたが、今回は189匹。通常であれば「不漁」と考えるところですが、毎年駆除に取り組んだ結果、外来魚の数が確実に減っていると考えれば「成果あり」というべきなのでしょう。

釣り上げた外来魚は、市の生態系保存資料施設「アクアイム」に買い取りをお願いし、その売り上げをポリオ撲滅に役立ててもらうことにしています。親子の触れ合いの場として、貴重な生態系の維持活動として、そしてポリオ撲滅への一助として、これからも奉仕を続けていきたいと思っています。（第2730地区 鹿児島県）





本場大館きりたんぽまつりでポリオ撲滅募金活動

大館・大館北・大館南・大館中央ロータリークラブ

10月9日、大館樹海ドームで開催された「本場大館きりたんぽまつり」で、大館市内の4クラブ、大館ロータリークラブ（RC）と大館北RC、大館南RC、大館中央RCの協同事業として、ポリオ撲滅募金活動を実施。

ロータリー財団100周年と10月24日の世界ポリオデーに向け、何かできることはないかと考えていた折、「本場大館きりたんぽまつり」で募金活動ができないだろうか」と計画を始めました。きりたんぽまつりは今回で

44回目。体育の日を含む3連休で開催され、来場者数は約13万人です。このような大きなイベントでポリオ撲滅の募金活動ができれば、ポリオ撲滅に関する啓発につながり、ロータリーの公共イメージ向上にも寄与すると思いました。主催者にスペースの提供をお願いしたところ、快諾を得て、実現の運びとなりました。

当初予定されていたスペースは、大館RCが創立60周年記念事業として大館市に寄贈した「トリックアート」

の前でした。当日、そこで設営を始めましたが、入り口から遠く、あまり目立たないと心配していたところ、主催者側の配慮により、正面玄関内という、最も目立つ場所に設営することができました。

一番人出が見込まれる中日9日の午前10時から2時間にわたり募金活動を実施。4クラブから参加した約20人で呼びかけ、始めは募金してくれる人が少なかったのですが、会員の声も大きくなり、活気のある募金活動になりました。

大切なのは募金してくれた人たちの心です。金額を申し上げるのは野暮というものですが、一応、「万円台に乗りました」とだけ。（第2540地区 秋田県）



ぞっこん！ さく市

佐久ロータリークラブ

10月24日の世界ポリオデーに先駆けて、10月1～2日に、地域の総合イベント「ぞっこん！ さく市」にブースを出店し、ポリオとワクチンの基礎知識、世界の現状や根絶に向けた取り組みについての広報活動と募金活動を実施しました。（第2600地区 長野県）



世界ポリオデーをPR

坂戸さつきロータリークラブ

9月25日、「坂戸まつり」会場にて10月24日の世界ポリオデーを市民に周知。「ポリオってどんな病気ですか」「ロータリーはポリオ撲滅に協力しているのですよね」。会員の開業医2人がポリオの怖さも交えて「あと少し」をアピールしました。（第2570地区 埼玉県）



ハロウィンフェスティバルでポリオ募金

相模原大野・相模原南・相模原西ロータリークラブ

10月23日、相模原市の相模大野駅周辺で実施された「さがみおおのハロウィンフェスティバル 2016」において、相模原大野ロータリークラブ（RC）と相模原南RC、相模原西RCの3クラブ合同で、「エンドポリオナウ ロータリー財団100周年記念～ロータリーデー～」と題してポリオ募金活動を行いました。

ハロウィンが間近ということもあり、主役は子どもたち。イベントには事前に約9,000人の登録がありました。今回は、ポリオ募金に協力してくれた子どもたちに、相模原橋本RCの井上毅会員から無償で借り受けた「組み紐」をつくる機械を実際に体験してもらいましたが、列が途切れることなく盛況でした。

初めての試みが多く、準備不足な面もありましたが、相模原

南RCの大谷新一郎ガバナーエレクトをはじめ多くの会員や、地区内の青少年交換学生からニコル・エステファニアさん（相模原南RC）、スカイ・ランツさん（伊勢原RC）が参加するなど「友情」が結集して、成功裏に終えることができました。会員の友情と、子どもたちの笑顔を忘れずに、またクラブ活動にまい進していければと思います。

（第2780地区 神奈川県）



私とポリオ 小野加東RC 西村 勝彦

ポリオワクチン接種の成果により、2000年に根絶宣言をした日本では、ポリオはすでに忘れられた存在になり、現在の整形外科の教科書には、ポリオの病名はありません。

私は、昭和19（1944）年の夏、2歳半の時、三重県下で大流行した脊髓性小児まひ（ポリオ）にかかりました。当時、父は津の33連隊の職業軍人でしたから、陸軍病院で診断、若干の治療を受けた後、京都大学病院に3か月余り入院しました。

戦時下にもかかわらず、十分な治療と両親の看病のかいあって大分良くなりましたが、足の方はあまり丈夫にならないまま就学年齢を迎え、1年、就学を延期して小学校へ入学。この時、松葉杖では将来困るであろうというので、今の1本杖に変えさせられています。

3年生になってからは、父が神戸で買ってきてくれた子ども用自転車で通学。さらに中学2年生の時に、

大阪市立大学整形外科で脚長差を調整する手術を受け、後に補装具をつけて歩くようになり、また一時は杖なしで歩いていたのですが、体に不自然な力がかかり疲れるものですから、やめてしまいました。

中学3年生になってから、補助エンジンのついた自転車、いわゆるバイクに乗るようになりました。その後、乗用車に乗るようになり、すでに75歳になりました。

28歳で帰郷後、税理士事務所を開業。青年会議所、ロータリークラブの皆さまとの長いお付き合いがあって、仲間の皆さまからいつもお誘いいただき、何回も海外旅行などを楽しむことができました。

これまでの人生を、いつもいつも私の周りの「良き理解者」に助けられて生きてきたこと、その方たちのおかげで幸せな人生を送ることができたことに感謝しています。

（第2680地区 兵庫県）

World Roundup

世界のロータリーニュース



ハンガリー

圧迫潰瘍^{かいよう}または床ずれは、ほとんどが完全に予防できる疾患ですが、発見されなければ命に関わります。ハンガリーでは、保健従事者が不足し、体を動かせない患者の姿勢を変えることがあまりできず、床ずれの問題が悪化していました。そこで、Miskolc-Tapolca ロータリークラブ（RC）と Szekszárd RCは、体重を均一に分散し、床ずれを防ぐ特別なマットレスに注目。使用者を増やすためにグローバル補助金プロジェクトとして、アメリカ・アリゾナ州のサンシティーウエストRCと協力し、ハンガリーの7つの病院にこのマットレスを導入しました。「床ずれの話など本当は誰も聞きたくないと思いますが、クラブと地区にこのプロジェクトを売り込まなければなりませんでした」と話すのは、サンシティーウエストRCのジム・ダウラー氏です。このプロジェクトによって、約1,000人のハンガリー人が恩恵を受けました。「こういう活動こそ、ロータリーだからできることではないでしょうか」



アメリカ

カリフォルニア州バイセーリアにある病院の、重病患者の家族のための無料宿泊施設の閉鎖に伴い、現地のロータリアンが行動を起こしました。2016年10月、バイセーリア・ロータリー・コミュニティ財団が、2棟（1棟は寝室3室、もう1棟は寝室2室）を備えた「Rotary Respite House」を設立。同財団は、バイセーリアロータリークラブ（RC）、バイセーリアサンセットRC、バイセーリアブラックファストRC、カントリーセンターRC、トゥーレアリ郡ラティーノRCの各クラブが支援し、同財団が土地を購入し、建物のデザインは会員が無償で担当しました。「入居者が住む場所を失ってしまうという危機感がロータリアンと病院関係者を動かした」と話すのは、バイセーリアRCのナンシー・ロックウッド氏です。新しい施設は、「お金がなく宿を確保できない低所得層の人たちのニーズを満たす」と話します。

モーリシャスは、1km²中 614人と、アフリカで最も人口密度の高い国です。その後をルワンダの472人が続きます。



モーリシャス

インド洋に浮かぶ島国、モーリシャスのバコアス・ロータリークラブは2016年5月、1週間で6つのイベントを開催し、クラブの25周年記念を盛大に祝いました。この意欲的なスケジュールの初日は、「mega health day」を実施。サンピエールの村人600人以上が無料の健康診断を受け健康相談をしました。翌日からは、地元での奉仕活動や交流会などを実施。クラブ会長エレクトのニシュタ・ジュティ氏は、この25周年記念イベントは、「島の人たちに、このプロジェクトがロータリーによって開催されているということを知ってもらえるよう」構成されていると言います。各イベントで少なくとも20人の会員が手を貸し、「すべての会員が、全身全霊でそれぞれのプロジェクトに参加しました」と付け加えます。



ジャマイカ

9月17日、ジャマイカのルシア・ロータリークラブの会員はゴミ袋を手を持って、ローターアクターや地元ホテルの従業員と協力し、Ocean Conservancy（海の保全を推進する団体）が主催する国際沿岸清掃活動に参加、ネグリルとモンテゴベイのリゾートのビーチ、湾岸、空き地などのごみ拾いを行いました。会員のマービン・スペンス氏は次のように話します。「3,000本以上のペットボトルに加えて、ビニール袋、流木、ガラス瓶、発泡スチロールなど、さまざまなごみを拾いました。海の生き物や野生動物を殺し、環境を汚染し、人間の健康を脅かすごみによって沿岸が埋め尽くされないようにすることが重要だと感じています」

46万5,000人のエルサルバドル人が車いすを必要とし、その多くが、地雷、武力紛争、犯罪組織の暴力などで負傷した人々です。



エルサルバドル

2013年、サンサルバドル・ロータリークラブ（RC）は、カナダのロータリアンが調達した550台以上の車いすを地元のリハビリセンターに寄贈しました。恵まれない環境にいる受益者の生活は、車いすを使えるようになったことで一変し、プロジェクトは成功したように思われました。しかし、カナダ・オンタリオ州バーリントンRCの現地訪問チームのメンバーであるピーター・フレンチ氏は、現地の地域社会がもっとプロジェクトに関与できる方法があるのでは、と考えました。「初めて現地を訪れた時から、リハビリセンターの機材、スペース、職員の能力などについて、かなり詳しく知ることができました」と元製造業経営者のフレンチ氏は言います。「この経験から、車いす製造プロジェクトをやってみる価値はあると確信しました」

フレンチ氏は18か月を費やして、下絵を描き、部品の原型を製作し、バーリントンのM. M. ロビンソン高校を訪れました。同校の生徒たちは、新しい車いすを作るのに役立つ金属加工を

したり、コンピューター支援設計ソフトを使ったりしています。フレンチ氏の目標は、「発展途上国の小さな製造元でも製造でき、維持できるシンプルな車いすをデザインすること」。バーリントンRCからの資金1,500ドル（約17万4,000円）と第7080地区からの4,500ドル（約52万2,000円）を使い、フレンチ氏のチームは、既製の車いすに必要とされる130の部品数を30にまで減らした車いすを作ることになりました。

バーリントンのロータリアンが2016年4月にエルサルバドルを再び訪れる前に、エルサルバドルのロータリアンがカナダの部品を使って、10台の車いすを組み立てました。フレンチ氏はプロジェクトについて次のように話します。「プロジェクトを完全にサンサルバドルRCに移行させました。エンジニアであるサンサルバドルRCの会員が、自分で使いやすいシステムに工夫して、私たちのデザインに修正を加えてくれました」

ブラッド・ウェーバー



日本のロータリーが 100 年を迎えるに当たって

1920 年、日本で初めて、東京ロータリークラブが創立しました。以来、今日に至るまでの間、日本のロータリーにはさまざまな出来事があり、さまざまな活動をし、さまざまな議論をしてきました。そんな中でターニングポイント、エポックメイキングになった出来事は何か、ロータリーの歴史に詳しい 4 人の方に伺いました。

出席者	黒田 正宏	2009－11 年度国際ロータリー理事
	松宮 剛	2012－14 年度国際ロータリー理事
	神崎 正陳	ロータリー日本 100 年史編纂委員会委員長
	安平 和彦	ロータリー日本 100 年史編纂委員会副委員長
司 会	清水 良夫	ロータリーの友委員会委員長

清水 ご存じのように、2020 年に東京ロータリークラブ（RC）が創立して 100 年を迎えます。これは同時に日本のロータリーが 100 年を迎えるということでもあり、今、さまざまな方面で準備が進められています。その一つに、『ロータリー日本 100 年史』の編纂があり、この 100 年の出来事、また思想の流れなどについて、皆さまから情報収集しています。『ロータリーの友』の誌面でも、これから 2020 年にかけて、いろいろな角度から日本のロータリーを振り返っていきたくて考えていますが、今日はその入り口として、日本にロータリーが入ってから今日に至るまでの、ターニングポイント、

エポックメイキングとなった出来事について、お話を伺いたいと思います。まず、黒田さんから、いくつか出来事を挙げていただけますでしょうか。

黒田 最初に挙げなくてはならないのは、申すまでもなく東京 RC です。日本で初めてのクラブというだけではなく、今日に至るまで、日本の最大のクラブとして、立派な例会を続けてられています。例会は同時通訳で行い、また、『クラブ会報』は英文のものも作成して世界のリーダーたちに送っています。日本のロータリアンにはあまり知られていないと思いますが、世界に向けて、その役割をしっかりと果たしてくださっています。

清水 確かに、東京 RC を外して日本のロータリーを考えることはできませんね。

黒田 次に、日本で 3 回の国際大会が開催されたことと 3 人の国際ロータリー（RI）会長が出ていることが挙げられます。また、RI の公式言語に日本語が入ったこと、日本に RI の事務局が置かれたこと、『ロータリーの友』の創刊、ロータリー文庫の創設。これらの出来事は、日本の一般の会員にとって大きいことで、会員が知識を得て、具体的に奉仕活動を推進するのに役立っていると思います。このほかに、米山記念奨学金の設立、女性会員の入会が承認されたこと、ポリオ撲滅推進運動が始まったこと、RI 戦略計画が始まったこと、ロータリー平和センターの一つが東京の国際基督教大学に設置されたこと、関東大震災、阪神・淡路大震災、東日本大震災などの大きな災害の時に、世界のロータリアン、日本のロータリアンが支援したこと。

とりあえず列举すると、このようなところでしょうか。

清水 ターニングポイントがほとんど出尽くしたようにも思いますが、松宮さんいかがでしょうか。

松宮 具体的な事象はほとんど示されたと思います。私は違う角度から3つのターニングポイントを挙げたいと思います。まず、ロータリーにあって、奉仕活動を実施する主体は、常にロータリークラブでした。1960年代からでしょうか、地区が奉仕活動の実施主体となる活動が登場し始めました。例えばRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）、GSE（研究グループ交換）、ロータリー青少年交換などがそれに当たるでしょうか。2つ目は、RIがクラブの管理運営に関与するようになってきたこと。1990年代半ばDLP（地区リーダーシップ・プラン）がまず登場し、次いでCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）が推奨として登場しました。以前は、RIはクラブの管理・運営について、基本的にモノは言わなかったと思います。世界中のクラブで単年度制が元来持っているはずの最大の利点が発揮されなくなるようになり、マンネリ化してきました。それを見るにつけRIは、これではだめだと感じて、クラブの管理・運営に明確に関与すべきと判断し始めたのではないのでしょうか。そして、3つ目が、財団学友を中心とした、以前であれば会員資格を有しない人たちのクラブが日本にできたことです。このことのRIにとっての意味は絶大であったと思います。

清水 神崎さん、いかがでしょうか。

神崎 私が1976年に入会したころには、「ロータリーとは何か？」という問いに対する基本的な回答が、難解ではあるけれども容易に得られたように思います。今は「ロータリーとはこういう団体だ」と平易に規定し難くなったのではないかと思います。

安平 そもそもロータリーは、アメリカのシカゴで生まれた、非常にバタ臭いものだったのだらうと思います。そ



黒田 正宏氏

れが日本に入り、東京RCから始まって発展を遂げます。残念ながら、戦前、国粹主義の流れの中でRIから離脱しましたが、戦後、1949年にRIに復帰してから再び成長を続け、アメリカに次ぐロータリー大国になりました。なぜ、日本の土壌でロータリーがこれだけの発展を遂げたのか。日本には、江戸中期の思想家・石田梅岩（1685～1744）とか二宮尊徳（1787～1856）が説いたような、職業倫理とか、人生訓のようなものがありました。そういう下地のところに、アメリカから「ロータリー」というものが入ってきたのですが、それまでは何の関係もなかったにもかかわらず、考え方が大変よく似ているということで、うまく結びついたという気がします。二つの思想がうまく結びついたこと、それが、ロータリーが日本で受け入れられて発展した素地になっているのではないかと思います。

清水 日本人は、海外の思想と自分たちの思想、文化を結びつけるのがうまいですね。

安平 日本のロータリーの創始者・米山梅吉（1868～1946）も「例会は人生の道場である」と言っておりますし、多くの先輩方が「ロータリーは人生の哲学」であるとおっしゃってきました。決議23-34にもそのことが謳われています。その後、RIが人道的奉仕に傾斜していき、日本のロータ

リアンの多くが「なんか少し違うな」と思うようになってきました。これが日本におけるロータリー人口の減少にもつながったと思います。しかしながら、「人のために尽くせば、いずれは自分に還ってくる」というそもそもの発想の原点に立ち戻って、RIが進めている人道的奉仕についても、「単なる奉仕ではなく、巡り巡って自分の人生を明るくするもの」という発想を広めていかないと、日本のロータリーは衰退して行くのではないかと思います。

黒田 最近のRI理事会の動きを見ると、人道的奉仕に力を入れすぎてバランスが崩れているということに気づき、会員教育にも力を入れていかなければいけない、ということが決定されました。日本のロータリアンが言っていることに、RIも気がついたのだと思います。今回の規定審議会を見ても、日本から出された立法案について理解を得て採択されているものも多いわけですから、日本のロータリアンはもっと自信を持って、RIに向け、また海外のロータリアンに向け、意見を発信していただきたいと思います。

安平 「ロータリーは人間の生き方なのだ」ということを、もっと強調していかなければいけないと思います。

神崎 その通りだと思います。RIや世界のロータリアンの考え方は変わってきましたが、日本のロータリアンは、初期のロータリーの考え方を真剣に勉強し承継（見方を変えれば、頑なに^{もうしん}に^{しんべつ}）してきたのではないのでしょうか。アーサー・シェルドン（1868～1935）は、現在のロータリーの公式標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を考案した人ですが、「奉仕とは調和概念（利己と利他との調和）で、ただ一方的に奉仕しっぱなしということではない」ということを言っています。ポール・ハリスの寛容の精神と合わせて、対立概念を峻別することではなく、調和させながらロータリー運動を実践していくことを考えるべきでしょう。

清水 私が35年前に入会した時、先輩のロータリアンから「ロータリーはまず親睦だ。自分たちが親睦を深めることによって、社会奉仕あるいは国際奉仕にスポットを当て、奉仕を受ける人たちが一年間で自立するように心掛けること。見守ることは大切かもしれないが、いつまでも継続することは、その団体にとって決していいことではない」と教わりました。それが本来のロータリーだと思っているのですが、その辺りが少しずつ変質しているように思います。

松宮 今後も毎年交代ということが続けていくのであれば、長期的な展望の中でその年度、その年度が生き生きするための方策を各クラブ、各ロータリアンは考えていくべきだと思います。そこにロータリークラブが制度として基本とした毎年交代制の意味があると思うのです。

安平 確かにロータリーは一年交代でやってきたわけですが、今、私たちが一番考えなくてはいけないのは、持続可能な発展（sustainable development）ということです。持続可能な発展を考えると、単年度の活動だけでよ



松宮 剛氏

いのかということも問題になります。この持続可能な発展・持続可能性が、今のロータリーのキーワードだと思いますが、その中でロータリーを考えていけないといけないだろうと思います。

松宮 その意味で言えば科学こそ持続可能性を大前提にやっていかなければいけません。科学はそもそも人間の利便性のためだけのものではありません。ロータリーの理念は元来持続可能性を抜きに何も語ってはいないと思います。

神崎 クレム・レヌーフ R I 会長の、3-H（Health, Hunger and Humanity Program 保健、飢餓追放および人間尊重補助金プログラム）の提唱によって、地区とクラブが連携して、R I と直結して資金を使い、大規模な事業をしていこうという、奉仕の実践のパターンが始まりました。

安平 その3-H補助金プログラムが、ポリオプラスへと結びついていくのですが、ポリオ撲滅に取り組んだことは、ロータリーに

とって、大きな出来事だと思います。このことは、日本のロータリーにも大きな影響を及ぼしたと思います。ポリオ撲滅まで「あと少し」です。常在国は、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3か国を残すだけになり、発症件数も目に見えて減っています。もっともこれらは野生株のポリオウイルスによるものですが、このほかに、まだ、ワクチン由来の発症事例も残っていますよね。

黒田 現在、経口ワクチンは安価な上、医療従事者でなくてもワクチン投与ができるので、多くの子どもたちにワクチンを届けられるというメリットがあります。しかし、おっしゃる通り、わずかですがワクチン由来でポリオが発症する危険性がありました。そこで、徐々に注射による接種に切り替えてきています。注射は経口ワクチンより費用がかかりますが、製薬会社の協力によって、無料または低価格で供給していただくことになりました。また、内戦が続いている国もありますが、一時停戦を呼びかけるなど、根気よく活動が続けることによって、撲滅する可能性が見えてきました。

清水 安平さんがおっしゃったように、ポリオ撲滅のような大きな課題にロータリーを挙げて立ち向かったというのは、ターニングポイントだったと思いますね。3-H補助金プログラムによって、1979年から5年間をかけ、フィリピンの約600万人の子どもたちに予防接種をしたことが、ロータリーがポリオに関わった最初です。その後、1985年からポリオプラスとな



1961年、日本で初めて開催された国際大会（東京・晴海）

6つの重点分野

- ・ 平和と紛争予防／紛争解決
- ・ 疾病と治療
- ・ 水と衛生
- ・ 母子の健康
- ・ 基本的教育と識字率向上
- ・ 経済と地域社会の発展



神崎 正陳氏

り、ポリオとの闘いは今日に至っていますが、初期の段階で、日本人、私たちの先輩ロータリアンが、ポリオ撲滅に情熱を傾け、積極的に取り組んでおられたということ、ある意味、R Iのポリオ撲滅活動の牽引役になったことを、私たち日本のロータリアンは忘れてはいけないと思います。

安平 本当の意味でポリオ撲滅宣言が出されるのがいつなのか、今の段階でははっきりしません。また、撲滅宣言が出された後も、しばらくはこの活動を続けなければなりません。一度始めてしまったのですから、私たちは最後までやり遂げなければいけないということです。

清水 先ほどロータリーの単年度制に

ついて話がありました。ポリオを取り上げたことによって、単年度制という考えを持たなくていいという意識に変わったように思いますが。

松宮 ポリオ撲滅活動は、ロータリー財団やR Iの要請に基づいて、われわれは受動的に、しかし率先して動いているのであって、自らまず企画してどうこうするという性質のものとは違うと思います。ですから、ポリオ撲滅活動のために単年度制が葬り去られたと考える必要はないと思います。

神崎 そもそもロータリーが、単年度制に拘泥していたことを、知らない会員も多いと思います。クラブ会長が年度ごとに代わりますから、ロータリーの活動はその年度の中で終わるという考え方が初期にはあったのですが。

黒田 今、R Iははっきり継続性ということを言っています。

神崎 ロータリーの初期は、個人奉仕が原則でしたから、単年度という考えが採られたと思います。それが団体的な奉仕の実践になってくると、継続性が必然になるのでしょうか。

黒田 ロータリー財団では、6つの重点分野に絞って、この中から奉仕活動を選べと言うのでしょ。それから効率性、採算性、評価を重視します。ビジネスライクですよ。

松宮 R I理事会の雰囲気も、ロータリーという集合体を企業としてとらえ



安平 和彦氏

る方が、理解しやすいし、受け入れやすいという感覚の方が多いように思います。

神崎 組織化する、事業化する、継続する。そのためには経費がかかります。どんどん経済的な課題が増えていきます。企業が大企業化していくのと同じ理屈で、奉仕事業も経費のかかる大きな事業になっていきます。ロータリーの奉仕の実践は、営利事業の利益獲得計画の立案とは、本来全く別のものだと思いますが。

松宮 奉仕活動という視点でターニングポイントについて考えれば、日本のロータリーの奉仕活動が完全に変わったのは、たった6年前です。2011年の東日本大震災以来、個人、クラブ、地区で、受け手の立場に立ったたくさんの奉仕活動が始まったと思います。それまでは奉仕活動をするにあたってどのような手順でいかに具体化するか非常に戸惑っていたという感覚があったのですが、それをはっきりと変えたのは、東日本大震災の被災地に対して、とにかく何か支援をしてあげなければという思いが圧倒的だったからだと思います。東日本大震災に対する支援活動は今も続いていますし、今後も続いていくことでしょう。しかし、ロータリーが担っている役割からすると、ほかにも目を向けていかなければいけないということをあえて言うてもいいと思います。



一九七九年、フィリピンでポリオの予防接種が始まりました

神崎 奉仕の実践は、本当に難しいですね。初期のロータリアンが個人奉仕を考えていたことは間違いないのですが、時代の変化に伴う社会経済環境の激変による実践方法の複雑化は、ロータリーそのものを理解し難くしているのではないかと思います。

黒田 近隣の国との関係で言えば、日韓親善会議が挙げられます。日韓親善会議は、1982年に始まり、10年ほど中断されていた時期がありましたが再開され、今ではお互いに行き来するようになりました。また、2008年に日台親善会議も始まりました。韓国、台湾とは姉妹クラブ、姉妹地区も多くあります。政治的には課題がありますが、ロータリーでは協力をし合って活動をしています。

清水 1989年、女性会員の入会が認められたということ、最初に黒田さんがターニングポイントとして挙げてくださいましたが、これは社会でも女性が男性と同じポジションに就くようになったということが大きいと思います。私の所属する横浜RCでは、昨年6月に初めて女性会員が入りましたが、大企業の支店長や重役といった方々です。

黒田 地方では中小企業の経営者なども入っていますが、良い方であれば、女性会員もほしいということです。

松宮 従来から、日本の男子は男の子なのだからしっかりしなさいと言われて続けられた結果、人生の大切な場面で萎縮するように育てられ、女の子は女の子だからと伸び伸びと育てられてい



清水 良夫氏

ます。それが今の女性優位の社会をつくってきたと思います。ですから、そうした社会的素地から言えば、もっともっと女性の会員が増えていいのだらうという気はします。

清水 女性会員が入って、何かが大きく変わったということはありません。男性とか女性ということではなく、皆ロータリアンということなのでしょう。

安平 私は、ターニングポイントの背後に、規定審議会があると考えています。規定審議会が開催されるたびに、会員資格の要件などが変わってきましたよね。それが大きいのではないかと思います。このことによって、日本のロータリーも大きく変わってきたのではないかと思います。

黒田 私も、日本のロータリーを見ると会員身分の変更は大きいと思います。一業種一会員の原則も大きく緩和

されました。例会重視が、日本のロータリーの伝統でしたが、これも軽くなってきました。

松宮 規定審議会の件で言えば、例会の回数の変更が可能になったり、会員資格が大幅にゆるくなったことなどがあります。しかし、これは可能になったというだけで、変更されたとか、従わなければいけない、というものではありません。現実的には規則がルーズになってきたとしても、決してなくなったというわけではありません。一業種一会員制や、毎週1回の定例例会が、元来持っていた意義や意味を改めて見直す必要があると思いますし、結果としてクラブで実施することでもできます。今、私自身が何かRIに働きかけていくとしたら、会員も周囲の人もロータリーという活動の中で育てていくことと、将来を若い人たちに委ねていくわけですから、若い人たちがより活躍できる状況をつくってあげるためのプロジェクトを大いに推進したいと考えています。これもロータリーに重要なことの一つだと思います。

神崎 良い悪いというのは個人の価値判断ですから、ある人は良いと言い、ある人は違うと言い、絶えずそういう議論にさらされていくもので、それが多数決なり、雰囲気なりで自然に淘汰されて、団体性が育っていけばいいので、それを決議などで変えたからといって、運動体そのものの本質は変わらないのではないかと思います。

黒田 ロータリーの今後を考える上での具体的なこととして、今、変化しつつあるRI戦略計画を注視していかなければいけないと思います。

清水 皆さん、豊富な知識からのご意見をいただきありがとうございました。日本のロータリーのこれまでを振り返るだけではなく、現在抱えている、あるいは将来に向けての課題についても浮かび上がってきたように思います。ここで出てきたいろいろな問題点を精査して、今後の座談会や『ロータリー日本100年史』に結びつけていければ、と思っています。



二〇一三年、「ロータリー世界平和フォーラム広島」が開催されました

ロータリーが誕生したころ

今月号の表紙は、いつもと違った雰囲気で驚いた方も多かったかもしれません。しかし、毎月、本欄をお読みくださっている新会員の皆さんは、そこに写っているのが誰なのか、すぐにお気づきになったことと思います。そうです。12月号の本欄で紹介した、ロータリーの創始者ポール・ハリスです。

ではなぜ今月号の表紙がポール・ハリスなのかおわかりですか。それは、2月23日がロータリーの創立記念日だからです。1905年のこの日、ポール・ハリスは3人の仲間と会合を持ちました。その時の4人が、横組みの表紙を飾っているメンバーです。

左から、シルベスター・シール、ポール・ハリス、ハイラム・ショーレー、ガスターバス・ローアです。

ポール・ハリスは、シカゴでの生活は孤独であったと述べています。そして、「ある晩、私は同業の友人に連れられて、郊外の彼の家を訪れました。夕食後、近所を散歩していると、友人は、店の前を通るごとに、店の主人の名を呼んで挨拶するのです。これを見て私は、ニューイングランドの私の村を思い出しました。そのとき浮かんだ考えは、どうかしてこの大きなシカゴで、さまざまな職業からひとりずつ、政治や宗教に関係なく、お互いの意見をひろく許しあえるような人を選び出して、ひとつの親睦関係をつくれぬものだろうか、ということでした。こういう親睦関係ができれば、必ずお互いに助け合うことになるはずですよ」と、著書『ロータリーへの私の道』に書いています。

その考えをしばらく一人で温め、後に前述の会合を持ちました。これが、後に200以上の国と地域に広がり、約3万5,000のクラブと120万人以上のクラブ会員を有するようになったロータリーの初めの一歩でした。

この会合は、シカゴのダウ

ンタウン、ユニティ・ビル711号室、ローアの事務所で開かれました。残念ながら今、そのビルは残っていませんが、跡地前の歩道には、そのことを記した小さなプレートが埋め込まれています。また、現在、エバンストンにある国際ロータリー世界本部の1階にその部屋が再現されていて、見学することができます。

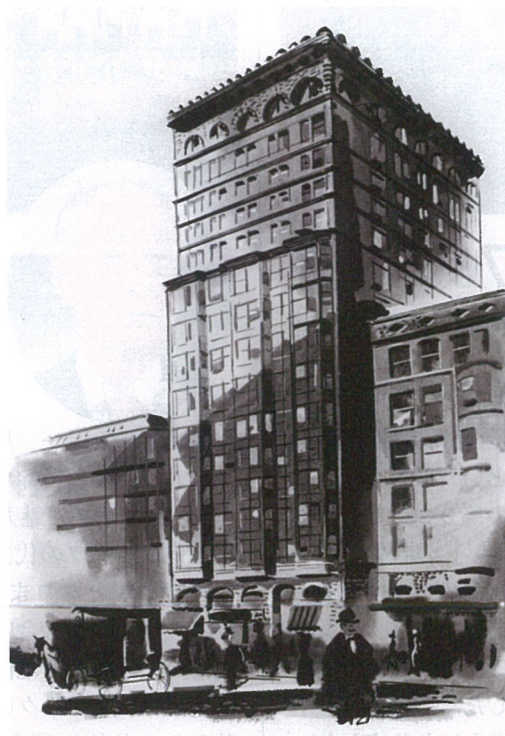
ポール・ハリスは同書に、ロータリーについて次のように書いています。「シカゴという大都会に集まった、この小さなグループの会員にとって、ロータリーは砂漠のオアシスのようなものでした。彼らの集会は、今日のほかのクラブの集会とは違って、もっと親密であり、はるかに友情がこもっていました。面倒な、意味のない制約は振りすてられ、もったいぶったとりつくろいは入口で断られます。会員たちはみんな少年に戻るわけです。私にとって、クラブの集会に出席することは、あの谷間の家に帰るのと同じことだったのです」

「あの谷間の家」というのは、彼が少年時代を過ごしたウォーリングフォードの祖父の家のことです。「砂漠のオアシス」「なつかしい故郷」、皆さんにとって、例会は、クラブは、そのような場所になっ

ているのでしょうか。入会して間もない人は「とんでもない、緊張の連続です」とおっしゃるかもしれません。しかし、時間の経過とともに、少しずつ例会が居心地の良い、ほっとする時間になることを願っています。

「果報は寝て待て」と言いますが、ロータリーでは寝ているわけにはいきません。積極的に例会やその他のクラブ活動に参加して、先輩会員に積極的に話しかけてください。皆さまの行動が、ロータリーをオアシスにする鍵になるのです。

『友』編集長 二神 典子





第2560 地区

2016 年 11 月 5 ～ 6 日
アオーレ長岡ほか
ホスト 長岡西 R C 登録者 1,041 人

田中政春ガバナー 曾我隆一 R I 会長代理を迎えて開催しました。田中ガバナーは認知症専門の精神科医。そのスピーチは簡潔ながら、ウィットに富み、人柄を表すように心温まる秀逸なものでした。厳粛な雰囲気の中、2 日目の本会議では、青少年交換学生らによる活動報告が行われ、一般公開された慶應義塾大学法学部教授・片山善博氏の記念講演「地方の再生と日本の将来」は、参加者に多くの示唆を与えました。懇親会にも多くが参加し、フィナーレの「手に手つないで」に至るまで充実した内容となりました。



第2570 地区

2016 年 11 月 5 ～ 6 日
熊谷文化創造館さくらめいと
ホスト 熊谷 R C 登録者 836 人

前嶋修身ガバナー 大室儒 R I 会長代理を迎えて開催。ガバナー就任まで時間的余裕がなかった前嶋ガバナーは、就任準備が十分できるよう、各グループから順番でガバナーを選出することを強く提案しました。地区指導者育成セミナーでは、戦争を生き抜き、私財で基金を設立、長年ミャンマーの奨学生を支援している今泉清詞 P G の経験談に、称賛の声が上がりました。またロータリー財団 100 周年を記念し、歴代の財団委員長がおそろいの T シャツを着て地区内での財団の歩みを説明。財団は自分たちのもの、と再確認をしました。



第2760 地区

2016 年 11 月 5 ～ 6 日
ウェスティンナゴヤキャッスル
ホスト 小牧 R C 登録者 2,479 人

服部良男ガバナー 水野功 R I 会長代理を迎えて開催。「今年はすべてロータリー財団のお祝いを」という服部ガバナーの意を受けた大会は、プログラム、会場の飾りつけなど、さながら一足早い「ロータリー財団 100 周年」の誕生日パーティーのようでした。講談師の旭堂麟林氏が進行役となって、わかりやすくロータリー財団の歴史を振り返り、インターネットで財団奨学生やロータリー平和フェローの留学先と結び、研究内容や将来の夢などを聞きました。お祝いムードの中で、財団の意義をあらためて考える機会になりました。



第2590 地区

2016 年 11 月 11 ～ 12 日
パシフィコ横浜会議センター
ホスト 川崎西 R C 登録者 2,021 人

高良 明ガバナー 辰野克彦 R I 会長代理を迎えての大会で、1 日目の会長幹事会は冷たい雨の中での開催となりましたが、「クラブの魅力創りと活性化」の地区方針に沿って、地区内グループの代表が各クラブの奉仕の事例を発表し、熱い学びの場となりました。大会 2 日目は好天に恵まれ、川崎市立坂戸小学校合唱団による天使のような歌声に迎えられました。第 2580 地区の水野正人 P G による記念講演「2020 年東京オリンピックのレガシーとロータリーの多様性」は素晴らしい内容で、盛会のうちに閉会の点鐘が鳴らされました。



第2540 地区

2016 年 11 月 12 ～ 13 日
秋田ビューホテル
ホスト 秋田東 R C 登録者 626 人

平澤孝夫ガバナー 朴雨勝 R I 会長代理を迎え開催。第 1 日の会長・幹事・ガバナー補佐・地区委員長合同会議では、地区の委員会の活動について時間をかけ丁寧に報告され、出席者は多くの情報を共有することができました。また、ロータリー財団 100 周年にちなんで、ポリオ撲滅のための募金活動が展開されました。記念講演の講師は、新日鐵住金（株）代表取締役社長の進藤孝生氏。第一線の経営者の話は、参加したロータリアンにとって参考になることも多く、感銘を与えました。



第2770 地区

2016 年 11 月 12 ～ 13 日
越谷コミュニティセンターほか
ホスト 越谷南 R C 登録者 2,424 人

浅水尚伸ガバナー 佐原元 R I 会長代理を迎え、1 日目は地区指導者セミナーで、ロータリーへの認識を深めました。R I 会長代理歓迎晩餐会では、プロ奏者によるバイオリンとピアノの演奏とともに和やかに交流。2 日目のオープニングは阿波踊りでにぎやかに始まり、青少年交流会ではインターアクターやローターアクターなどから、活発な活動が報告されました。記念講演は X JAPAN のボーカリスト・ToshiI による「奇跡の出会い」。その後の大懇親会には多くの出席者が参加し、大会は盛会のうちに終了しました。



第2520 地区

2016 年 11 月 19 ～ 20 日
大船渡市民文化会館リアスホールほか
ホスト 大船渡西 R C 登録者 1,016 人

濱守豊秋ガバナー 東日本大震災で大きな被害を受けた大船渡で、竹腰兼壽 R I 会長代理を迎え開催。震災の爪痕はまだ見られるものの、地区大会を開催できるようになったことにホスト大船渡西 R C の会員一同、感無量であったことでしょう。R I 会長代理歓迎晩餐会ではホストクラブ会員が「七福神の舞」を披露。地元で獲れた海の幸を一番おいしい時期に味わってほしいという濱守ガバナーの意向で、例年春に開催の同地区の大会を秋に開催。懇親会には地元三陸産のアワビ、カキ、ホタテが並び、参加者は水産漁業の復興を味わいました。



第2620 地区

2016 年 11 月 19 ～ 20 日
グランシップほか
ホスト 清水中央 R C 登録者 1,333 人

生子哲男ガバナー 本田博己 R I 会長代理を迎えた今大会は、生子ガバナーの意向により青少年奉仕活動の紹介に力を入れ、初日はローターアクト年次大会や青少年交流会などが、会長・幹事会に並行して開催されました。2 日目の青少年交流フォーラムでは、ロータリー青少年プログラムのメンバーが一堂に会し、音楽を通じた研修を実施。担当役員以外はなじみの薄い青少年奉仕への理解も深まり、一味違う活気にあふれました。記念講演の三遊亭究斗氏のミュージカル落語も大好評で、記憶に残る大会となりました。

野球大好きロータリアンの思いを届ける 八代ロータリークラブ野球同好会

「野球を通じて親睦の輪を広げよう」と、第33回全国ロータリー野球大会に61チームが甲子園に集結。その大会に先立ち、「被災地に善意を届けよう！」と大会コミッショナーから登録している全国の175のロータリークラブ(RC)に提唱されました。その呼びかけに35クラブから300万円を超え集まり、玉井公詞氏(京都伏見RC)、山本忠男氏(広島北RC)の正副コミッショナーと中畠祥作事務局長(びわ湖八幡RC)が7月31日、その熱き友情の証しを持って熊本に来られ、被災地熊本の窓口として八代RC野球同好会が受けました。

そしてコミッショナー裁定で、被災状況に合わせて、大分県70万円、宮崎県50万円、熊本県210万円に分

けられ、各県別に支援活動を行うことになりました。

「大変重い荷物を背負い込んだ。何をどうすればいいのか！」と、苦悩しましたが、議論の末、野球大好きの方の皆さんの気持ちを考えるなら、「被災地の野球少年に野球用具を贈ろう！」ということになり、熊本県教育委員会と県軟式野球連盟の協力を得て、特に被災が激しかった益城町、西原村、宇城市の小学校27校、中学校22校、合計49校に軟式ボール各5ダース、合計245ダースを贈ることを決め、各地での大会の開会式に出席して、ロータリークラブの活動の紹介と併せ、直接子どもたちに届けました。被災地は、まだ心から野球を楽しむ余裕さえない環境でしたが、今回のボールの贈呈は大変喜ばれ、また意義あるものでした。

夏の甲子園でベスト4まで進出した熊本県代表の秀岳館高校。その部員たちは、被災地へ何回も出向きボランティア活動で大活躍し、県民に感動を与えました。甲子園への出発の際に、同じ甲子園で野球を楽しむ同志として、皆さんの熱き心を激励金として選手に届けました。(第2720地区 熊本県)



自転車100台の友好支援の橋渡し 横浜旭RC 五十嵐 正

熊本りんどうロータリークラブ(RC)と前ガバナー補佐の作守順子氏を訪ね、益城町を視察。状況を伺う中で宇土市役所、宇城市役所から、生活の移動手段にお困りの方へ、自転車を寄贈していただけないかとの要望があり、それを受けて横浜旭RCでは、横浜市に放置自転車の払い下げをお願いし許可をもらいました。

横浜市からは、熊本支援ということで、まだ使える放置自転車を選別し、100台を無料で払い下げてもらい、輸送手段と経費はクラブが負担しました。その際、事業に賛同して、横浜瀬谷RC、新横浜RC、宮城県の岩沼RC、また横浜市民の皆さんからも寄付金をいただきました。浄財を少しでも無駄なく、自転車をすぐに使える状態でお渡しするために、ロータリアンが1週間かけて分解整備し、輸送しました。

熊本では、宇土RC、宇城RCの会員が自転車の組立整備を行い、

宇土市、宇城市に贈呈し、各市から仮設住宅でお困りの人たちに届けました。

自転車を受け取った人の声を紹介します。「自宅を離れての暮らしは不便なこと、不安なことばかりです。これから家を建て直したりと金銭的にも厳しい時に、自転車を譲り受けることができ本当にありがたかったです。行動範囲も広がりました。私たちを応援してくれているのだと思い元気が出ました」(第2590地区 神奈川県)



福島ของทีมを招いて「少年サッカー大会」 浦和北ロータリークラブ

浦和北ロータリークラブは今年度創立 55 周年を迎えました。周年行事として 10 月 30 日に福島からサッカー少年団 2 チームを招待し、地元浦和の少年団 5 チームとの「サッカー大会」を開催。福島県矢吹町からのチームは前日に浦和入り、前夜祭としてステーキ食べ放題をプレゼント、ロータリアンとの交流の場を持ちました。

大会はやはりサッカーの盛んな浦和チームの圧勝で、福島ของทีมは 1 勝もできませんでしたが、午前と午後の試合の合間に元浦和レッズ、元日本代表の鈴木啓太選手による少年サッカースクールに参加しました。鈴木選

手からは「単に技術（スキル）の練習、練習のための練習ではいけない。常に何のための練習かを考え、試合の場を想定して練習しなければ意味がない。練習時間は限られているので、目標を持って、手を抜かず、集中することが大切」とサッカーに対する際の心構えを熱く指導され、子どもたちは感激していました。

この鈴木選手の言葉はサッカー少年に対する言葉ですが、ロータリー活動においても、「練習」を「奉仕」に置き換えるとあてはまるものがあるように思いました。

(第 2770 地区 埼玉県)



南三陸の消防士による講演会 倉敷水島ロータリークラブ

10 月 1 日、東日本大震災で津波による大きな被害を受けた宮城県南三陸町の消防士をお招きして、「岡山でもひとつではない防災対策」と題し、講演会を開催しました。

消防士である講師の佐々木茂人さんは、震災で自宅が津波にのまれ、家族とも数日間連絡が取れない中で救助活動に当たりましたが、震災前から避難場所に決めていた標高の高い建物に家族全員が避難して無事だったことから、「家族であらかじめ避難場所を決めておくことが大切だ」と訴えました。

また、避難所ではおむつや薬などが足りない状況が目立ったことから、自分が日ごろ使うものはすぐに持ち出せるように用意しておくことが大事だと強調しました。

講演を聞いた女性は、「岡山では災害に対する意識が低いと思うので、災害への備えが大事だと思いました」と話していました。

(第 2690 地区 岡山県)



心温まる北海道の公式訪問

第 2500 地区

駒形 曙美 ガバナー

(北見 R C)



北海道以外にお住まいの皆さんは、北海道の大きさをどのように認識されているのでしょうか。「北海道は広い」と言いますが、ほとんどの方が、その大きさを実感する機会はなかなかないと思います。しかし、実際の大きさとなりますと、例えば青森県、新潟県、石川県、山梨県、埼玉県、東京都、神奈川県、滋賀県、奈良県、京都府、大阪府、島根県、香川県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、沖縄県が、すっぽり入ってしまうほどの広さがあるのです。

数字に置き換えますと、北海道の総面積は、8 万 3,424 km²となっています。第 2500 地区の総面積は 5 万 1,265 km²ですから、北海道の総面積のおよそ 61%が、私たちの所属する地区の広さとなります。つまり、第 2500 地区は、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県、大分県、宮崎県、愛媛県、香川県、徳島県を合わせた面積とほぼ同じ面積となるのです。

そして、日本最北の稚内市から南へ下って、旭川市、北見市、帯広市、釧路市、根室市と北海道東部を斜め縦長に展開する広大な地域となっています。

当地区は、鉄道の合理化で廃線となった地域や、これから廃線が心配される過疎地域に広がっていて、電車の運行区間がほとんどないことから、気動車（ディーゼル機関車）とバスが運行しています。ところがその運行回数は極めて少ないため、最も利便性の高い自動車による移動が、ごく一般的な交通手段となっています。

ガバナー公式訪問は、同行者ととともに、地区内 67 クラブ（会員数 2,327 人、2016 年 11 月末現在）を車で移動し、宿泊しながら実施しました。体力の限界を感じるときもありましたが、初めて訪れる町、懐かしい町で心温かいロータリアンとの出会いがあり、感動することの多い素晴らしい毎日でした。ロータリーに感謝しています。

北海道東部



(建物管理)

地域とともに

第 2510 地区

武部 實 ガバナー

(札幌南 R C)



第 2510 地区は北海道西部（道央～道南）がエリアで、69 クラブあります。私はロータリーを一般の人々にも、ロータリアンにも、いかにわかりやすく伝えるかが大切だと思っています。「ロータリーとは何ですか」と聞かれたならば、「奉仕の心を持つ多少恵まれている人たちが、世界中の多くの恵まれない人たちのために支援する組織である」と答えています。

「ロータリーの会員一人ひとりの支援は小さいけれど、世界中のロータリアンがまると、とっても大きな支援になります」。ロータリーをこのように理解しているだけで十分だと、各クラブの公式訪問で語りました。

今年度の地区の目標は「地区組織の活性化」と「地域と共に」。最多で約 4,300 人いた会員数は、現在 2,600 人（2016 年 11 月末現在）です。会員数に適応した組織改革が必要だと考え、地区目標の実行を受け持つ委員会を 8 委員会減としました。大変な反対もありました。12 グループを 8 グループに再編する提案もしました。

地域の活動に参加し、地域とともに活動することによって、ロータリーの意義と存在を地域の方々に知っていただくことが重要です。10 人以下のクラブが 5 クラブ、11～20 人のクラブが 12 クラブ、21～30 人のクラブが 16 と、30 人以下のクラブが半数近くあります。しかしローカルな場所にあるロータリークラブは、地域とともに立派に活動しています。これら各クラブの活動を、北海道の有力な月刊誌『財界さっぽろ』に毎月 2 ページで紹介し、公共イメージと認知度の向上につなげていきます（ロータリアンの社長のご厚意で無料）。

ロータリアンは偉い人たちの集まりではありません。お金持ちの集まりでも、ステータスでもありません。ロータリー財団を通じたグローバルな奉仕活動を否定する気はありませんが、わが地区では地域とともに活動をする仲間たちでなければ、ロータリークラブは理解されないのです。

北海道西部



(建築設計)

震災からの学びを 次世代に

第 2520 地区

濱守 豊秋 ガバナー

(大船渡西 R C)



岩手県と宮城県にまたがる第 2520 地区は 79 クラブ、会員数が約 2,300 人。北海道 2 地区を除き、一番広い地区です。さらにこの地区は、太平洋に沿って長い海岸線を持ち、その大半がリアス式海岸の入り組んだ地形になっており、入り江ごとに異なる文化や経済を発展させ、独自のロータリー活動を展開しています。

79 クラブ中 37 クラブが海を間近に持ち、東日本大震災で多大な害を被りましたが、震災直後から、世界中、日本中から実に多くの支援をいただき、存亡の危機を乗り越え丸 5 年の月日を重ねてきました。私はこのような時期に「沿岸被災クラブの中からぜひガバナーを」という強い声を受け、引き受けました。

今年度は「復興支援に感謝して」を合言葉に、10 月半ばまでに全クラブを回り、「人類に奉仕するロータリー」実現のため、「会員の増強と維持に取り組もう!」「財団の寄付ゼロクラブをなくしましょう!」と訴えました。そのかいあって、10 月末現在で 66 人の純増を達成。ロータリー財団への寄付ゼロクラブも多かったのですが、どのクラブも協力的で、ありがたく思っています。

思うに、被災クラブは震災後、多くのロータリアンから援助を受け、ロータリー活動の素晴らしさや絆を感じてきたのだと思います。その思いが強いモチベーションとなり会員増強に取り組み、財団へも協力しようという気持ちになったと感じております。

今年度の『ガバナー月信』では毎号、沿岸被災クラブの会長とガバナーとの対談を掲載。丸 5 年がたち、ようやくクラブの復旧・復興を総括できるようになった今、自分たちが失ったものだけではなく、震災から学んだ多くのことを次世代のロータリアンや活動に生かしてほしいと企画したものです。地区が大震災を機に結んだ縁や絆、復興のノウハウなどを、今後日本中で起こるであろう大災害時に生かし、お役に立てればと強く念じております。

岩手・宮城



(調整食品製造)

復興支援に感謝して

第 2530 地区

佐久間英一 ガバナー

(三春 R C)



ガバナーとして、地区内各ロータリークラブを公式訪問させていただきました。各クラブから温かいおもてなしを受け、ありがたく御礼申し上げます。

当地区の現況であります。全国のロータリアンのご厚情により被災地の多くの人々が勇気と元気をいただき、復旧・復興の礎になりました。現在もなお、自分の家に戻ることも、会社に行くこともできないロータリアンが約 80 人もいますが、多くのご支援をいただきました全国のロータリアンのご恩を忘れることなく、未来に引き継いでいく所存です。

地区ガバナーとして公式訪問をした中で、被災したクラブの皆さまから、若年層の流出による雇用の難しさ、賃金の高騰など厳しい現実の話もありましたが、まずはスタートラインに早く戻れるようにすることが、最大の課題であると言われております。

あらゆる状況の中でも、被災者、地区における復興をなすための課題は何といても、風評被害の払拭と震災の記憶の風化防止であります。あらゆる機会と方法で、地区全体で取り組んでいるのが実情ですが、一朝一夕には解決できない状況であります。

素晴らしい話もあります。国境を超えたロータリーの活動から、被災地出身の高校生がウィーン国立音楽大学ピアノ科に見事入学したこと、インターアクトなど青少年の短期留学、伝統の踊りの復活・継承など、地区のさまざまなロータリー活動でも、元気の出る協力を多数していただきました。

ガバナーとしての今年度の最大の重点活動は、「ポリオの撲滅」を目指す意義を会員に知ってもらうこと。それを通して、地域の方々に世界でよいことをしているロータリーと今年度の国際ロータリーテーマ「人類に奉仕するロータリー」の共感者の輪を広げることが、ロータリークラブの発展につながると確信しております。

福島



(自動車販売・整備)

情報をわかりやすく伝えたい

第 2540 地区

平澤 孝夫 ガバナー

(秋田東 R C)



昨年 1 月、国際協議会から帰って最初に取り組んだのは、クラブの演台をロータリーの新しい公式ロゴに変えることでした。ブルーを背景にした白のロゴを取り付けると、サンディエゴでジョン F. ジャーム国際ロータリー (R I) 会長エレクト (当時) が使われた演台と、同じものになりました。ただ、それは外観を変えただけで、外から見れば新しい印象を与えますが、内から見れば古いままです。そこで「外」と「内」どちらが大切なのか、考えさせられました。ロータリーの公共イメージ向上の点から言えば、外からの見え方は重要です。一方、内を私たちロータリアンの考え方や取り組み方だと置き換えて考えれば、それは簡単に変化できるものではありません。少しずつでも着実に努力を積み重ねていくことが大切なのだ、という結論に至りました。

国際協議会から帰ってもう一つ取り組んだのが、協議会最終日にジャーム R I 会長エレクトのスピーチの内容を地区内のロータリアンに伝えるため、日本語字幕付き動画を制作することでした。映像をご覧になった皆さんから大きな反響を呼びました。私は今年度、「ガバナーとして経験したことをできるだけわかりやすく地区の会員に伝える」という目標を掲げています。その点で言えば、この映像を通して私の思いが地区内のロータリアンに伝わったのではないかと考えています。

ロータリー財団創立 100 周年に当たり、当地区でも、優先事項であるポリオ撲滅については各地域で募金活動を進め、11 月の地区大会でも大勢のロータリアンに協力いただきました。もう一つの優先事項である平和推進では、4 月 2 日にロータリー平和フェローで、日本国際ボランティアセンター・エルサレム事務所パレスチナ現地代表の金子由佳さんをお招きして、100 周年記念講演会を開催する予定です。各ロータリアンの心に率直に響くよう、シンプルな講演会にしたいと考えています。



秋田

(婦人服小売)

ロータリーの原点に戻る

第 2550 地区

栃木 秀麿 ガバナー

(足利わたらせ R C)



ロータリーは第 2 世紀を迎えて、人道的奉仕活動が活発です。一人ひとりが主役として参加する職業奉仕や地域での社会奉仕よりも、世界的な規模の奉仕活動にウエートが置かれている傾向にあります。一方で、ロータリー財団の地区補助金の効果で、クラブごとの奉仕も活発になり、クラブの活性化にもつながっております。

ロータリー活動の原点は「親睦」と「奉仕」の 2 本柱ですが、最近『手続要覧』に「親睦」という文字が見当たらず、危惧しております。ガイ・ガンディカー 1923 - 24 年度国際ロータリー (R I) 会長は「親睦はロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり、成長するためにはどうしても必要な最上の土壌である」と言っております。

S. ケンドリック・ガーンジー 1947 - 48 年度 R I 会長は「入りて学び、出でて奉仕せよ」と提唱しました。有用な職業人が週一回の例会に集い、分かち合い、友情を深め、自己改善を図り、「奉仕の心の形成」を育みます。これが「親睦」であります。例会で高められた奉仕の心を持って家庭、職場、地域社会に帰り、「奉仕の実践」を行います。

ロータリーは、親睦が欠けるとロータリー運動が成立しない。一業種一会員制、例会出席、そして平等の精神は必要条件で、これに対して奉仕の実践は十分条件として、時代とともに変化しております。

近年、ロータリーは、会員減少に苦慮しております。原因は、経済不況とロータリーの魅力の低下と言われております。炉辺会合や、先輩ロータリアンとのロータリー談議が少なくなり、新会員はロータリーの素晴らしさを理解しないで退会しております。親睦の欠如の結果でもあります。奉仕活動が活発な今日、お互いによく知り



栃木

(産婦人科医)

合い、尊敬し合い、そして相手の身になって考えるというロータリーの親睦を再認識してください。

真実か どうか

第 2560 地区

田中 政春 ガバナー

(長岡西 R C)



ロータリーに入会以来、職業奉仕がロータリーの黄金律で、自分の欲することを他人へ施せと教えられてきました。職業奉仕のために「四つのテスト」が推奨されています。しかし、33 年間、第 1 項の「真実か どうか」の意味を理解することができませんでした。『truth』の翻訳が間違いで、『事実』と翻訳するのが正しいとか、「神の前で自分の言動が真実と誓えるかどうか」あるいは「真実を伝えること自体が役に立つ、実用主義的観念である」という解説を聞きましたが、腑に落ちず、適切かつ十分な説明ではないと思っていました。公式訪問時にこのことを質問されたら、ガバナーとしてどう答えるか、大変不安でした。

「実用主義」を調べて疑問は解けました。チャールズ S. パースが創始し、ウィリアム・ジェームズが発展させたプラグマティズム（実用主義）という思想が、19 世紀後半から 20 世紀初頭にアメリカに流布していました。ジェームズはある知識をもとに行動した結果が「生」に有用であれば、それは真理だと言います。換言すれば「実生活で有用な知識は真実だ」となります。

一方、「四つのテスト」は、ハーバート J. テーラーが倒産の危機にあったクラブ・アルミニウム社の再建のため、職員の研修、顧客、ディーラー、仕入先との取引に活用した倫理的行動基準です。このことから、「真実か どうか」とは、ある提案が自分の会社の経営改善に資するかどうかを検討することを意味していたのではないかと推測します。テーラーがプラグマティズムに影響されていたと仮定すれば、「ある知識や企画が自分の会社経営の改善に役立つものかどうかを考え、役立つものは真実であり、採用すべきである」とテーラーは考えた、この推理は極めて自然で、無理がないと思います。



不勉強ゆえの、的外れな暴論かもしれませんが、ガバナー退任後は、暇を見つけて理論化してみたいと考えています。

(病院)

クラブとは、例会とは

第 2570 地区

前嶋 修身 ガバナー

(熊谷 R C)



私たちロータリアンは、奉仕をはじめ諸活動についての研鑽^{けんさん}の機会が常にあります。私がガバナー補佐を務めた時、ふと「クラブ」について何もわかっていないことに気づき、クラブとは何だろう。クラブの本質とは何だろう、と調べてみました。

「クラブ(C L U B)」とは、会員制の集まりで、共通の趣味・興味・目的を持つ仲間が定期的に集まって形成する団体である。18 世紀から 19 世紀にかけて産業革命の進展で中産市民階級が台頭してきたヨーロッパで成立。日本人により結成されたのは明治の初期。クラブはその性格に応じて分類され、代表的な 4 つを挙げると、社交クラブ、職能団体、奉仕クラブ、スポーツクラブがある」「日本のクラブの特徴は、ヨーロッパのクラブが趣味やスポーツなどを通じた交流をその本質的な目的としているのに対し、日本のクラブは趣味やスポーツそのものが目的となってしまう、交流が必ずしも目的として意識されないことが多い」

翻って、日本のロータリークラブのことを考えてみますと、日本のクラブとしては珍しく奉仕という目的と根源的なクラブの目的である人的交流（親睦活動）のバランスがとれています。このことを私は「奉仕の目的を忘ればロータリーではない、交流・親睦が無ければクラブではない」と考えています。

また、交流・親睦の場がクラブ例会であることは言うまでもありません。今回の規定審議会で、「毎週 1 回」という例会の回数に「少なくとも月に 2 回」という例外規定が設けられましたが、クラブ自身によってあえて回数を減らすのは、クラブの目的から考えて実にもったいない気がします。減らすよりもやり方に知恵を絞ったらいかがでしょうか。同じ理由で、クラブ例会の出席率向上のため、当地区では今年度から「出席委員会」の名称を「出席向上（促進）委員会」に改称するよう各クラブにお願いしました。



(税理士)



“よねやま”から広がる新しい世界 ② 身近になった遠い国・トーゴ



新発田城南 R C
(第 2560 地区 新潟県)

カウンセラー

長谷川寿一 さん

名前も知らない国から

アドゥアヨム アヘゴ・アクエティ君は、西アフリカのトーゴ共和国からの留学生です。カウンセラーを引き受けることになった私は、手元に届いた彼の資料を見て驚きました。てっきり、採用数の多いアジア系の学生だろうと思っていたのがアフリカ、しかも「トーゴって、どこ？」と（笑）。実を言えば、それまでトーゴという国があることさえ知りませんでした。私だけでなく、大半の会員にとって、初めて名前を聞く国だったのです。

慌ててトーゴについて勉強したものの、正直、「本当にカウンセラーが務まるのか」と心配していました。けれども、5月のオリエンテーションで彼に会った時、そんな不安は吹き飛びました。驚いたのは、彼の語学力。母国語、フランス語、英語はもちろん、日本語も流ちょうに話し、田舎のなまりがある私より堪能なくらいでした。その上、親しみやすい性格で、クラブの行事にも全て参加し、私や家族、ほかの会員とも打ち解け、すぐに古くからの友人のような関係になりました。



奨学期間後も、会員宅での食事に呼んで交流

アヘゴ君によると、トーゴから日本に来ている留学生は、彼と彼の双子の兄の二人だけなのとか。それほど珍しい国からの留学生なので、もっと日本の文化を体験してもらいたいと、当時の国際奉仕委員長の発案で、7～8人の会員有志が持ち回りで彼を自宅に招き、毎月1回、食事を開くようになりました。幸い、彼は好き嫌いもなく、各家庭とも喜んで、心を尽くしてもてなすことができました。この集まりは、彼が卒業してからも続いており、今は中国出身の米山奨学生のために開いていますが、毎回、彼も必ず呼んで、一緒に交流しています。

彼の志に、心打たれて

クラブでは、彼の前に4人の米山奨学生を受け入れましたが、そのカウンセラーたちはほとんど退会しており、若い会員の米山に対する関心が薄れている時でもありました。それが、彼が来たことをきっかけに、また盛り上がってきた気がします。実際、「寄付は強制ではなく、自発的な意思とするもの」というクラブの確固たる方針があるのですが、最近、寄付をした会員の名前を発表したり、協力を呼びかけたりして、米山への寄付に対する意識もずいぶん高くなったように思います。

アヘゴ君が義肢装具について学んでいることから、東京で開催された義肢装具の展示会に二人で一緒に行ったことがあります。彼が、それはもう目を輝かせて熱心に見ていたのが印象的でした。「故郷に義肢の研究室をつくりたい」という彼の希望を聞き、会員有志でトーゴに行こうという話も出ました。具体的にどのような支援ができるか、現地を視察する計画でしたが、エボラ出血熱の流行で、断念せざるを得ませんでした。しかし、日本で学んだ技術をアフリカの人たちのために役立てたいという彼の志は、心を打たれるものであり、できる限り後押ししたいと思います。

名前も知らなかったトーゴという国が、彼との付き合いを通じて、少し身近になりました。「国の説明がされる時、よくトーゴはガーナの隣と言われるけど、トーゴの隣がガーナだ、となるといいな」と、彼には話しています。これからも、アフリカと日本をつなぐ懸け橋になってほしい、それがわれわれの願いです。

トーゴという国をご存じですか？ 西アフリカのトーゴ共和国は1960年に独立した、まだ新しい国。今回ご紹介するのはトーゴ出身の初の米山学友、アドゥアヨム アヘゴ・アクエテビさんと、カウンセラーの長谷川寿一さんです。日本で義肢装具について学び、アフリカの人のために役立てたいという大志をもつアヘゴさんを、世話クラブの全会員が応援していると語る長谷川さん。お二人に、これまでの交流を振り返っていただきました。



米山学友
アドゥアヨム アヘゴ・アクエテビさん

出身：トーゴ
奨学期間：2014 - 15
学校名：新潟医療福祉大学大学院

値千金の応援を受けて

トーゴのような発展途上国には、義肢装具を必要とする患者が大勢います。今後、専門家がもっと必要になると考え、私は母国の大学で、義肢装具士になるための専門知識を学びました。この分野では、新しい技術が次々と開発されています。義肢の製作技術だけでなく、バイオメカニクス（運動力学）の面から、義肢を使った歩行について学びたいと、日本留学を決めました。日本は、義肢装具分野ではトップクラスの設備や研究環境にあるからです。

新潟医療福祉大学大学院の修士課程に入学し、2年目に米山奨学生に選ばれました。私にとって、新発田城南RCの皆さんとの出会いは、とても光栄なことです。カウンセラーの長谷川さんをはじめ、世話クラブの皆さんには、今も変わらずお世話になっています。食事会に毎月誘ってもらい、交流を深めています。新潟の自然と食文化が大好きな私には、とても楽しいひとときです。何より、私の夢を信じてくれている皆さんからの応援は、“千金に値する”と感じています。

アフリカの学生のために道をつくりたい

現在は博士課程に進み、将来、アフリカの医療と社会の発展に貢献するという夢に向かって、研究をしています。今後はアフリカで義肢装具分野を発展させていかなければなりません。そのためにも、若い人材を育てることが大事です。私が習得した国際レベルの知識と技術、日本で受けた教育の全てをアフリカの学生たちに教えたい。そして、トーゴと日本の国際交流を促進し、日本の優れた技術を学生たちがより身近に学べるよう、道をつくっていきたいと思っています。

昨年、義足の普及活動と研究を目的に、義肢装具のサテライトオフィスをガーナに開設しました。日本の義足製作企業から部品を集め、それをリサイクルして、現地で安価で高品質な義肢装具の製作に取り組んでいます。また、ガーナでの研究をまとめた論文は、学会誌への掲載が決まりました。博士号取得に向け、これからも研究に励みたいと思います。

いつか、私がつくった義足を使って、トーゴの選手をパラリンピックに出場できるようにするのが目標の一つ。夢の実現を目指してがんばります。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業に関するお問い合わせ・ご意見、または“よねやまだより”についてのご意見を、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会まで、ぜひお寄せください。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp



感謝と歓迎の気持ちにあふれた総会 —— 台湾米山学友会総会 ——



日本語で「花」を熱唱する役員たち

台湾米山学友会（中華民国扶輪米山会）の総会が12月17日に桃園市内で開かれ、台湾の学友90人のほか、日本在住、ならびに韓国、タイ、マレーシアの学友、当会の若林紀男副理事長と岩邊俊久事務局長を含む多数のロータリアンなど総勢136人が集いました。総会では新会員の紹介や、同学友会が支援する日本人奨学生への奨学金授与などのほか、「形式ばらない総会に」との呉憲璋理事長の方針により、呉理事長が自らピアノを演奏、理事と監事が日本語で「花」を熱唱し、歓迎の気持ちを表しました。懇親会では、陶芸家の張義明氏の作品がチャリティーオークションにかけられるなど、例年以上の盛り上がりを見せました。



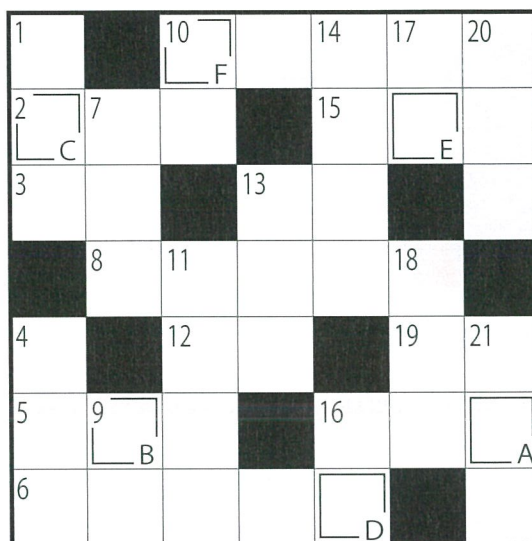
今月はクロスワード。ロータリーのことはよくわからない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。ただし、二重枠に入った文字を入れてできた言葉とロータリーには少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

問題 二重枠に入った文字をAからFの順に並び替えてできる言葉は何でしょう？

ヨコのカギ

- 2 二十四節気の一つ。今年は2月18日
- 3 「福は内、鬼は外」とまく
- 5 最近「パンツ」と呼ばれることも
- 6 ごろつき 無頼漢
- 8 ♪×2
- 10 116年前から17年前まで
- 12 「陸」とも書かれる数
- 13 春の七草の「スズナ」はこれのこと
- 15 ——道 ——勝手 ——捨て
- 16 目標以外の物には——もしない
- 19 泣いてばかりで——があかない



タテのカギ

- 1 ←→日本間
- 4 春の七草で、別名ペンペンダサ
- 7 お寿司のご飯は通常これ
- 9 カラスミの原料はこれの卵巣
- 10 納めるのは国民の義務
- 11 ゴールド、シルバーに次ぐ
- 13 人の住居となる建物
- 14 「福は内、鬼は外」のイベントの日
- 16 日本古来の雨具
- 17 ゲソの持ち主

毎月10人にロータリーの友名前入り
オリジナルUSB（4GB）をプレゼント



* 11月号の答えと解説を横組みP 41に掲載しています。



- 18 セイヨウスモモともいう
- 20 精錬すると絹糸になる
- 21 フライド—— ——ライス ——ナゲット

応募方法

郵便はがきに、①「2月号の答え」 ②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事 をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。ご記入いただいた情報は誌面企画の参考と、賞品発送のためにだけ使用させていただき、印象に残った記事に関する回答は「印象に残った記事ベスト3」の集計に使用します。会員のご家族、クラブの事務局の方、インターアクター、ローターアクター、米山奨学生のご応募も大歓迎です。

締め切り 2017年3月13日（月）必着
正解と当選者発表 本誌5月号

来月のパズルは、数独。お楽しみに！

Japanese Fellowship Breakfast

日本人親善朝食会

日本人
朝食会復活!!

日本人親善朝食会で
ジョン F. ジャーム会長のスピーチを聴こう!

2017年

6/11 (日)



6:30 開場・受付
7:00 開会
7:30 RI会長スピーチ
9:00 閉会

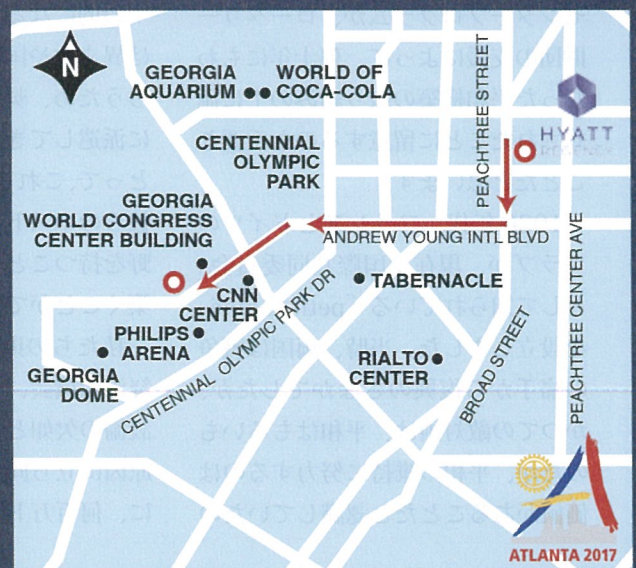
登録料 10,000円 (ポリオドネーションを含む)

会場

HOTEL HYATT REGENCY
265 Peachtree st NE Atlanta
GA U.S.A 30303
TEL 1-404-577-1234

ホテルより徒歩20分
シャトルバスも利用可能

日本人朝食会に参加してアトランタの
ダウンタウンを散策し、大会会場に
行ってみてはいかがでしょうか!



締め切り: 3月31日 (先着 500 人で締め切ります) ガバナー事務所を通して、お申し込みください。



ロータリー財団がC N B Cにより慈善団体トップ3に選ばれる

アメリカの有名テレビ局・C N B Cは、毎年恒例の「Top 10 Charities Changing the World in 2016」(2016年に世界を変えた慈善団体トップ10)を発表し、その第3位にロータリー財団を選びました。チャリティーナビゲーターによると、上位10位に含まれている団体は、いずれも世界中で女性、子ども、貧しい人々を助け、環境問題にも取り組んでいる著名な大手慈善団体となっています。これらの団体は、健全な財務、説明責任、報告の

透明性において高い基準を維持しています。

第3位という評価の理由として、疾病予防、水と衛生、母子の健康に特化したプロジェクトをはじめ、世界で最もさし迫った人道的問題に取り組むために200以上の国・地域で120万人の会員が協力していることが挙げられました。また、ロータリーによるポリオ撲滅活動も高く評価されました。

C N B Cによる2015年のランキングでは、ロータリー財団は第5位でした。

国際大会

世界一忙しいA T L 空港

6月10～14日に開催される2017年ロータリー国際大会へ飛行機で行かれる方は、世界一忙しい空港と



して知られるハーツフィールド・ジャクソン・アトランタ国際空港を利用されることでしょう。地元ではこんなジョークがあるほど：「天国へ行こうと地獄へ落ちようと、まずはハーツフィールドを通らなきゃならない」

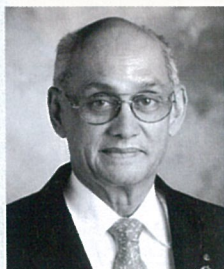
ハーツフィールドはデルタ航空のハブ空港ですが、ユナイテッド、アメリカン、ルフトハンザ、大韓航空も毎日この空港から発着しています。

到着後、どこに行くにも問題はあり

ロータリー財団管理委員長の思い

財団による平和への長年の献身

2016-17年度ロータリー財団管理委員長 カルヤン・バネルジー



平和と紛争予防／紛争解決月間の2月、ロータリー平和センターの成功とそのプログラ

ム修了生が世界中で携わっている重要な活動の功績をたたえましょう。2002年に始まったロータリー平和センタープログラムが、ロータリー財団の支援によって、何十年にもわたった平和構築の取り組みの上に確立されたことに留意するのも重要なことだと思います。

1930年代、フランスとドイツのクラブが、現在「国際共同委員会」として知られている「petit comité」を設立しました。当時、両国は戦争の痛手から復興のさなかでしたが、かつての敵対国は、平和はもろいものだが、平和の維持に努力するのは価値があることだと認識していたの

です。第二次世界大戦の勃発で彼らの希望は打ち砕かれたものの、平和を重んじるこれらのロータリアンは1950年に同委員会を再開しました。それ以来、国際親善と奉仕を推進するため、ロータリアンは250以上の国際共同委員会を設立してきました。

ロータリアンは長年、個人的な交流こそが国際理解への近道だと信じてきました。留学プログラムや海外出張が一般的になる以前から、私たちの財団は異文化や国際ビジネスを経験してもらうため、奨学生や若い職業人を外国に派遣してきました。多くの参加者にとって、これらの人生を変える冒険は、彼らのホストの視点を通し世界的な視野を持つことを助け、生涯続く友情を築くことができました。

私たちの財団は毎年、教育、医療、経済的機会、きれいな水、適切な衛生設備の欠如といった紛争の根源となる原因に立ち向かうプロジェクトのために、何百万ドルもの資金を配分してい

ます。グローバル補助金には具体的な要件があるため、平和に一步近づくために有効です。グローバル補助金を利用するには、少なくとも2か国のクラブがプロジェクトを提唱しなければなりません。実施国・援助国双方のロータリアンの知識と財団のリソースを組み合わせることにより、グローバル補助金プロジェクトでは、提唱クラブ間の末永いパートナーシップにつながる友情が培われます。

国境を超えた友情を築く絶好の場は、世界中からロータリアンが集結する、毎年の国際大会です。今年はアトランタで、「世界でよいこと」を続けてきた財団の100周年を祝います。一年で最大の誕生日パーティーで、皆さまにお会いできることを願っております。



ません。ジョージア州を車で旅行する計画がある場合を除けば、レンタカーを借りる必要はありません。Breezeカードを購入して、アトランタの公共交通機関 MARTA を利用すると、アトランタ市中心部の Five Points (ファイブポイント) 駅まで簡単に移動できます。路線を乗り換えれば、国際大会が開かれるジョージア・ワールドコンGRES・センターの最寄り駅、Dome / G W C C / Philips Arena / C N N Center station 駅に行くことが可能です。

市内の主要な観光名所は、電車で訪れることができ、電車で行けないところは、MARTA のバスを利用して巡ることができます。運行時間や路線地図は、MARTA のウェブサイトをご参照ください。

少しゆっくりと歴史的な観光名所を見たいという方には、アトランタの路

面電車がお勧めです。センテニアル・オリンピック公園付近から出発する魅力的な環状路面電車は、市内の中心部を通り、「Old Fourth Ward」(マーティン・ルーサー・キング・ジュニア国立歴史地区がある場所) と呼ばれる地域まで走っています。

- デブリナ・チャクラボルティー
ご登録は、www.riconvention/ja から
(割引料金の適用は 3 月 31 日まで)。

今後の R I 国際大会

2017 年 6 月 10 ~ 14 日

アメリカ・ジョージア州アトランタ
(以下、予定)

2018 年 6 月 24 ~ 27 日

カナダ・トロント

2019 年 6 月 1 ~ 5 日

ドイツ・ハンブルク

2020 年 6 月 7 ~ 10 日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

2021 年 6 月 13 ~ 16 日

台湾・台北

統計

全世界ロータリアン総数

1,227,217 人

クラブ数 35,263 クラブ

地区数 534 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 226,389 人

クラブ数 9,843 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 483,230 人

クラブ数 21,010 クラブ

国と地域 150 以上

2016 年 11 月 30 日現在

* 2016 年 5 月 27 日現在

** 2016 - 17 年度

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

「パズル de ロータリー」(11 月号) の答えと解説

11 月号の答えは

「1989」

当選者 (敬称略・順不同)

応募総数 194 人 正解者 191 人
ハシチョルン、バダムガラブ (秩父 R C)、上田邦彦 (川西 R C)、遠藤美香 (東京銀座新 R C)、高誠 (和歌山 R C)、前原健男 (熊本 R C)、坂田秀昭 (滝川 R C)、上原晃 (東京保谷 R C)、林裕行 (三重県・津南 R C)、橋本彰郎 (津山 R C)、高田裕司 (長岡東 R C)

9	4	6	1	8	3	5	7	2
1	7	3	2	5	⑨	8	4	6
⑧	2	5	4	6	7	3	1	9
2	6	1	7	3	5	⑨	8	4
7	3	8	9	2	4	1	6	5
5	9	4	6	1	8	2	3	7
3	5	2	8	4	6	7	9	①
4	1	9	3	7	2	6	5	8
6	8	7	5	9	1	4	2	3

ところで「1989」って?

今では、女性会員が在籍しているクラブがかなり増えましたが、ロータリーは男性だけのクラブとしてスタートしました。1989 年の規定審

議会でロータリークラブ入会資格条件のうち「男子」の文字の削除を意図した制定案が採決されました。11 月号の答えの「1989」です。

女性の入会を認める制定案は 1972 年の規定審議会に初めて提出されて以来、5 回の審議会で審議されましたが、いずれも否決されていました。

この決定を受け、「国際ロータリー定款」「標準ロータリークラブ定款」で「成人男子」となっていた会員資格が「成人」と変更され、1989 年 7 月 1 日に施行されました。日本でも同年 7 月 1 日に 4 人の女性会員が誕生。いずれも N T T 営業所長、支局長でした。現在日本には約 5,100 人の女性会員が在籍しています。その割合は、6%弱。一方、世界の女性会員が全体に占める割合は 21% (2015 - 16 年度) です。

国際ロータリー (R I) では、2008 - 09 年度に、女性初となる R



Andrew Chudzinski © Rotary International

女性会員はもはや珍しい存在ではありません

I 理事が誕生し、現在は 4 人の理事が活躍中。女性の R I 会長が誕生する日も近いかもしれません。

おまけ

『友』11 月号
印象に残った記事ベスト 3

1 位 (62 人)

日本のポリオ 発症から撲滅へ、そして今後の課題

2 位 (41 人)

オープン・マインドを現代に活かす

3 位 (22 人)

クラブを訪ねて 米子 R C

ROTARY お知らせ

新クラブ

名古屋宮の杜 (2760・愛知県)

2016年12月5日承認

会員数 30人

例会日 第1・3木 12:20

例会場 ウェスティンナゴヤキャッスル

事務所 〒460-0008 名古屋市中区栄
1-22-16 ミナミ栄ビル 402号室

会長 大口 弘和 幹事 高木 勝

新ロータリー衛星クラブ

古河東ゆきはな (2820・茨城県)

2016年12月13日認可

スポンサー 古河東

会員数 10人

例会日 第2・4水 19:00

例会場 ルピナス古河西口店

事務所 〒306-0033 古河市中央町
1-5-10

議長 海老沼敏亨 幹事 江口 彩香

新インターアクトクラブ

聖心ウルスラ学園

(2730・宮城県・延岡・延岡中央・延岡東)

発会 2016年11月17日 会員数 15人

事務所 〒882-0863 延岡市緑ヶ丘
3-7-21 聖心ウルスラ学園内

会長 知識 朋華 幹事 興梠 亜深

インターアクトクラブ名称変更

宮城県立盲学校→宮城県立視覚支援学校
(2520・宮城県・仙台南)

2016年6月28日承認

三島高等学校→知徳高等学校

(2620・静岡県・三島)

2016年6月28日承認

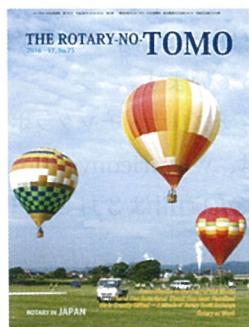
人間環境大学岡崎学園高等学校

→岡崎学園高等学校

(2760・愛知県・岡崎)

2016年7月22日承認

2016 - 17 年度版 『ロータリーの友』 英語版 No. 75



『THE ROTARY-NO-TOMO』は、日本のロータリアンの活動を海外の人たちへ知ってもらうため、『友』誌から記事を選び、翻訳して転載し、『ロータリーの友』誌の英語版として発行しています。

海外でのクラブ訪問時やメークアップの際に、国際大会でのプレゼントに、「日本のロータリー」を紹介するものとして、いかがでしょうか。

元青少年交換学生などのロータリーの学友や、その受け入れ先のご家族に差し上げるなど、あらゆるシーンで、ご活用できます。

ご注文は『友』事務所まで、お待ちしております。

定価 500 円＋消費税 (送料込)

インターアクトクラブ終結

日章学園九州国際高等学校

(2730・宮城県・えびの)

2016年8月31日承認

東北高等学校 (2520・宮城県・仙台北)

2016年9月30日承認

ローターアクトクラブ終結

名張 (2630・三重県・名張)

2016年6月20日承認

御殿場 (2620・静岡県・御殿場)

2016年6月30日承認

多治見 (2630・三重県・多治見 / 多治見西 / 多治見リバーサイド)

2016年6月30日承認

広報誌 ROTARY (一般向け／会員勧誘用) 好評発売中！



今年度もロータリーの公共イメージ向上のため、一般向け、会員勧誘用の広報誌を最新版に改訂して、制作しております。

一般向け「世界と日本」は、ロータリーの国際的な活動の紹介と日本のロータリークラブの活動を写真を中心に、紹介しています。

1セット (10冊) 定価 500 円＋消費税 (送料別) です。

会員勧誘用「あなたも新しい風に」は、ロータリアンになったら実際にどのような活動をするのか？ という視点で、例会・出席や職業奉仕について紹介しています。1セット (5冊) 定価 400 円＋消費税 (送料別) です。

見本誌とご案内状 (申し込み用紙付き) は『友』9月号と一緒に、クラブへお送りしております。

ご注文は、友事務所まで、お待ちしております。

◆訂正 本誌1月号横組みP14「『職業奉仕』はロータリーの根幹か？」右段上から4～5行目の(第6条)を削除し、上から5～6行目を標準ロータリークラブ定款(第6条)へ、あらためます。ここにおわびし訂正します。

◆2016 - 17 年度ロータリー手帳修正 第2590地区(神奈川県)ガバナー事務所のメールアドレスが変わりました。事務所住所・電話・Faxは変わりません。お手持ちのロータリー手帳その他を、下記のようにご修正ください。

E-mail g-office@rid2590.jp

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2016年11月末現在)

地区	R C 数	会員数	15年11月末 会員数
第2500地区	67	2,327	2,297
第2510地区	69	2,600	2,620
第2520地区	79	2,330	2,323
第2530地区	66	2,430	2,407
第2540地区	42	1,137	1,119
第2550地区	51	1,751	1,756
第2560地区	56	2,143	2,123
第2570地区	51	1,663	1,668
第2770地区	73	2,639	2,619
第2790地区	83	2,840	2,808
第2800地区	50	1,643	1,663
第2820地区	56	1,987	2,004
第2830地区	41	1,199	1,155
第2840地区	46	2,112	2,089
第2580地区	70	3,097	3,056
第2590地区	57	2,087	2,143
第2600地区	55	2,005	2,018
第2610地区	65	2,675	2,659
第2620地区	79	3,057	3,007
第2630地区	77	3,144	3,145
第2750地区	100	4,902	4,856
第2760地区	83	4,861	4,863
第2780地区	65	2,357	2,376
第2640地区	69	1,942	1,927
第2650地区	97	4,690	4,701
第2660地区	81	3,659	3,658
第2670地区	74	3,040	3,018
第2680地区	75	2,879	2,882
第2690地区	66	3,110	3,137
第2700地区	61	3,221	3,204
第2710地区	73	3,383	3,363
第2720地区	74	2,410	2,405
第2730地区	65	2,395	2,379
第2740地区	57	2,253	2,239
34地区合計	2,273	89,968	89,687

日本のロータリー

会員概数 89,671人

クラブ数 2,264

(左の表中34地区合計から、第2750地区のP Bグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750クラブ数・会員数は、P Bグループ9 R C 297人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P 6「日本のロータリー」数は34地区合計からP Bグループを引いた数。15年11月末P Bグループ9 R C 会員数293人。

修正 本誌1月号横組みP 41(10月末)表中、地区会員数: 2760・4,857人、34地区合計会員数: 89,787人、表外とP 6「日本のロータリー」最終行会員数: 89,490人。

*『友』ホームページの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載。

*第2520地区の数値は震災につき概数。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

2017 - 18年度版

ロータリー手帳 ご予約受付中



「ロータリー手帳」は、ロータリー活動に役立てていただけるよう、毎年ロータリー年度に合わせ製作。2017 - 18年度版は2017年6月～2018年12月の予定が、記入できます。

各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所・電話・Fax番号・Eメールアドレス、地区大会予定や、ロータリー関連事項も掲載。付録の「ロータリー関連資料」には、ロータリー用語、国際ロータリー戦略計画、ロータリー財団はじめ、さまざまな資料を収録してあります。

印刷用紙は森林認証紙、インクも環境に配慮したものを使用しています。手帳の色はロータリーカラーであるロイヤルブルー、サイズは男性上着の内ポケットに入る大きさで、女性のハンドバッグの中でも邪魔になりません。

詳細は2月1日付で、ロータリークラブにお送りしたご案内状を、ご覧ください。

定価 600円 + 消費税(送料別)

ご注文はお早めに、クラブ事務局を通し、『友』事務所までお願い申し上げます。在庫ある限りの受け付けとなります。ご連絡は、郵便・電話・FAXのいずれでも結構です。

◆お知らせ 堺利晶(2640・大阪府)が2016年11月30日付、青森東(2830・青森県)、神戸ハーバー(2680・兵庫県)が同年12月31日付で、国際ロータリーから脱会しました。

ロータリーの友

3月号主要記事予定

横組み 未来の懸け橋 ローターアクター

縦組み 地域創生 ひと・まち・しごと

倉敷芸術科学大学教授 濱家 輝雄

クラブを訪ねて 延岡東 R C

Rotary

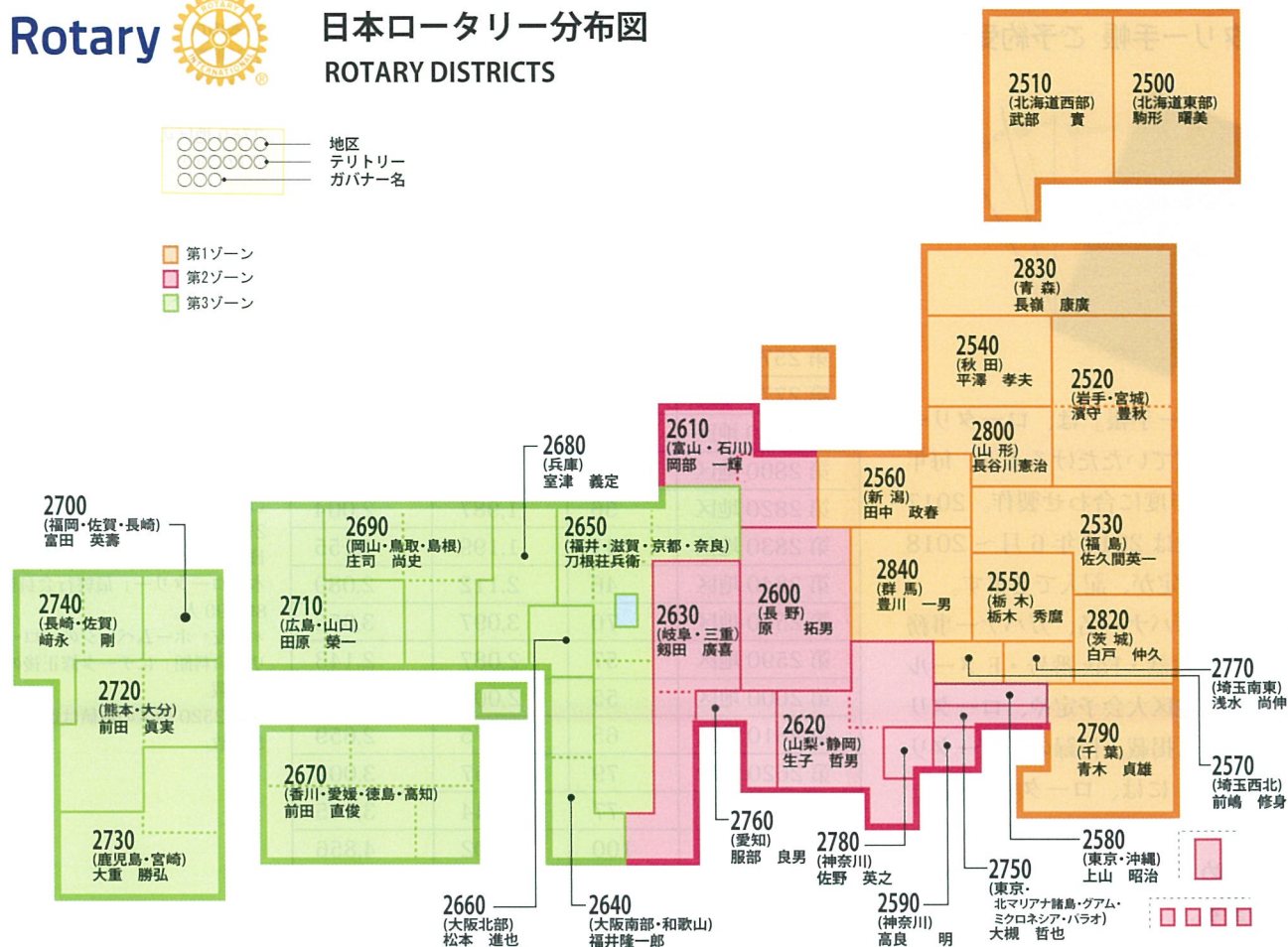


ご投稿・お問い合わせは

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階

一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp ロータリーの友HP www.rotary-no-tomo.jp



ロータリーの友ホームページ www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第65巻 2月号

2017年1月31日印刷 2017年2月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員	斎藤 直美 (豊田)
	石黒 慶一 (鶴岡西)
	上山 昭治 (東京武蔵野中央)
	大槻 哲也 (東京中央)
	佐野 英之 (秦野)
	松本 進也 (大阪北)

■ 理事会

代表理事	清水 良夫 (横浜)
理事	片山 主水 (名古屋東南)
	神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
	上野 孝 (横浜)
	安平 和彦 (姫路)
	片岡 信彦 (土浦南)
	橋本 長平 (京都東)
	井原 實 (さいたま新都心)
	田中 賢三 (茅ヶ崎)
	東 良輝 (宇部西)
	吉田 雅俊 (東京新都心)
	猿渡 昌盛 (東京武蔵府中)
	横山 武志 (東京北)
	中里 公造 (川口モーニング)
	堀口 昇治 (東京西)
	野中 茂 (川崎)
	津村 政男 (東京臨海東)
	渡辺 誠二 (東京みなと)
	二神 典子 (東京築地)
監事	船越 豊 (千葉中央)
	小川 湧三 (川崎鷺沼)
相談役	板橋 敏雄 (足利東)
	中村 昌平 (東京北)
	中山 義之 (横浜南)

■ 職員

所長	渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長	二神 典子 (東京築地)
副編集長	野崎 恭子
編集	稲川 やよい
	黒野 穠二
	山名 愛
	飯田 亜由香
経理	富澤 美子
	半田 弥生
	福元 菜穂子
振込銀行	三井住友銀行浜松町支店
	口座番号 (普通) 7450015
郵便振替	口座番号 00180-8-694591
印刷	大日本印刷 (株)
表紙印刷	半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

2017年 国際ロータリー年次大会 ROTARY INTERNATIONAL ANNUAL CONVENTION 2017

アトランタ大会参加旅行のご案内 2017 Atlanta

●大会開催地:アメリカ/ジョージア州・アトランタ ●大会期間:2017年6月10日(土)~6月14日(水)
●大会会場:ジョージア ワールド コンgress センター(大会開会式は6月11日(日)となります)

- ◆旅慣れたお客様用に全くフリーのアトランタ3泊コースをAスペシャルとして設定いたしました。
- ◆Aスペシャルを除く全コースには6月11日の日本人親善朝食会が含まれます。
- ◆大会地アトランタでの送迎、観光等のバスは、弊社主催の他コースのお客様と混乗が基本となります。

充実の全14コース

A 大会開会式出席の旅 5日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/14(水) ●旅行代金 **365,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安6,490円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→アトランタ③→[機中泊]→東京

A 大会地アトランタ フリー5日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行なし】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/14(水) ●旅行代金 **232,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→アトランタ③→(米国内都市)→[機中泊]→東京

B 大会地アトランタ滞在の旅 7日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/16(金) ●旅行代金 **445,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安6,490円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→アトランタ⑤→[機中泊]→東京

C 大会参加と 世界遺産ヨセミテ国立公園 8日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/17(土) ●旅行代金 **558,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→アトランタ③→ヨセミテ国立公園②→サンフランシスコ①→[機中泊]→東京

D 大会参加と 世界遺産イエローストーンとグランドティートン 9日間
最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/18(日) ●旅行代金 **672,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→アトランタ③→イエローストーン③→ソルトレイクシティ①→(米国内都市)→[機中泊]→東京

E 大会参加と アメリカの大地・グランドサークルとラスベガス 11日間
最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/4(日)▶6/14(水) ●旅行代金 **684,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→ラスベガス①→ブライスカニオン①→モアブ①→モメントバレー①→グランドキャニオン①→ラスベガス①→アトランタ③→(米国内都市)→[機中泊]→東京

F 大会参加と 東海岸周遊(ニューヨーク・ボストン・ワシントン) 9日間
最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/6(火)▶6/14(水) ●旅行代金 **598,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,680円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→ボストン①→ニューヨーク②→ワシントンDC①→アトランタ③→(米国内都市)→[機中泊]→東京

G 大会参加と シカゴ・ロータリーゆかりの地巡りとボストン・ニューヨーク 10日間
最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/4(日)▶6/13(火) ●旅行代金 **749,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,680円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→シカゴ(エヴァンストン)②→ボストン②→ニューヨーク②→アトランタ③→(米国内都市)→[機中泊]→東京

H 大会参加と 海空・橋・どこまでも続くキウエストへの道 フロリダの休日 9日間
最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/6(火)▶6/14(水) ●旅行代金 **583,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,120円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→オランダ①→マイアミ②→フロリダ③→アトランタ③→(米国内都市)→[機中泊]→東京

I 大会参加と アメリカ南部の風を感じる旅 10日間
最少催行人員:15名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/8(木)▶6/17(土) ●旅行代金 **797,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,120円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→ニューオリンズ②→アトランタ②→ナッシュビル②→メンフィス②→(米国内都市)→[機中泊]→東京

J 大会参加と メキシコ歴史遺産とカンクンリゾートの旅 9日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/6(火)▶6/14(水) ●旅行代金 **597,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安5,500円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→メキシコシティ②→カンクン②→アトランタ③→(米国内都市)→[機中泊]→東京

K 大会参加と ヘミングウェイが愛した キューバ 10日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/19(月) ●旅行代金 **598,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安9,670円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→メキシコシティ①→アトランタ③→ハバナ②→トリニダー①→パデロ①→メキシコシティ①→[機中泊]→東京

L 大会参加と キューバのハバナとメキシコシティ 10日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/19(月) ●旅行代金 **649,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安9,670円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→メキシコシティ①→アトランタ③→ハバナ③→メキシコシティ①→[機中泊]→東京

M 大会参加と ハワイでのパカンスの旅 8日間
最少催行人員:10名様【添乗員同行】(お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用)
6/10(土)▶6/17(土) ●旅行代金 **573,000円**
●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。
東京→(米国内都市)→アトランタ③→ホノルル③→[機中泊]→東京

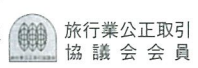
詳しい募集案内をご請求ください。ご請求は右下のフリーダイヤル電話でお気軽に！○内の数字は宿泊数を表します。

★ クラブ単位等で親睦を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております、何なりとお申し付けください ★

お問合わせ・お申込みは旅行企画・実施



ボンド保証会員



旅行業公正取引
協議会 会員



担当: ロータリー室 大山、井上、上藤、曾我、松浦
Eメール:rot@tonichi.co.jp



東日観光株式会社 (09:00~17:30) 土・日・祝日・休業
観光庁長官登録旅行業第270号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者:大谷 俊之
〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5築地KYビル4階
☎03-5148-1730 FAX. 03-5148-1827

0120-444-654

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

国際ロータリー年次大会参加旅行は最も経験豊かな当社にご用命下さい。

本人が強制的に送還され、その家族の一部が現地に取残されたという悲しい歴史があります。

戦後、帰国できなかった人たちは、日本人であることを隠して生活しなければならなかったそうです。市内のミントル地区は戦前、リトル・トーキョーと呼ばれ、多くの日本人が生活し、今でも至るところに日本人が生活した形跡が残されています。現在、地区の人口は一〇万人以上ですが、病院がなく、ほとんどの人が十分な医療を受けられない状況です。

当クラブは二〇年前、東タバオ・ロータリークラブ（RC）と姉妹クラブを締結し、数々の協同事業を行い、特にミントル地区では医療支援や学校支援を行ってきました。数年前から、救急車が必要との要請があり、今回はクラ



寄贈書に署名する藤野修一会長

ブの単独事業として実現させることができました。

引き渡し式は一月五日午前一〇時からミントル地区の市庁舎にて行われました。クラブからは藤野修一会長と国際奉仕委員長の私のほか二人が出席し、東タバオRCからも会長をはじめ多数の会員と家族が参列しました。今回の寄贈が、現地の人たちの役に立つことを期待しています。

なお、ミントルの由来は、日本語の「民・多・留」からと言われています。

（佐々木厚・記）

創立六〇周年記念事業 渋川ナタリ・ピアノの世界

渋川ロータリークラブ

第二八四〇地区・群馬県

クラブは今年度、創立六〇周年を迎えました。創立以来、地域に根差した活動を続け、一〇年前からは「子供達の未来を応援！」をスローガンに数々の事業を展開してきました。今年度からはこのスローガンを「広げよう視野を、深めよう地域愛」として、新たな一歩を踏み出しました。

「広げよう視野を」に沿った事業として、子どもたちが普段経験することの少ない世界に触れることで、自分の進む道を考えられる広い視野を持ち、

未来を創造していく力を高められるよう、コンサートを企画。当クラブが支援した元財団奨学生で、帰国後、素晴らしい活躍をしている渋川ナタリさんと、彼女の高校時代の親友でフルート奏者の羽鳥美紗紀さんによる「渋川ナタリ・ピアノの世界」を、一月五日に開催しました。

子どもたちとその保護者ら三三〇人を超す聴衆は、演奏の素晴らしさに酔いしれ、彼女たちのトークから音楽に対する強い思いを感じてくれたようです。公演時間の九〇分間は、とても短く感じられました。

「何かに興味を持ったなら、考えているだけでなく、必ずやってみてください。そうすることで、あなたが本当にやりたいことを見つけることができます」。こうしたメッセージは、子ども



音楽への強い思いを語る渋川ナタリ氏

たちの心に強く刻み込まれたことと思います。そして、この事業の成功は、次の奉仕に向けた大きな弾みとなったと実感しました。

またコンサートに先立って、四月には「深めよう地域愛」に沿った記念事業として、渋川市民会館と、二〇一六年に新設された渋川医療センターへ、計一二台の車椅子を寄贈しました。

（入澤達也・記）

Annotation

地区大会
(district conference)

ガバナーによって招集され、地区の全ロータリアンが出席し、意欲を喚起する講演を聴き、クラブと国際ロータリーの重要な事柄について話し合う大会です。

米山奨学生

ロータリー日本国内全地区合同プロジェクトである、米山記念奨学事業の奨学金を受けている学生のことです。対象は日本で学ぶ外国人留学生で、世界一二四の国・地域から累計一万九〇〇人以上を支援してきました。各奨学生には世話クラブが選ばれ、会員の一人がカウンスラーとなつて日常の相談役となります。米山奨学生はロータリーを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来国際平和に貢献する人となるよう期待されています。

お願いしました。その後、八時から移動例会を行い、一〇時にライトアップを終えました。

当日は五〇人の会員が参加し、乳がんの早期発見・診断・治療の大切さを一生懸命訴え、その様子は多くの新聞やテレビで報道されました。家族や会社の女性従業員が乳がんになり、心身ともに大きな苦痛を受けることのないよう、ロータリアンの皆さんにも、受診を積極的に勧めていただきますようお願いいたします。

(高橋秀樹・記)

国際防災の日に講演会開催

羽衣ロータリークラブ

第二六四〇地区・大阪府

当クラブでは、危機管理をテーマにみんなで話し合う機会を持ちたいと考えていました。関西に起こり得る南海トラフ地震では、大きな被害が想定されます。特に大阪湾に隣接する高石市は種々の被害が想定されています。

そこで、大阪沿岸部での地震、津波で起こる二次災害に注目し、大阪大学大学院工学研究科の青木伸一教授を招き、国連の定める「国際防災の日」の一〇月一三日に「臨海部・石油コンビナートの防災を考える」をテーマに講演会を開催。一般市民や防災関係者、



防災について真剣に考える機会となった講演会

学校関係者ら多くの人たちに参加してもらいました。

内容は、堺高石地域の石油コンビナートの現状、地震、津波による石油コンビナートの破損や、石油タンカーの座礁、転覆による油の流出で引き起こされる火災などの二次災害について、過去に起きた事例とともに、シミュレーションを交えて、詳しくわかりやすく説明してもらいました。

今後起こり得る地震と津波に対処できる防災を、みんなで真剣に考える必要があると痛切に感じました。講演会の参加者からは「興味深い内容で、実情がわかり、良かった」という感想を多くもらいました。社会奉仕事業として、地域の皆さんへ問題提起ができたものと思います。

(岩田博生・記)

地区大会で米山奨学生の 研究発表会を開催

第二五五〇地区

栃木県

一〇月二三日、栃木秀鷹カバナーの提案により、地区大会の会場に米山記念奨学会のブースを開設し、米山奨学生たちの日頃の研究を発表する機会としました。

当地区では毎年二月に米山奨学生の選考試験が開始されます。試験官の経験者は実感していると思いますが、いつも感じるのは、合否を決めるには甲乙つけ難く、素晴らしい研究をしている学生が大勢いることです。米山記念奨学事業では、日本と世界を結ぶ懸け橋となつて、国際社会で活躍する人材を育成しています。彼らの研究は将来、企業に就職または研究に携わっていく際、「懸け橋」の基礎ともなる重要なものです。

今回は地区内二三人の米山奨学生のうち、主に修士・博士課程の学生二人に、ポスターで研究成果を発表してもらい、彼らが日本でいかに真摯に研究に取り組み、頑張っているかを見てもらいました。

かなり専門的な研究や、英語での発表もありましたが、普段、クラブでも



米山奨学生への理解を深めた研究発表会

研究内容まではなかなか見られないこともあって、質問が飛び交い、和やかな雰囲気のもと、会員と米山奨学生との懇親が一層深められた素晴らしい機会となりました。

ぜひ各地区でも開催してみたいかがでしょうか。

(西那須野RC 鈴木明裕・記)

日本ゆかりの地へ 救急車寄贈

若柳ロータリークラブ

第二五二〇地区・宮城県

フィリピン・ダバオ市には約一〇〇年前、多くの日本人が移住しマニラ麻を栽培。最盛期には二万〜三万人の日本人が生活をしていました。第二次世界大戦の直後、現地に移植した日

交流館のアリオスで、(株) テレビユー福島の主催で上演された、劇団四季のミュージカル「ウェストサイド物語」を共催。いわき市内の中学生、高校生ら計三四五人を招待し、生徒たちは一流の芸術に触れ、みんな感激していました。

上演に先立ち希望者を募ったところ四〇〇人を超える応募があり、九月にクラブ例会で抽選会を開き、招待者を決定しました。生の舞台を見ることで、被災地の青少年の心のケアと教育的支援につながるだけでなく、上質な舞台芸術を提供することにより、地域文化の復興と振興に寄与するものと考えています。

なお、四月一五日に創立五〇周年記念式典を開き、記念誌を発行して、記念事業はすべて終了します。

ゲリラ豪雨のち晴れ

室蘭北ロータリークラブ

第二五二〇地区・北海道

九月一七日は「室蘭北ロータリークラブ旗杯 蘭東少年野球同好会」の後期大会開催日でした。

この大会は一九八〇年に始まり、当クラブではスポーツを通じた青少年の育成を大きなテーマとして活動してきました。

当日は早朝にゲリラ豪雨。開会一時間前に再び豪雨に見舞われましたが、それもやみ、太陽が出てきました。開会時間を三〇分遅らせ、水浸しのグラウンドを選手の保護者や大会関係者で整備して開催することができました。

ピーク時には一三チームが参加した大会ですが、現在は四チームで開催しています。スポーツの多様化と少子化の波が表れているようです。大会存続のために大奮闘する保護者の方々には敬意を表したいと思います。

今年度、当クラブが創立四五周年を迎えたこともあり、出場四チームに青少年奉仕委員会からボールを贈呈しました。各チームの子どもたちが想像以上に喜んでくれ、各チームからお礼の花束を受け取りました。

お金をかけて大きな事業を行うこと



豪雨の後のグラウンドで熱戦

だけが、ロータリー活動ではないと思いました。意外と、自分たちの身の回りに奉仕の「芽」はあるのかもしれない。

特に青少年奉仕は派手な活動ではありませんが、信念を持って取り組むことで、子どもたちを通じ、保護者など周りの人たちへとロータリー活動の理解が深まるのです。

青少年奉仕は心の活動です。費用対効果の世界ではありません。時間もかかるかもしれませんが、続けていくべきでしょう。ロータリアン自身が子どもたちから学ぶことは、意外と多いのではないのでしょうか。

(川本康裕・記)

ピンクリボン運動 夜間移動例会開催

大宮西ロータリークラブ

第二七七〇地区・埼玉県

一〇月九日午後四時半〜九時半、今回で四度目となるピンクリボン運動夜間移動例会を開催しました。

ピンクリボン運動は乳がんの早期発見・診断・治療を啓発するものです。当日は午後五〜六時にJR大宮駅西口デッキで、乳がんの早期発見などを訴えながら五〇〇〇個のポケットティッシュを配布しました。当クラブを含む

主催団体のメンバーに加え、ミス・ユニバース・ジャパン埼玉も一緒にPR活動を行いました。

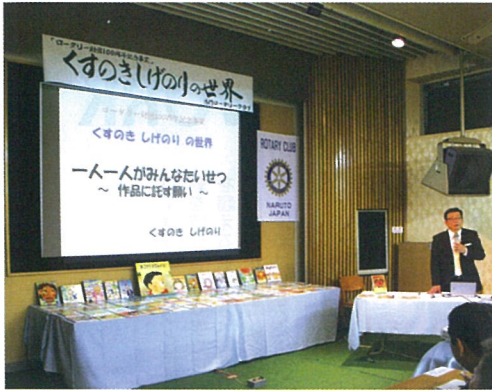
六時半から、ミス・ユニバース・ジャパン埼玉二〇一六グランプリと準グランプリ、二〇一七ファイナリストら一〇人によるチャリティショー&トーク。七時からライトアップ点灯式が開かれ、一般市民を含む約二〇〇人が参加しました。

点灯式では新見和男会長があいさつし、その後、来賓によるカウントダウンで、パレスホテル大宮の壁面にピンクリボンマークを映しだし、大宮ソニックシティビルとホールの壁面をピンク色でライトアップしました。

参加者にはミス・ユニバースと記念撮影をもらい、SNS(会員制交流サイト)などを通じての情報発信を



乳がんの撲滅を訴えながら、ティッシュ配り



地元出身、在住の作家の絵本に触れて

くすのき氏は「児童文学の創作活動と『徳育』を中心とした教育活動に加え、家庭・地域社会さらには企業におけるよりよい社会環境の創造と社会貢献のために、一人一人が一日一日を大切に、よりよく生きることについて考える『あなたの一日が世界を変える』の理念を、日本をはじめ世界へ普及するための活動」(くすのき氏のホームページから)を展開中です。

一〇月二日、当クラブ会員でもある、泉理彦鳴門市長と阿部榮次ガバナー補佐の出席のもと、鳴門市立図書館で絵本童話の贈呈式と、くすのき氏の記念講演会を開催。当日はNPO法人ふくろうの森(児童文学の読み聞かせの団体)の会員と、多数の市民の参加を得、絵本童話の世界に直接触れることのできた、感動の日でした。

今後はクラブとして一過性のイベントではなく、毎年新刊の寄贈と素晴らしい絵本の周知活動を継続し、ひいてはいじめや不登校がなくなるよう、さらには保護者があらためて子育てを考える機会になってほしいと考えています。良い絵本に触れ、子どもたちが豊かに育っていくことが、われわれの願いです。

(丸宮茂雄・記)

児童養護施設の子どもとハロウィーンパーティー

東大阪中央ロータリークラブ

第二六六〇地区・大阪府

一〇月二二日、児童養護施設・公徳学園の子どもたちを招いてハロウィーンパーティーを開催しました。

公徳学園の子どもたちとの交流は、二〇一五年のクリスマスパーティーに続いて二回目。今回は子どもたちに大変人気のあるハロウィーンパーティーを企画しました。バスでホテルに到着した子どもたちは、まず大浴場で入浴! クラブが準備したハロウィーングッズをワイワイ言いながら身に付けて、パーティーの開始です。大好きな食事や飲み物でおなかがいっぱいになったところで、ゲストによるパフォーマンスがスタートしました。



大いに盛り上がったバルーンパフォーマンス

バルーンパフォーマンスで大いに盛り上がり、ソンビに扮したダンサーとステージで一緒に踊り、最後は大きなバルーンとお菓子で両手がいっぱいに。バスに乗り込むとき、笑顔にあふれた子どもたちからの「ありがと」「楽しかった」の言葉に、会員全員が感動しました。

この日を楽しみにしていた子どもたち。「最高のパフォーマンスを子どもたちに届けたい」との熱い思いで集まったパフォーマンス者たち。そして、この日のために話し合いや打ち合わせ、直前まで段取りをしてきた会員たち。ほんのひとときでしたが、参加者全員が楽しみ、感動を共有できた、とても素晴らしいハロウィーンパーティーとなりました。

(小川高弘・記)

記念事業で時計寄贈とミュージカルへの招待

いわき平東ロータリークラブ

第二五三〇地区・福島県

当クラブでは今年度、「心つないで五〇年 感謝と挑戦」を合言葉に、創立五〇周年の記念事業として、いわき市への時計の寄贈や、ミュージカルに地元の中高生を招待するなどの事業を行いました。

昨年三月三〇日、JRいわき駅北口交通広場において、交通安全祈願祭および竣工式の中で時計の目録贈呈と除幕式を行いました。駅の改札を出て北側を見るとすぐ目に付くところに時計が立っています。

一一月一〇日には、いわき芸術文化



出演俳優からはサイン入りポスターのお礼

ROTARY 文章編 AT WORK

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。



おかやま農業女子の話に拍手喝采

おかやま農業女子プロジェクト

岡山備南ロータリークラブ

第二六九〇地区・岡山県

「〇〇女子」という愛称が各方面で使われるようになりましたが、本格的

に土を耕し、自然を相手に奮闘する女子といえば「農業女子」しかないでしょう。十一月九日の例会では「おかやま農業女子」の皆さんに話を聞きました。

「農業女子」は農林水産省お墨付きのプロジェクトです。各地で活躍する女性就農者をサポートする取り組みの一つで、「おかやま農業女子」は認定第一号。メンバーは農家の跡取りや新規就農者などさまざま。共通するのは「岡山×女性就農者」というキーワードと、明るく楽しくもつかる農業を目指しているということ。生産して消費者へ届けるという基本に加え、「生産して、つながって、消費者へ届ける。そして、反応を生かす」ため工夫し挑戦しています。四一人いるメンバーやその人脈を連携させ、より効果的な商品を開発することも。こだわりを持ちつつ、しなやかに変化する「柔らかな職人気質」を感じました。

さらに、農業女子が生み出す最大の「つながり」は、こうした活動を応援する企業や団体と新たなサービスを生みだしていること。女性の視点を生かした軽トラックやトラクター、農作業に適した簡易トイレや下着などが開発されています。

「おかやま農業女子」の話を聞き、

何よりも家庭での役割を担いながら、二四時間三六五日、自然を相手に奮闘し、さらに研究努力や情報交換の時間を惜しまず、岡山の新たな価値を創る姿に拍手喝采でした。知恵と汗と元氣を出して活躍する農業経営者を応援することは、今年度の地区スローガン「地域のため 世界のため」の実践にもつながると感じました。

（黒川善和・記）

会長の卓話を絵日記で

大曲ロータリークラブ

第二五四〇地区・秋田県

二〇一五―一六年度のクラブ会長だった赤坂二三男会員は、会長年度の一年間、例会の「会長の卓話」時間に「会長絵日記」を休むことなく描き配布しました。「人前で話すのが苦手なので、絵で思いを伝えたくて」というのがその理由。任期を終えた時、それらを一



赤坂会長一年間の絵日記を一冊の本に

冊の本『いいね、劇場 大曲ロータリークラブ会長のえにつき』にまとめ、九月下旬、大曲市内の画廊で一週間の展示会も開催しました。

赤坂会員は「週によつてはネタがなく苦労したが、会員の『楽しみにしている』という言葉に励まされ、描き続けることができた」「描き続けたことで、ロータリーの良さを再発見した」と話しています。展示会に来場した人からは「ロータリーのことはよくわからないが、絵で見ると楽しそう」という声が聞かれました。また、会員からは「あらためて（本を）読むと、一年間を振り返ることができて楽しい」と。なお、展示会場の壁面には、会員全員の似顔絵が飾られていました。

（加賀美奈・記）

絵本童話で感動プロジェクト

鳴門ロータリークラブ

第二六七〇地区・徳島県

クラブは今年度、ロータリー財団一〇〇周年を記念し、「絵本童話で感動プロジェクト」と題して、鳴門市生まれ、鳴門市在住の絵本童話作家・くすのきしげのり氏の作品全巻を鳴門市立図書館に寄贈しました。

ROTARY AT WORK



黄色いハンカチ運動の普及を
 〈草加松原RC〉
 全国黄色いハンカチ推進本部が「黄色いハンカチは手を貸してくださいの合図です」をキャッチフレーズに、外出先でのSO Sのサインとなる黄色いハンカチの普及を進めている。クラブは十数年前から支援を続け、今回も草加ふささら祭り会場で黄色いハンカチを配布。市民パレードにもそろいのジャンパーで参加、交通安全イベントなどにも参加し祭りを盛り上げた。
 (11月3日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK



青少年国際フォーラム
 〈東京東江戸川RC〉
 「青少年国際フォーラム」を開き、インドのNIRD(全国予防接種日)でポリオワクチン投与に参加したロータリーアクターの話、フィリピン児童養護施設の事務局長の講演、ミャンマーの米山奨学生も交えたグループ討論を行った。RACとIACを提唱し青少年奉仕に尽力するクラブでは、今回も参加者の海外への関心の高まりを実感し、心地よい青少年奉仕の実践となった。
 (10月15日 第2580地区 東京都)

ROTARY AT WORK



自殺防止最前線シンポジウム
 〈守口RC〉
 守口文化センターで「自殺防止最前線シンポジウム」を開催。和歌山県白浜町で「いのちの電話」活動を主催する藤敷庸一氏(写真)の基調講演に続き、秋田県の個人経営者の自殺を半減させた「蜘蛛の糸」の佐藤久男理事長ほか、自殺企図者を救う活動で成果を上げてきたバネリスト5人のディスカッションが行われた。相談者の複雑な困難と粘り強く向き合う強い熱意と意志に、会員も敬服しながら話を聞いた。
 (10月15日 第2660地区 大阪府)

ROTARY AT WORK



かしの木園に家電を贈呈

〈成田RC〉

昼間移動例会として「大成会かしの木園支援例会」を行い、洗濯機、DVDプレーヤー、プロジェクター、液晶テレビを贈呈。生活介護・就労継続B型事業所の同園には成田近隣の知的障がい者53人が通っており、石川憲弘会長は「いつも園生が元気よくあいさつしてくれる。奉仕を掲げるロータリークラブとして何かできないかと考え贈呈させていただいた」とあいさつ、園関係者が謝辞を述べた。
 (9月17日 第2790地区 千葉県)

ROTARY AT WORK

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただき、必ず活動日を入れてください。記念写真集(合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK



障がいを超え、スポーツ交流 〈東京 柏江RC〉
明治大学、成城大学の学生の協力を得て、障がい者と健常者が一緒に楽しむ「ふれあい運動会」を開催。視覚、聴覚、身体重度、知的障がいほか柏江市内の全ての障がい者に声をかけ、総勢119人の参加で盛り上がった。日ごろ閉じこもりがちな障がい者も、市長らとパン食い競争、紅白玉入れ、大玉送りなどで奮闘。昼食を挟み、楽しい一日を過ごした。
(10月16日 第2750地区 東京都)

ROTARY AT WORK



園児と「悪戸いも」収穫 〈山形南RC〉
山形の伝統野菜「悪戸（あくといも）」の収穫体験を実施。地域の保育園の年長児と保護者、会員ら約80人が参加し、村木沢あじさい宮農組合が管理する畑で土を掘り起こした後、親芋から子芋や孫芋をもぎ取った。園児は大はしゃぎで作業に汗を流し、地区の交流館で山形名物の芋煮を食べた。農作業を通じて農業、地元伝統野菜への理解を深めた一日となった。
(10月22日 第2800地区 山形県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

キッズサッカーフェス開催 〈函館五稜郭RC〉
コンサドレ北海道スポーツクラブの吉原宏太ヘッドコーチ（元日本代表）ほか2人のジュニアスクールコーチを迎え、「U-8（8歳以下）キッズサッカーフェスティバル」を開催。ウオーミングアップから徐々に技術につながる運動を展開し、いよいよ試合形式のミニゲームへ。会員もコーチ陣との混成チームで参戦。子どもの満足そうな表情に、事業の手応えを得た。
(10月10日 第2510地区 北海道)



ROTARY AT WORK

地域福祉・ボランティアに協力 〈堺フェニックスRC〉
堺山之口商店街で行われる、堺区さかいボランティア連絡会主催の「第2回堺区ボランティアまつりin山之口」（9月25日開催）の協賛団体がないと聞き、クラブとして全面協力を申し出るとともに、堺区障害者作業所等連絡会（エールDEねっと）の活動を支援するため、市社会福祉協議会堺区事務所を訪問。協力支援金を贈り、今後の支援について協議した。
(9月16日 第2640地区 大阪府)



ROTARY AT WORK



第1回少年サッカー大会

〈川崎高津南RC〉

「第1回川崎高津南RC少年サッカー大会プレミアムカップ」を開催、優勝チームに優勝盾と賞品を贈った。川崎市内から4つのクラブチーム(小学4年生以下)が初代チャンピオンを目指し、市内トップレベルの技術で試合を繰り広げた。小雨の中、会場の高津高校サッカー部、各チーム関係者、保護者の協力を得て設営・運営を行い、会員も熱い声援を送った。
(10月9日 第2590地区 神奈川県)

ROTARY AT WORK



戦争の悲惨さを伝える 「心の授業」

〈結城RC〉

結城市立山川小学校と結城南中学校で第2回「心の授業」を開催。児童・生徒に、事前に戦争に関する資料や長崎の原爆投下を題材にしたミニオペラ「焼き場に立つ少年」の台本を渡し、当日、生徒たちが朗読。続いて取手RC会長で声楽家の岡本静子氏が同作を上演、みんな食い入るように鑑賞していた。最後は全員で「花は咲く」を合唱した。
(11月1日 第2820地区 茨城県)

ROTARY AT WORK



地引き網漁体験学習

〈広島城南RC〉

障がい者福祉施設・八木園から32人を招き、愛媛県の大島で「地引き網漁」体験学習を実施。小雨の降る中、力を合わせて地引き網を引き上げると、タイやイカなどの瀬戸内の幸が予想以上に多く取れ一同大満足、みんなで味わった。障がい者の社会参加のきっかけ作りと、障がい者の有無、年齢・性別を問わず尊重し合える共育・共生社会の実現を、クラブでは願っている。
(9月25日 第2710地区 広島県)

ROTARY AT WORK

青函連絡船の海難者慰霊 碑を清掃

〈函館北RC〉

青函連絡船の台風海難者慰霊碑の清掃奉仕で、会員が汗を流した。1954年9月、台風15号により洞爺丸を含む青函連絡船5隻が転覆、死者・行方不明者1430人という国内最大の海難事故となった。クラブでは1967年5月、慰霊碑周辺にクロマツの植林を行って以来、毎年清掃奉仕を続けている。
(9月21日 第2510地区 北海道)



ROTARY AT WORK



ロータリー文化祭
 〈保原RC〉
 クラブでは2015年の春に修復し、地域内に設置したチンチン電車(路面電車)に親しんでもらおうと「ロータリー文化祭2016」を開催。伊達市内の幼稚園児や中学・高校の吹奏楽部、合唱部が日頃の練習成果を発表した。震災復興に取り組み県立保原高校美術部は、紙粘土製のがれき型マグネットに花の絵を描くワークショップを行い、子どもに人気だった。
 (11月6日 第2530地区 福島県)

ROTARY AT WORK



豪華クルーザーで交流
 〈浦和ダイヤモンドRC・浦和東RC〉
 80人が参加し、合同で京浜工業地帯の夜景見学家族例会を実施。浦和ダイヤモンドRCの1000回記念例会でもあり、貸し切りクルーザーで光輝く夜景を觀賞しながらのお祝いとなった。煙突の数など昔と比べ様変わりした夜景を見ながら交流、最後に「手に手つないで」の大合唱で閉会。二次会、さらに浦和での三次会で盛り上がった。
 (10月22日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK



慰問コンサート開催
 〈京都伏見RC〉
 コーラス同好会「こーるはんなんり」主体で、福祉施設・香東園やましなで慰問コンサートを開催。入所者と童謡や唱歌13曲を歌い、最後に同好会の持ち歌3曲を披露。曲が始まると入所者は表情が良くなり、楽器や手拍子とともに楽しんだ。認知症の予防・改善としての音楽療法の効果を実感。またクラブ予算でなく同好会の会費内で実施でき、費用対効果の高い事業ともなった。
 (9月24日 第2650地区 京都府)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ボウリング大会で交流
 〈那珂湊RC〉
 ひたちなか市社会福祉協議会の協力を得て、「第1回那珂湊RC杯ボウリング大会」を実施。ボウリングを通して障がい者と会員が交流し、支援しようと思ったもので、地域の福祉施設に通所する障がい者16人、会員11人が参加。会員は各レーンでボールの投げ方を指導したり、車いすの通所者の階段昇降の手助けなどを行った。参加者は生き生きとした表情で、大変喜んでいった。
 (10月31日 第2820地区 茨城県)





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

バリアフリーダイビング 支援事業を沖縄で開催

京都南ロータリークラブ
第2650地区 京都府

10月13〜16日の4日間、沖縄県で京都南ロータリークラブ主催による「バリアフリーダイビング支援事業」を実施。バリアフリーダイビングとは、特別な器材を装着してインストラクターの介助を受けることで、手足や視覚、聴覚などに障がいのある人も楽しめるスキューバダイビングのことである。

障がいのある人が、自らの体の重さや体力の限界を感じることなく、水の中で自由に動き回れるという素晴らしい体験をすることで、新たな喜びと生きがいを感じ、障がい者と健常者が共存可能な社会への新たな扉となることを目的に行った。

当日は23歳から79歳の障がい者12人を迎え、ロータリアン21人、家族、スタッフ、ボランティアを含め参加者総勢66人の事業として実施。中頭郡読谷村（よみたんそん）を主会場とし、日本バリアフリーダイビング協会（沖縄県）のメンバーにサポートを受けた。

一度も海に潜ったことがない参加者3人は、初日は国頭郡本部町の「もとぶ元氣村」のダイビングプールで体験ダイビング講習に参加。2日目には本部港沖から、実際に海中でのダイビングを楽しんだ。幼少期にポリオにかかり、両足が動かなくなつた参加者は、「海に潜るのは不安だったが、リスクを考えていたら前に進めない。だから行動した」と話していた。

ダイビングを通して前に進むという力強い参加者の言葉に接し、また障がいのある人をサポートするという実体験によって、参加した会員たちも大切なことに気付き、考えさせられ、大きな感動と力を与えられた、素晴らしい事業となった。

（樋口秀明・記）

立冬の夕映え富士と月と星

千葉・野田 高梨昇一郎

雲速し初雪となる伊豆の里

東京西南 菊池 恭三

校庭の白線薄れ秋終る

岐阜・高山西 小森 丈一

コスモスを抱へて雄鳥欄宜渡る

福井南 松山 古来

やわらかき日差しとなりぬ落葉道

奈良 吉田 佳代

白息を吐いて息災喜寿近し

大阪北 三宅 侃

飛火野の間に鹿の目ひかりけり

大阪心斎橋 西村 拓夫

みちのくの旅で覚えし菊脣

大阪・堺フェニックス 米田眞理子

先輩に負けぬ笛の音秋祭

兵庫・神戸西 土居 丈治

霧はれず心残して下山かな

兵庫・神戸西 後藤 睦子

おだやかな日々の過ぎゆく石路の花

兵庫・芦屋川 廣瀬ゆきを

青空の見える雪の舞つてをり

鳥取・米子南 中村 夢窓

父祖よりの寸土を守り冬耕す

福岡城南 吉武 草徑

秋風や磯の香りに鳥暮るる

埼玉・日高 犬竹 功子

紅葉山雲の間に間に現はれし

埼玉・日高 原田 邦義

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

冷蔵の水すくえば思い出す
水枕に母が氷割りし音

大分・竹田 高野 將

古洋館に葛の色づき思い出づ
ゲーテの館ワイマールの小径

石川・金沢百万石 石丸 恭子

垂れこめる雲は重きに耐えかねて
糸引くような秋雨降らす

愛知・豊橋 長屋 孝美

餅つかぬ石白庭の置物に
つつじ植えれば小さいなアート

神奈川・相模原 佐藤 清一

イグナチオ教会の鐘聲かに
鳴る日曜日婚儀あるらし

東京ワセタ 福地桂之助

引退の後の脱力怖るるや
四百メートル泳ぎきりたる

東京荒川 井上 久子

孫三人おでんの鍋に走りきて
湯気に隠れたたまごを掬う

茨城・古河東 小山 幸子

今日も又人の多さに驚きぬ
上野公園文化の日なり

千葉・富里 寒郡 政雄

妻逝きしのちの久しき命にて
いまだ福祉の事に當れり

千葉・市川 照井 親資

舞ひ散りし落葉を残し人去りて
ますます澄める秋の静寂

福島・須賀川 柿沼 良訓

活性化という言葉が遊ぶ商店街
シャッターに吹く風は冷たし

群馬・館林 新井 進

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

お詫び状書いては消している初冬

大阪西 鴨谷瑠美子

兄弟が英語でケンカ近未来

群馬・伊勢崎 秋山 春海

過疎の村コンバインだけ新しい

埼玉・入間南 幡谷 玄秀

夕焼けの棚田に響くシャッター音

福岡イブニング 田中 孝二

ごはんだよ今も聞こえる母の声

大阪東淀ちやまち 小坂 克彦

切り札におまえの肩が逞しい

兵庫・神戸中 吉井 邦弘

センスいい心うれしい寝め言葉

大阪・豊中 関谷 洋子

マッチすり驚く孫と暮参り

埼玉・入間南 遠藤 好一

夫婦して眠れぬ夜は深夜便

北海道・斜里 辻 舒宏

肩書きに名譽が付いてお飾りに

富山・射水 江守 正

奥深し宇宙飲み干す茶の心

福岡イブニング 甲斐総治郎

あっぱれと例会復帰握手され

京都・宇治鳳凰 辻 幸男

ロータリーきらりと光る人がいる

神奈川・川崎西 吉田 恵一

松茸にもう飽きたとの夢を見た

長野・辰野 伊藤 隆一

老妻もマミーと呼ばれ若返り

奈良 小林正太郎

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



稲畑 汀子 選

冬晴の極まる青や術後の眼

愛知・新城 荻野 修

作者は多分、白内障の手術を受けたのではないであろうか。ともかく眼の手術をされた後のよく見える眼で、冬晴の空の青さを見て感動されたのである。手術前の混沌（こんとん）とした視野が、すっきり見えるようになった喜びは如何（いか）ばかりであったであろうか。冬晴の青空を讀（た）た）える心の動きが、見事にこの句に込められている。

駅弁は友の選びし栗御飯

三重・名張 城山 勝紀

仲のよい友だちと旅をしているのであろうか。爽やかな秋、実りの秋である。友だちは何かと世話好きと見え、駅弁を買いに行ってくれたのである。駅弁はいろいろあるが、栗御飯を選んで買ってきてくれた。季節感があふれる駅弁に、仲間たちは大喜びしたのであろうと想像される。旅仲間の雰囲気が見事に描けた一句である。

君がゐて吾のありけり曼珠沙華

山梨・甲府西 太田 道夫

天高し帽子飛ばしてリレーの子

愛知・瀬戸 沢田 充子

歩数計三千二百鰯雲

千葉・富里 寒郡 政雄



佐佐木幸綱 選

堂々と馬上の神官町を練る
番内獅子舞先触れにして

島根・出雲南 小村 尚子

いっしょに投稿されてきた作に「軒並みに白き四手（しで）張り巡らして神迎へ待つ町の清しき」という作もありました。二首ともに出雲大社の神迎への神事に取材した作です。

旧暦の十月、全国の八百万の神々が出雲の国にお集まりになります。そのお迎への神事が、ここでうたわれている神迎祭です。ドキュメントタッチのこの作、そのお祭りを知らない者にもインパクトのある一首になっています。

ボジョレーのパーティーに行くその夜は
ピアスも服もぶどう色なの

長崎出島 伊東 浩子

十一月のボジョレー・ヌーボーの解禁日には、みなでその年のフランスのボジョレー地方の赤ワインを飲むパーティーが行われています。一時ほどの人気はないようですが、いまま各地でパーティーが開かれているようです。

この作、パーティーに行くときの楽しい気分をうまく短歌のリズムにのせて表現しています。とくに下句の口語の取り入れ方に、浮き立つような心はずみが読みとれます。

七歳の子はその母と赤子とに
鼻寄せて言ふ「同じ匂ひ」と

熊本水前寺公園 北里美知子



てじま晩秋 選

池袋ふくろう鳴く街知恵の森

東京池袋 小泉 博明

この作品、他の繁華街と比べてなんだか懐かしい感じがする池袋の街の情景を的確に捉えた。ふと学生時代よく通った池袋の芸術劇場前にあった古い桜下の想い出が彷彿（ほうふつ）としました。

真つ直ぐに歩く奇妙な蟹がいる

青森・五所川原中央 小野 順蔵

真つ直ぐに歩く蟹、見事な擬人法です。ずば抜けたことをやってのける。それが成功して周囲をリードしてゆく人。逆にそれが逆効果となって沈んでしまった方、人生多々です。

投票所王子や姫は行ったかな

長野・辰野 河手 欣哉

昨年の参議院選挙以降、投票権は十八歳に引き下げられました。半面、国民投票権は二十歳のままです。不合理であるとの声もありました……ともあれ十八歳を王子や姫と表現された作者のセンスが素晴らしいと感じました。

本当に嬉しいことは直ぐに云う

埼玉・行田さくら 小澤 誠邦

何の変哲もない作品ですが、単純明快で「しゃきとした」爽快感があります。小澤さんのヒットです。

無視よりも歌えばいいよボブ・ディラン

愛知・新城 鳥居 栄一

衛星放送における 4 K、8 K テレビ受信

市川建築設備設計事務所
代表者 市川 正夫

現在、BS（放送衛星）による衛星放送のフルハイビジョンは、水平方向の画素数（ピクセル）が一九二〇、約二〇〇〇です。から2 Kと呼ばれています。垂直方向の画素数一〇八〇を掛けると約二〇〇万画素になります。水平方向の画素数が三八四〇、約四〇〇〇だと4 K、七六八〇だと約八〇〇〇で8 Kと呼ばれています。画面の画素数は、4 Kで約八〇〇万画素、8 Kは約三三〇〇万画素で、それぞれ2 Kの四倍と一六倍です。4 K、8 Kは画素数が大きくなり、大画面でも臨場感ある、きれいな映像を映し出すことができます。

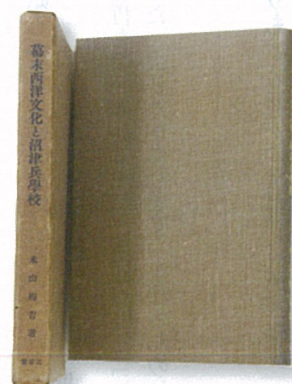
現在市販されている4 Kテレビは、二〇一八年に実用放送として予定されているBS・一一〇度CS（通信衛星）による4 K、8 K放送サービスを受信するチューナーは内蔵されていませんし、専用チューナーも市販されていないため、受信できません。よって、家電量販店では4 K対応テレビという呼称で販売されています。4 K対応テレビを購入しても、今放送されてい

る元の画質は、1 Kや2 Kですから4 Kの性能を生かすことができません。将来、4 K、8 Kの放送を受信できる機器の仕様が決定し、チューナーが市販されるようになれば、これを購入し、接続すれば4 K、8 Kの画面を視聴できます。現在、CS放送の専門チャンネルで4 Kの視聴が可能です。が、別途受信機器や契約が必要です。

現在のBSなどは右旋円偏波（右回りの電波）ですが、4 K、8 Kの放送では左旋円偏波（左回りの電波）になり、BSアンテナを4 K対応に変換すると周波数が大幅に高くなります。新しい衛星放送になっても従来の2 Kも受信できるように計画されていますが、4 K、8 Kを受信するにはアンテナ、ブースターなどの交換が必要になります。また、同軸ケーブルや分岐器などの仕様によつては改修しないと伝送ロス（損失）が大きくなり視聴できなくなります。

マンションやビル共聴（共同受信）の規模にもよりますが、アンテナも一回り大きくして受信レベルを上げ、増幅器の出力を大きなものにするか、必要に応じ増設し、同軸ケーブルや分配器類も低損失のものに取り換える対策が必要になります。

（第二六四〇地区・和歌山県・和歌山東南RCにて、同RC会員）



『幕末西洋文化と沼津兵学校』
表紙

これらを軸に、本書では「西洋文明実地の接触」「徳川氏の移封」「静岡藩の当時の事情」「沼津兵学校と新政府」などが述べられています。後半の「教育余語」では、「中央集権と学制」「学制の弊」「私学の尊重」などについて述べ、「従来の政府万能主義を棄て画一制度を更め、官学至上主義をうち大いに私学の興隆を企て、自由なる学府に寛容の教育を施し、実社会に出づべき青年の養成と共に世を導く学徒の奨励に従うべきは」と続きます。当時台頭してきた新官僚主義運動から軍国主義へとエスカレートしていく世情でしたから、これらの動きを見ながら、統制や官僚主義への危惧を感じていたのではないかと推測されます。

公益財団法人
米山梅吉記念館

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日

12月28日～1月4日
整理のための休館日
(5月、8月の特定日)

〒411-0941
静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1
TEL 055-986-2946
FAX 055-989-5101
Email yumh@ai.tnc.ne.jp



卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主を選んで要約、掲載しています。

ワークスタイルの変革

NTT西日本岐阜支店
高山支店長

白川 一公

市場はグローバル化、製品技術の成熟化、顧客ニーズの多様化が進み、労働環境では労働人口がどんどん減っています。それに伴い雇用形態が多様化し、その中で優秀な人材を確保、定着させる必要があります。

企業は、環境の変化に対応しなければならず、それを支えるための技術（スマートデバイス、クラウドなど）データをネット上に保存したり利用したりできるシステム）が登場してきています。ただしセキュリティ意識を向上させていく必要があります。

ワークスタイルを変革するためには、企業の風土、法則、加えて法律などを変えてい

かなければなりません。当然、労務管理、人事制度、情報管理、意思決定の仕組みを変えていかないと、変革はできないということです。これらについては、ICT (Information and Communication Technology) 情報・通信に関する技術が必須になってきます。

今までは仕事に合わせる、人が時間を合わせ、仕事場を定めていましたが、これからは人を中心に企業活動することになります。これで能力を思う存分発揮でき、当然、家庭とも両立させて業務を進めていくことも必要です。以下にこれらの事例を挙げます。テレワーク ICTを活用しての場所や時間にとらわれない柔軟な働き方。本社とは別にサテライトオフィス（居住地に近い小規模オフィスなど）や在宅で勤務します。モバイルワーク クラウド環境、携帯情報機器などを活用して顧客先、移動中など場所を問わずに働けるようにすることです。ウェブ会議 クラウド上にウェブ会議室があり、指定のURLなどをクリックするだけで会議室に入れるというものです。

オフィス改革フリーアドレス 個人のデスクを固定せず、どこでも仕事ができるように、個々の端末ではなく、全てをサーバーで管理するようなシステムを構築します。

(第二六三〇地区 岐阜県・高山RCにて・同RC会員)

米山梅吉没後七〇年シリーズ

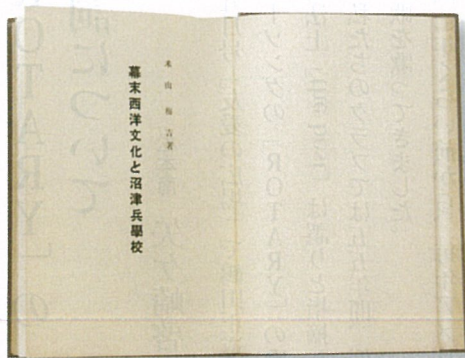
米山梅吉この一冊

幕末西洋文化と沼津兵学校

昭和九年四月第一版発行・二四ページ
非売品（第二版、定価一円二〇銭）

米山梅吉が本書を昭和九（一九三四）年四月に第一版、非売品として出版し、昭和一〇（一九三五）年の第二版は一円二〇銭で販売されています。

明治維新は大政奉還によって成りましたが、当時の国内は混とんとしていて、このような大きな政変の事情を正當に諒解することは困難でした。そこで徳川方も協力して、徳川が保持していた文化の奉還も行ったことが、維新をスムーズに達成させたと考えられました。文化というのは、幕府の世界情勢に対する知識の蓄積と、徳川幕府約二七〇年を支えた官僚組織のことです。



『幕末西洋文化と沼津兵学校』



豊かな自然も満喫できます

私たちのクラブの会員、梅崎謙勝氏は気さくで笑顔を絶やさず、一方で大変な読書家で、向

須坂五岳 中野 俊幸

おぶせ藤岡牧夫美術館

(第二七二〇地区 広島県 老人福祉)

荒角会員は一九六〇年三月に創立した当クラブの創立会員で、以来五六年連続一〇〇割出席、今年度の地区大会でも表彰されたばかりである。毎週スーツ姿で例会に出席する姿を目にする、われわれに心地よい緊張感と、会員としての誇りや自覚を呼び覚ましてくれる存在である。

本人には内緒で奥さま、娘さんにも参加していただき、記憶に残る心温まる例会となった。

上心の持ち主。ガバナー補佐や商工会議所副会長も立派に務め、会員だけではなく、市民からも厚い信望を得ている一人です。梅崎会員が代表理事と館長、学芸員を務めるおぶせ藤岡牧夫美術館（グレイスフル芸術館）は、長野県出身の画家・藤岡牧夫氏（一九四九〜）の作品を常設しています。

長野県小布施町の雁田山の麓、一三〇〇坪の土地に木造平屋の二七〇坪の美術館があり、人気シェフが経営するフレンチレストランも併設されています。春先にはお猿さんがやってくることもあり、かわいいうさぎをして人気者です。夕方にはトンビが上昇気流に身をまかせ、隣のスキージャンプ台の上を気持ちよさそうに旋回しています。

この美術館の基本コンセプトには、現在のような変動の激しい社会において生涯学習社会をサポートしたいという思いがあります。ここに展示してある藤岡氏の絵画を鑑賞して子どものような素直な心をよみがえらせ、それぞれの立場で大人の仕事ができればという願いもあります。

昨年八月一日は「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日として、国民の祝日「山の日」となりました。この美術館でも雁田山にちなんだ企画として、地元の写真家・島田正信氏の「山の生きものの写真展」が開催され、「自然は人間だけのものじゃないんだよね」と皆で認識を新たにしたところです。ぜひ一度お越しになってください。

(第二六〇〇地区 長野県 司法書士)

「ROTARY」の歌詞について

松本南 矢ヶ崎啓一郎

『友』九月号「友愛の広場」で鶴田正道氏が、ロータリーソングの「ROTARY」の歌詞の中で、文法上「the best」は誤りと指摘していました。私たちのクラブでは五五年間、例会で時々この歌を歌ってきました。

私は四〇年くらい前から、毎年アメリカに出張しています。当時、当クラブは例会出席率一〇〇%を続けており、当時は一週間前後でメークアップをする必要があったことから、必ず出張先で例会に出て、おかげさまで三年前に五〇年皆出席を達成、ロータリアンの特権を享受しています。

ニューヨーク州ウエストフィールドメイビル・ロータリークラブの例会に初めて出席した時、例会の始めに「ROTARY」を大声で元気よく歌っていました。私もつられて一緒に歌った楽しい思い出があります。

これまでにアメリカのクラブに何回かメークアップをしました。文法上の指摘は聞かれませんでした。国歌のほかに、アメリカの愛唱歌「AMERICA THE BEAUTIFUL」を誇り高く歌った例会もありました。

私は今後もロータリーソングは歌詞を変えない方がよいと思っています。鶴田氏のご指摘を心に留めつつ、当クラブでは今まで通り歌えればと思っています。

(第二六〇〇地区 長野県 果汁飲料製造)

褒賞制度の認定団体となることで、ロータリーの奉仕活動がより促進されるように思われます。国は時代の変化に対応した栄典授与制度を推進しようとしていますから、国の方針とも合致するでしょう。

もともと、このようなとらえ方には異論も考えられるところです。国家の栄典とは別のところでロータリーは活動してきましたし、褒賞されるから奉仕活動を行うわけでもありません。日本のロータリークラブは、第二次世界大戦中に国際ロータリーから一時脱会を強いられたことも経験しており、国との適切な距離感が必要だとも感じます。ただ、それでも思うのです。褒賞の対象となったところでロータリーの本質は変わらない、変わらないけれども褒賞を拒絶する必要もないだろうと。日本のロータリーとして、内閣府賞勲局の認定団体となることを検討してみてもいかがでしょうか？

(第二四〇地区 佐賀県 弁護士)

祝！ 安部豊任PG 一〇〇歳誕生日

甲府北 今福 勇

一九一六(大正五)年七月一九日生まれの安部豊任会員(一九八五―八六年度ガバナー)がめでたく一〇〇歳を迎えられました。クラブは次年度、創立五〇周年を迎えますが、安部会員は現在に至るまで創立会員として指導くださっています。折しも安部会員の誕生日が、ガバナーの公式訪問日と重なり、生子哲男ガバナーをお



ポールゆかりの月桂樹を生子ガバナーから受け取る安部会員

迎えてきたことは、一同喜びもひとしおでした。

ロータリーの創始者、ポール・ハリスが一九三五年二月に初来日した際、東京の帝国ホテルの庭に月桂樹を植えました。この木は戦禍も免れ生き延びましたが、一九六七年にホテルの建て替えが予定され、樹勢の衰えもあり、取り除かれました。しかしその月桂樹の枝を挿し木して大切に育て、うち一本は静岡県長泉にある米山梅吉記念館に植えられました。さらにその木から久保田伸治会員(三島ロータリークラブ)の努力で苗木が育てられ、今回、そのうちの一本をもらい受けることができ、生子ガバナーから安部会員へのお祝いとしてこの月桂樹三世が手渡されました。

一〇〇歳になられた今も、クラブで復刻したポール・ハリス著『抜粋ロータリーへの私の道』を座右の書として愛読し、ポールの生きた軌跡や思想に深く共感している安部会員です。

白寿のお祝い

呉東 新田 秀樹

一〇〇歳の記念の品として、ポールゆかりの月桂樹ほどふさわしいものはないのではないかと思います。甲府にお越しの節は武田神社に立ち寄り、月桂樹をご覧いただけたら幸いです。

(第二二〇地区 山梨県 通信設備保守)

「荒角さん白寿おめでとうございます!」。



一月一六日の例会日はちょうど荒角理幸会員の誕生日。例会の冒頭にサプライズでお祝いをした。ピアノカボイズ(クラブ同好会)の伴奏により、全員で「ハッピーバースデー」を大合唱。ご夫婦に花束を贈呈し、ケーキカットを行った。

ルラインRC所属の彼が、人吉中央RCで卓話をしてくれた。テーマは「コブレンツ生まれのヒット商品」。彼が顧問弁護士を務めているスタビラス社製のガススプリングについてだった。日本も主要輸出国であり、ほとんどの大手国産ワゴン車のリアドアに使用されている部品であるという。また、コブレンツ近郊のローライ（巨岩）や数々の古城が点在する美しいライン川上流の観光地、モーゼル川沿いのワイン畑の映像紹介もあり、ドイツへの旅情をそそるものだった。

人吉球磨は、日本三大急流の一つである球磨川が流れる球磨焼酎の里であり、近年、文化庁の日本遺産に認定された。コブレンツは、ライン川、モーゼル川が流れるワインの里であり、早くからユネスコ世界文化遺産に認定されるなど、両地は共通点が多く、今後も友好的に交流を続けていきたいという思いが、当クラブ会長から伝えられた。例会には、ラング氏の夫人と息子二人のほか、同僚夫妻や友人を伴い、総勢九人での出席だった。

われわれの地域の誇りであり、一二〇〇年以上も続く、国宝・青井阿蘇神社の「おくんち祭り」が行われている時で、ドイツ人一行もお神輿を担ぐなど、地元の人たちと一緒に祭りに参加してくれた。

人吉に一週間滞在した後、私たち家族は、彼らをさらに一週間にわたり、広島宮島の厳島神社、島根の出雲大社と足立美術館、兵庫の姫路城と六甲山、京都の京都御所と金閣寺、銀閣寺、清水寺、祇園・舞妓のお座敷、奈良の東大寺、和歌山の金剛峯寺と宿坊など、西日本を巡る観



写真提供：人吉新聞社

光の旅にお連れし、日本の魅力を存分に味わっていただいた。日本が初めてだという友人たちは、日本料理のおいしさ、見た目の美しさ、日本人の礼儀正しさ、おもてなしの素晴らしさ、そしてどこに行ってもトイレがきれいなことに感動し、日本のファンになってくれたようだった。次は二〇一九年、ドイツ・ハンブルクで開催される国際大会での再会を誓い合った。ロータリーが取り持つ国際的な友情に感謝している。

（第二二〇地区 熊本県 ホテル）

紺綬褒章について

佐賀県 奥田 律雄

私は、佐賀県の公益法人に関わる審議会の委員を務めています。先日の内閣府を交えた九州地区ブロック会議で知り、考えたことを述べたいと思います。

内閣府賞勲局は、栄典授与について公益法人の活動を重視すべきだとの方針に基づいて、同局が認定した団体に私財（五〇〇万円以上）を寄付した者を対象として、紺綬褒章を授与しているそうです。恥ずかしながら私は全く知りませんでした。

内閣府はこういう団体を認定しているのかと内閣府のホームページを見てみると、二〇一六年一月七日現在、二二の公益財団法人が認定されていましたが、そこに公益財団法人ロータリー日本財団と公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は含まれていません。

ロータリー活動と日本国の褒賞制度との関係について十分な洞察ができていないわけではなく、日本のロータリーが誇る両財団が



わがまちの味

大阪

たこ焼き

「くいだおれ」の街大阪にはおいしいものがたくさんありますが、なんといっても大阪浪花（なにわ）を代表するのは「たこ焼き」。ミナミの繁華街、道頓堀にはたこ焼き屋さんが軒を並べて味を競い合っています。ぜひ一度庶民の味をお楽しみください。

杉浦 勝昭（大阪府・大阪東南RC）



話題の舞台を鑑賞して盛り上がりました

を歌った時の笑顔は、これからの両クラブの友好関係が明るいものであることの証しであると思います。

(第二六五〇地区 京都府 金欄卸)

招待卓話・ロータリアン 卓話・会員卓話

足利東 石井 道康

地区のクラブ例会プログラム委員・委員長として三年目を迎え、今年度で委員長として任期を終えますが、これまで地区内の多くの例会に出席してきました。その中で感じたことは、ロータリー用語として「外部卓話」「内部卓話」と何気なく使っていますが、自分がロータリアンではないとすると、ロータリークラブの卓話と呼ばれた場合、「外部卓話」の「外部」とい

う言葉はいかなるものでしょうか。もし、私とその立場だったら、「よそ者扱いされた」と感じると思います。紳士淑女の集いであるロータリークラブが、卓話者に対して、無意識ながらも礼を失っていないでしょうか。

クラブ例会プログラム委員会は計四人の小さな委員会ですが、委員長として各クラブの用語に注目してきました。もっと良い名称はあると思いますが、仮に、ロータリーアンではない卓話者の場合は「招待卓話」、所属クラブの会員ではないロータリアンの卓話の場合は「ロータリアン卓話」、所属クラブ会員の卓話の場合は「会員卓話」としてみてはどうでしょうか。より良い用語を思いつかれた方がいらつしやいましたら、ぜひお教えいただければ幸いです。

当地区はいくつかの地区に隣接しています。

第二五三〇地区(福島県)、第二八二〇地区(茨城県)、第二八四〇地区(群馬県)。隣接地区でも、ロータリークラブ名、例会場、曜日、時間などを知るのは結構手間がかかります。各ガバナー事務所に連絡してみたところ、「地区役員名簿」から抜粋した資料を用意してある地区が多いように感じました。

私の事業所と自宅は、栃木県と群馬県の県境にあります。世界中にあるロータリークラブが県境くらいで情報不足になってはならないと思います。さまざまなクラブの例会に出席することによって知り、そこで新たなロータリアンと出会う、新会員がクラブ、地区に慣れてきたら他地区のクラブの例会と一緒に行く、などなど、せっかくロータリークラブに入っているのですから、他クラブを訪問して、卓話を行い、

わがまちの味

福山 福山うずみごはん



福山に来たら食べるといけんじゃろー! 「うずみ」は、江戸時代の儉約政治により、ぜいたく品とされた具材をご飯で隠して食べたのが始まりと言われていいます。今では福山の旬の山海の幸を埋めたスローフード料理です。

豊田 健路 (広島県・福山東RC)

卓話を聞くことは、とても重要で有意義なことだと思えます。

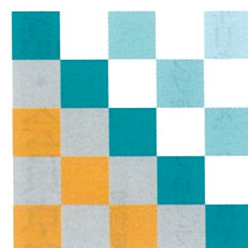
(第二五五〇地区 栃木県 染色)

ドイツからの返礼訪問

人吉中央 村田 優子

二〇年来の友人であるドイツのマークス・ラング氏の紹介で、二〇一五年夏、私はドイツのバッドキャンベルクイッドシュタイン・ロータリークラブ(RC)にて着物を着て卓話をした。『友』二〇一六年二月号「友愛の広場」で紹介。その返礼として昨年一〇月、コブレンツミッテ

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

成人式を迎えた わがクラブ

福山赤坂 麦谷 恒雄

福山赤坂ロータリークラブ（RC）は、昨年一〇月八日に創立二〇周年を迎えました。創立当時、広島県福山市赤坂町周辺は、福山市街地と旧松永市との間にあり、大きな企業はなく、コンビニすらない田園が広がる、ロータリーに無縁な地域と言われていたようです。

創立会長の眞田惣行さんを中心に「地域のニーズを探ろう」を合言葉に、かたくななまでに活動をしてきました。

所在地域内唯一の駅、備後赤坂駅で、通学してくる高校生に「薬物乱用防止キャンペーン」のビラを配り、通学路に「ロータリー花壇」を造りました。地域内の済美中学校、赤坂小学校の善行児童・生徒の表彰も行っています。

創立二〇周年記念事業として、赤坂公民館にソーラー常夜灯を寄贈しました。また昨年六月二三日に当地が土砂災害に遭ったことから、赤坂学区自治会連合会に、ブルーシート五〇枚、土のう袋二〇〇枚を寄贈しました。

創立してから約一年間、スポンサークラブの松永RCの会員から懇切丁寧に「ロータリーとは」というテーマで卓話を十数回していただきました。当時私は『週報』の担当をしており、会長の時間と卓話の間は学生に戻ったようにひたすら要約筆記に明け暮れました。おかげでロータリーの理念が理解でき、好きになりました。今となつては当時の例会での苦痛が私の大きな財産になったと思っています。

当クラブのバナーは、創立会員の二七人を地域の特産であるブドウの粒として表現しています。おかげさまで二七粒が五〇粒になり、創立二〇周年を迎えた今、大きなブドウが生き生き



備後赤坂駅で薬物乱用防止キャンペーンを実施

と実っております。

（第二七一〇地区 広島県 印刷）

友好クラブ ハナレイベイRC

京都洛北 加藤 雅之

二〇一六年三月に友好締結をしたハワイ・カウアイ島のハナレイベイ・ロータリークラブ（RC）から、会長はじめ六人の会員が、一〇月二六日に入洛。二七日の京都洛北RCの例会に出席後、私たちのクラブの会員とともに観光し、夜は歓迎パーティーを開きました。

総勢四四人となったパーティーは、舞妓の舞が始まり、秋を満喫する京料理やハナレイベイRCの皆さんからいただいたワインを楽しみました。途中、広島彰良会員のウクレレ演奏、歌に合わせ、ハナレイベイRCの会員がフラダンスで飛び入り。大いに盛り上がりました。最後は、ハナレイベイRCの皆さんには初めての経験となった「手に手つないで」で、またまた大盛り上がりとなりました。

京都観光では、伏見稲荷大社、三十三間堂、清水寺、金閣寺など旅行情報サイトのランキングで上位を占める観光スポットを案内し、その後、奈良、広島、大阪、神戸、伊勢と西日本の名所を巡り、帰国しました。

友好クラブとなつてまだ一年もたっていない。また、カウアイ島と京都は決って行き来しやすい距離ではありません。しかしパーティーの最後に、手をつなぎ「手に手つないで」



2016年にブータン訪問で
写真提供：半田RC

半田ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
HANDA



松石 健之さん

その年に当たって、一〇月七、八の両日、挙行される。前回は、五〇万人を超える見物客が押し寄せたという。

半田の歴史でもうひとつ興味深いのは、半田の南の武豊から熱田までの鉄道（現在は大府までの武豊線）が東海道本線より先、明治一九（一八八六）年に開通していることだ。東海道本線のレールなどの資材を運ぶために敷設されたわけである。この鉄道ができたために半田の海運業が衰退したという。皮肉なものだ。

半田RCの最近の話題は、ブータン王国との国際交流である。平成一七（二〇〇五）年の愛知万博のとき、半田市のフレンドシップ相手国がブータンになったことがきっかけだ。

に一度、市内の山車三両が勢ぞろいする「はんだ山車まつり」が行われている。ことし平成二九（二〇一七）年は

その交流活動の中心になっている松石 健之さんによると、万博の直前になって、パビリオンの建設に当たっているブータンの大工さんたちをもてなしてほしいという要請があった。行ってみると、本当になにもなかったもので、半田からテレビやパソコンを持って行ったりしたという。

半年間の万博期間中も、松石さんはトータルで四三日間、会場に通いつけ、ブータンの民族衣装を着てボランティア活動に励んだ。ブータンをPRするナショナルデーには司会進行の役まで引き受けた。「日本語が上手ですね、と言われたりしましたよ」

楽器店を経営し、小栗利朗さんとともに商工会議所の副会頭をしている松石さんは、イベントの運営はお手のものである。

万博後、半田ブータン青少年交流協会（榊原正治会長）が結成され、向こうの中学生三人と引率の先生一人を日本に招き、翌年は半田の中学・高校生をブータンに連れて行くという交流行事が定着した。新美南吉の童話の英訳本をつくって送ったりもしているという。

平成二八（二〇一六）年夏には、榊原さんが引率する日本の中高校生と一緒に、松石さん、森田会長、葬祭業を営む高木利定さんもブータンに行き、松石さんたちは奥地のゴレン村に贈った太陽光発電装置を見に行った。イノシシやシカなどの動物が農地に侵入してこないよう電線（四キログラム）を張り巡らして電流を流すようにした結果、農作物の収量が飛躍的に増え、若者たちは村を出て行かないですむようになったそうで、とても喜ばれたという。

「大変な悪路をランドクルーザーで一二時間く

クリスマス家族同伴例会、笑顔がいっぱい



らいかけて行く山間の土地ですからね、疲れましたよ」と森田会長が持ち前の大きな声で話しているときに立ち上がったのは、「ルービン力」の芸名を名刺に刷り込んだ学習塾経営者の平林伸康さんだ。お座敷マジックの名人、芸者さんの代わりに座を盛り上げてくれた。こちら、月の名所の望洲楼で、地酒を十二分にふるまわれ、後はおぼろ……。青いケシの花が咲くブータン、行ってみていなあ。

池辺史生（いけべ・ふみお）
元週刊朝日記者。現在はフリーランスの記者。
佐藤 敬（さとう・たかし）
写真家。人物の撮影を軸に活動。

MIZKAN MUSEUM は日本で唯一の
お酢の博物館



平成二七（二〇一五）年に半田運河沿いに開館した MIZKAN MUSEUM（通称 MIM）を訪れると、中壁又左衛門が酢をつくり始めた文化元

カン酢である。
中壁（なかの）
平成二七（二〇一五）年に半田運河沿いに開館した MIZKAN MUSEUM（通称 MIM）を訪れると、中壁又左衛門が酢をつくり始めた文化元

萬三商店の看板がかかる小栗家住宅は明治初期の建物だそうで、国登録有形文化財。まことに堂々たるものだ。訪ねると、運よく小栗家一四代当主の小栗宏次さんに会うことができた。愛知県立大学大学院の教授で、半田 RC の会員でもある。こちらのご先祖は新田開発によって得られた米で酒をつくり、それを江戸に運んで売るところからスタートしている。江戸で飲まれたのは灘の酒ばかりではなかったのだ。知多半島は江戸に近いぶん有利で、灘の酒より安く売ることができたから、「中国酒」と呼ばれて人気があったという。

（二八〇四）年からの歴史、酢のつくり方などがよくわかる。

中壁家も初めは酒の醸造をしていたが、江戸に入る酒が供給過多になって、知多の酒は苦戦を強いられることになった。それもあって、又左衛門は本家から分かれ、酒粕を原料として酢をつくることにした。折

から、江戸では現代の握りずしの原型「早ずし」がもてはやされ

つつあり、又左衛門のつくった粕酢は大人気と

なった。ミツカの商標は明治二〇（一八八七）

年から使われるようになった。

こちら、締めさばや押しずしをよくつくるので、日ごろ、ミ



協力：半田市立博物館



写真提供：半田市役所観光局

日光東照宮由来の立川流の作である山車は半田の自慢。今年五月はぜひ半田へ

ツカン酢に親しんでいる。だから、あれこれ蒔菴を傾けたい気分であるが、きりがないので、ここまでする。

最近の話題は
ブータン王国との国際交流

望洲楼の席に戻ろう。半田、亀崎、成岩など市内の一〇地区にはそれぞれ見事な彫刻が施され、からくり人形を載せた山車が合せて三二両あり、春のお祭りはずいぶんにぎわうという話になった。ことに五両の山車を海浜に曳き下ろす亀崎の潮干祭は勇壮、国の重要無形民俗文化財に指定されていて、つい最近ユネスコの無形文化遺産への登録が決定したことで盛り上がりつつある。

半田市では昭和五四（一九七九）年以来、五年



上：亀崎周辺には風情ある景色が。中・下：「ごんぎつね」の新美南吉の記念館や明治に建てられた赤レンガのビール工場跡など見どころが多い。

半田RCの会員には、何代目の当主という人が多い。味噌・溜まり醤油醸造元の中利も明治二九（一八八六）年の創業で、小栗利朗社長は三代目である。父の利三郎さんは創立会員だった。「そのお通夜の日に私はロータリーに誘われました」と笑う。

三代目と言え、「売り家と

たかなど首をかしげる人が多いかもしれない。でも、新美南吉の童話『ごんぎつね』は小学校の教科書で読んだ覚えがあるという人がかなり多い。そこで、書き出しの部分などを半田の町の紹介してみようと試みたが、ちよつと無理があるようなので、以下、普通に書くことにしよう。

半田には、名古屋からJR東海道本線・武豊線または名鉄河和線で行く。知多半島の中ほど、名古屋から三五キロほどの距離である。

半田ロータリークラブ（RC）は、昭和二六（一九五二）年の創立。愛知県下で四番目にできたクラブだ。さすがに創立会員はいない。でも、当初の会員には昔からの資産家が多かったため、市に消防車や救急車を寄付したりするという豪気さだったと古参会員は振り返る。



森田亨会長

こちらが半田を訪ねた日の夜、森田亨会長以下八人の会員が亀崎町の望洲楼という由緒ある料亭に集まり、四方山の話を

聞かせてくれた。

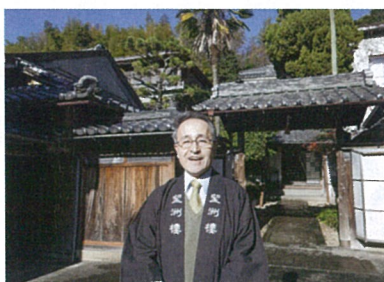
望洲楼は安政二（一八五五）年の創業、九代目の経営者・成田新左衛門の成田一郎さんも半田RCの会員である。明治一九（一九七六）年に福澤諭吉ほか大勢の人々が集まったときの記録も残っているが、ロータリー歴五五年の古参・内田榮一さんは、ガバナー訪問の後に芸者衆を上げてもてなしたことが懐かしい思い出という。

いま、人口一二万近い半田に芸者は一人もいないが、昭和三〇年代、人口が八万に達しないころに六〇人もいたそうだ。

内田さんは、文久元（一八六一）年創業の松華堂菓子舗の五代目当主である。茶会などの席で供される和菓子の店として知られる。



内田榮一さん



成田一郎さん



小栗宏次さん



小栗利朗さん

唐様で書く」手合いも多いらしいが、利朗さんはどうしてどうして、早大出の親に逆らって慶大に進み、さらにアメリカのメーン州の大学で管理工学を修めて帰国、杜氏の勘に頼って製造されていた味噌・醤油の製造工程にコンピューターを導入、従業員を三分の一に減らしたのである。

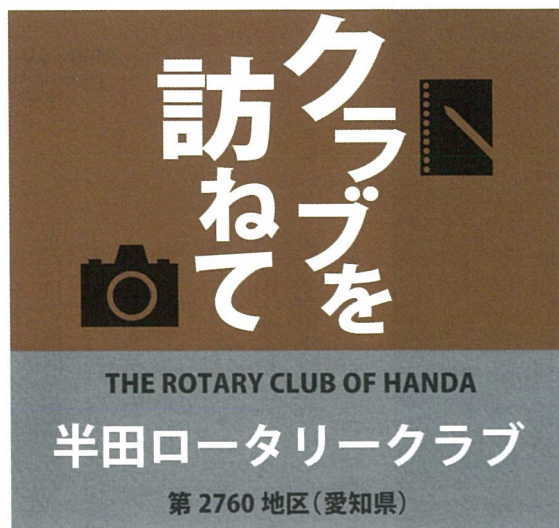
工場見学に来た子どもたちが「汚いところだなあ」と漏らしたのを耳にして、味噌樽をステンレスの桶に替え、コンピューター制御の工場にしようとしたのだとか。その小栗さん、現在は商工会議所の副会頭を務める身だが、いたって謙虚で、半田の歴史を知るには豪商・萬三商店の小栗家を訪ねるべきだと言うのである。

江戸時代から栄えた醸造の町 いまブータンの人たちと交流

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

愛知県下で四番目にできた
老舗クラブ

これは、私が大きくなってから、半田の森田亭という声の大きなおじさんから聞いたお話です。むかしは、半田の町には、お酒や味噌や醤油やお酢をつくる蔵がたくさんあって、そこでつくられた品々は、弁財船に積まれて江戸に運ばれておったそうです。帰りの船は東国の肥料を持ち帰ったのでお百姓さんたちに喜ばれ、町はとても栄えていたそうです。



「ごんぎつね」といういたずら好きの狐も住んでいました。兵十という村人とごんぎつねの物語を書いた新美南吉という人も半田の生まれです……。

愛知県の半田市と聞いて、はて、どういう町だっ

その半田には、



かったなあ、人を頼りにしないで自分たちで進もうとする、こういうふうに変わってきたのだなあ、と。こういうことを「共に喜ぶ」と言うのです。文句なしに涙が出ます。

見えない力に

支えられて生きている

本日四番目は「語るより歩む」。私の大好きな言葉です。人生は理屈ではなく実践だよ、という意味です。「語る」というのは口、「歩む」というのは足です。よく口では達者なことを言っているも、自分ではできない、という人がこの世では多いものです。しかし、言わなくて実行する人もいます。語らないで歩いていく人で、一番えらい人です。黙ったまま、実践していく。

実は、私は一八歳の時にこの言葉に出合っているのです。大学時代、私は学費と生活費を稼ぐため、行商生活をしていました。神奈川県の三浦半島の先に城ヶ島という所があります。今は大きな橋が架かっていますが、当時は船で渡りました。

この船頭さんから「静岡で、タカガミ何とかというえらい坊さんの話を聞いたことがある。時計の話をしてくれた。柱時計の話だ。時計は、長い針と短い針が協力し合って動いて働いている。けれども裏のふたをめぐって時計の中をのぞいてみると、恐ろしく複雑な機械があつて、その歯車が複雑に動き合って働いてくれるから、時計は正確に動くことができるのだと。」

表から見ただけで『これが時計だ』と判断してはいけない。さまざまな人で構成されている家庭も、社会も、時計と一緒に、見えない力に支えら

れて生きている、という話だった」と。

私ははっとしました。「タカガミ、時計」とだけ覚えて帰り、やがて高神覚昇たかみかかくしやうの『般若心経講義』という文庫本に、ある書店で巡り合うことができました。高神覚昇（一八九四～一九四八）は愛知県出身の真言宗の僧侶でした。

待ちきれずに、買い求めた店のあつた駅のベンチで本を読んでいくうちに、とうとうあの時計の話を見つけました。船頭さんが話してくれた通りです。一つのものを見る時は、その裏側の中も見えて、初めて「見た」と言えるのだと。

そういえば「見る」という字には「観」という字をあてることもあるが、浅くみるのが「見」、深くみるのが「観」なのかなあ……と思ひながらその本を読んでいくと、そんなこともすべて、書いてありました。

皆さん、「みる」という字は幾つあると思われるますか？ 私、辞書で調べてみましたのはつきり言えますが、一八文字あります。代表的な字は五つ。「見」。これは、普通にみるということ。「看」。これは、手の下に目が組み合わさった漢字です。太陽の、光のあふれる中では、正しい方角を見極めるためには、目の上に手をかざして見つめないとだめですよ。よく手をかざして、患者をよくみてくれる人、これが看護師ですね。

もっと深くみるのが「診」。言扁に珍しいという字のつくりでできています。なぜ言偏が付いているのか。医師は患者と会話して相手をよく診る必要があるということです。そして「視」。これはまさに視察、つぶさに検討する、細かくみるという意味の「みる」です。そして五つ目が「観」。目に見えない世界を心でみる。深いところをみる

ことです。観音様の観の字もそうです。観音様は、全くみえないところも見抜くのです。

このように、「みる」という字がいくつもあるということは、浅い世界から深い世界までいろいろあるのですよ、ということです。

最後にサイの話します。ネパールのジャングルに一人で行きました。タイガートップスという所で、その名の通りトラがたくさんいました。サイは八〇〇頭。毒ヘビは五〇〇〇六〇〇匹。バイソンやイノシシやら、もう野生動物の宝庫ですね。

私の隣には、詳しい案内人であるシェルパが付いていて解説してくれました。ジャングルには、直径三〜四センチほどの大きな穴があちらこちらに開いていました。「あれ、何なんですか」と聞くと「これは老いたサイがつくる穴なのです」と小声で言います。「お墓ですか？」「いいえ。死期を悟ったサイが子孫のためにつくる穴なのです。乾期に備えて、こんな穴を掘っておくと雨水がたまつてこれが飲み水となるのです。穴はサイだけではなく、すべての動物が利用します。サイの子孫はのどの渇きを知りません。自分たちだけではなく、全ての動物のために行う行為です」と。

サイは、息を引き取る時も姿を隠して亡くなるそうです。「酒井先生、サイの話を日本でしてください。親が黙ってすることを子が受け継ぐ。それをまた孫が受け継ぐ。言葉を抜きにして、サイの行為は子孫に伝えられていく。この尊い話をしてください」

本日は四項目にわたって、与える心についてお話ししました。一つだけでもへえー、ということがあれば、大事にしていたきたいと思います。

ちも、その作者が四〇年間寝たきりの結核患者である、などとはまったく知らないのです。そんなこと知らなくてもいい、ただ喜んでもらえればいい、というのがその作者の願いでした。

なぜ、そんなことを始めたのか、なぜこんなに無償の心なのだろうか、と妻に聞きましたら、「実は私も、ご本人に聞いたのです。そうしましたら、この療養所に入院している費用は国が一切持ってくれています。食事もすべて無償。若い人が一生懸命働いて、税金を国に納めてくれて、その中の一部が私に回ってきていることになります。おかげさまで私はこうして無事、療養生活を送ることができているのです、ということをお話に伝えて、えしたい、感謝の心をどうにかして伝えたいが、私は寝たきりでそれができません。そこで気がついたのが折り紙なのです。このような行為を、ご本人は社会奉仕とおっしゃっています。

私はびっくりしました。その後、何度かその方とお話ししましたが、彼女は「皆さまが喜んでくれると思うと、それが、私の一番の喜びなのです」と言います。その時、私の心に浮かんだのが、「人に喜ばれるということが、本当の喜びなのだ」ということでした。これは良いことを聞いた、と私は思いました。

そこで出てきた言葉が「喜ばれる喜び」です。二つの「よろこぶ」の字は異なります。人に何かプレゼントをして相手の人に喜ばれるのが「喜び」。与えた人はその笑顔、喜んでる相手の喜びを感じてもっとうれしい、もっと大きな喜びを感じ取ることができます。これが「喜び」です。彼女から教えられた心を、私流に「喜ばれる喜び」という言葉にまとめました。大事にしてい

きたいと思っています。

本日の三番目は「共に喜ぶ」。同じ仕事を、皆で力を合わせて進めていき、出来上がった時の喜びというのは大勢の、団体の喜びです。これは共に喜ぶという世界で、仏教でも大事にしています。

ネパールのダップカルカ、標高二五〇〇、二六〇〇のところにへ行きました。ここに、小中一貫の学校を造りました。片方が小学校、もう片方が中学校、くの字に曲がった校舎を建てました。学校建設にはかなりお金もかかりましたが、神奈川県のあるお寺の住職が一人で出してくださったものです。六〇〇万円ほどかかりました。

最初に訪問した時、帰りがけに村長さんにお願いをすることがあります。ビタミンA剤は目に効きます。全国の薬剤師さんが協力してくださって、ビタミンA剤を日本から段ボールに詰めて持ってきました。この国の子は衛生環境が悪く、五人に二人は片方の目を失明しているような状態なのです。ですから村長さんには二週間に一度、一粒を砕いて三つに分けて、子どもたちに飲ませてやってください。二年もたてば、目は治りますか

ら、と伝えました。

二年後、もう底をついたであろう追加の薬を持って、私たちは学校を再訪しました。ところが、追加の薬は必要なかったのです。教室の壁に模造紙が貼ってありました。野菜や果物の絵が上手に描いてあります。

「これは何ですか」と案内をしてくれているシェールパに聞きますと、「驚かないでくださいね。皆さんがまたいらっしゃるまでの間に、子どもたちは目を良くするというそのビタミンAはどこにあるのかな、ということになったのです。野菜や果物に含まれているのだよ、と教わった子どもたちは、じゃあ、自分たちで作物をつくってみよう、となりました。日本からの薬を、いつまでも期待して待っているだけではないですね。自分たちで、このネパールという国を開発し発展させようではないか、と。子どもたちさえも、そういうことを考えているので、皆さんこれからはもっと安心してください。自分たちで立ち上がろうと言っておりますから」という説明を受けました。

その晩、私たちは男泣きをしました。本当に良

■ 曹洞宗長徳寺住職

酒井 大岳



一九三五年 群馬県生まれ。

五七年 駒澤大学仏教学部禅学科卒業。

曹洞宗長徳寺住職として、現在に至る。ほかに南無の会会員、日本

ネパール友好協会顧問、上州みすゞ会会長など兼任。

『金子みすゞの詩を生きたる』『般若心経を生きたる』水書坊、一九八三

年（上毛出版文化賞受賞）、『酒井大岳の「語るより歩む」』太陽出版、

二〇一五年など著書多数。



える心でした。「アイヌ民族の人たちは、全く見知らぬ相手に対しても物を与え、心を与えることのできる人たちなのです」というようなお話をされたのです。

詳しくはどういうことなのか、と私が聞きますと「アイヌには、子どもが五歳になるまでに教えることが一つある」そうです。

「川を渡る時、石を踏んで渡ります。次に足を乗せる石が、揺らぐ石であるか揺らがない石であるかを、そっと足を乗せて調べてみなさい。もし、揺らぐ石であつたらその石を踏んで向こう側へ行くことはしてはならない。なぜか。揺らぐ石というのは下に隙間がある。隙間があるということは必ずコケが生えている。コケが生えているということはその付近には必ず魚がいる。もし、人間がその揺らぐ石を踏んで歩けば、石の下にいるかもしれない魚を踏み潰し、その命を奪うことになる。そんなことは、してはならない」と。そこまで徹底した教育をアイヌ民族は行ってきたのです。

もう一つ、感動した話があります。冬場、出稼ぎに行くと、何か月もわが家に帰ることができません。家を空けて出る時に、アイヌの風習としては鍵をかけないというのです。

猛吹雪の時、旅人が助けを求めて戸をたたくかもしれない。その時、鍵がかけたと申に入れず、その人は凍え死んでしまうかもしれません。でも戸が開けば、いくらかでもその人は寒さを防ぐことができます。だから、戸に鍵はかけないというのです。そして、部屋の中にはお膳を用意しておきなさいと。

どこの誰だか、訪ねてくるのかこないのか、そんな人たちにまで、一膳の、お膳を用意しておく。

私はこれが「与える心」の先端を行く心ではないかとそう思つて、大事にしている話です。

「善きことをなす」とは、一方的に相手に親切をするということでもあります。

喜ばれる悦び

本日の二番目は、「果報を求めない」。善きことをしても、その見返りを求めないということ、これがまた大事です。「あれだけしてあげたのだから、電話の一本ぐらいくれてもいいじゃないか」「ハガキの一枚ぐらいくれてもいいじゃないか」。このように、返事がない、などと不満の気持ちを抱いている限りは、せっかく人に与えても、与えたことにならないのです。果報を期待する行為はもつてのほかです。

私の妻はもう亡くなりましたが、若い時に胸を患つて、群馬県の伊香保温泉のすぐ下の療養所にしばらく、入院していたことがあります。斜め向こうの部屋に、五〇歳くらいの女性が入院していました。妻の話では、その方は一四歳の時にその療養所に入院されて、四〇年間は寝たきりだというのです。

本人は寝たきりで動けませんが、折り紙を創作され、年に一度、全国折り紙コンテストへ出品されるのです。するとことごとく、彼女の作品が当時の厚生大臣賞受賞となります。最高の賞です。受賞作は一冊の本にまとめられ、全国津々浦々の幼稚園、保育園のかわいい子どもたちの手に渡っています。外国へも届けられてるそうです。

折り方を説明する先生も、折っている子どももた



があります。彼女の詩は全部で五十二編あります。その中で、最も喜んでいただけるのではないかと、思う詩のひとつです。

散ったお花のたましいは、
み仏さまの花ぞのに、
ひとつ残らずうまれるの。

だって、お花はやさしくて、
おてんとさまが呼ぶときに、
ぱっとひらいて、ほほえんで、
蝶々にあまい蜜をやり、
人いや匂いをみなくれて、
風がおいでとよぶときに、
やはりすなおについてゆき、

なきからさえも、ままことの、
御飯になってくれるから。

宇宙物理学者の佐治晴夫（一九三五～）先生は、ローマ法王に一週間も金子みすゞさんの詩の講義をされたそうですが、この「花のたましい」という詩に法王は「世界の平和はこの詩の心しかない。大勢の人の幸せのために尽くして尽くして尽くし通す。この花の姿がなければ、世界の平和はあり得ない」と言って、さめざめと泣かれたそうです。先日、アイヌの人たちのことをテレビで放映していました。そこに小川隆吉（一九三五～）さんが出ていらしたのです。アイヌ文化に詳しい大変な学者でいらっしやいます。

かつて、小川先生とお話をする機会がありました。私が最も感動したのは、アイヌの人たちの与

金子みすゞの詩より 与えて生きる喜び

「善きことをなす」とは、一方的に相手に親切をするということでもあります。善きことをしても、その見返りを求めないということ、これがまた大事です。喜んでいる相手の喜びを感じてもっとうれしい、もっと大きなよろこびを感じ取ることができます。これが「悦び」です。言わなくて実行する人もいます。語らないで歩んでいく人で、一番えらい人です。

曹洞宗長徳寺住職 酒井 大岳
Daigaku Sakai

善きことをなす

本日の第一番は「善きことをなす」。私が考えるに、この言葉はお釈迦様の教えを、一番重みを持って、わかりやすく、心に溶け込めるように、人に語る「詩」なのだと思います。これは実は、お経の中の言葉です。『法句経』一一八「善きことをなすに樂しきを持つべし」です。

「もしひと よきことをなさば これを また またなすべし よきことをなすに たのしみをも つべし 善根をつむは 幸いなればなり」

この法句は、これからお話しする金子みすゞ（一九〇三〜三〇）さんの詩の根底に横たわっている精神、心です。みすゞさんは、ご先祖様、お釈迦様の教えを祖父母がとても大事にされている家庭で育ちました。

ご本人は早くに亡くなられたのですが、子どもの時から人のために尽くすとか、善いことをしようというような温かい心を、身近な祖父母や遠いご先祖様から伝えられてきた心を汲んで、育つことができた人でした。そういう点では、幸せな人であったなあ、と私は思います。

金子みすゞさんは二六歳で自ら命を絶たれました。みすゞさんにはふさえさんというお子さんがいて、ふさえさんを生かしていくためには自分が

自分で命を絶たねばならないと、命を絶たれました。当時は女性の権利が非常に弱く、離婚をしても「俺の子だ、よこせ」と一言、声を掛けられれば渡さなければならなかった、そういう時代です。私の代わりに子どもを育ててくれるのはおばあちゃんしかない、というのでおばあちゃん宛てに願い事を書いたり、別れた旦那さんには「あなたにはこの子を育てる力はありません」という書き置きをしたり、それから皆に感謝の言葉を述べたりして、自ら亡くなっていかれたのです。

これは命の交換、とでも言ったらいいのでしょうか。自分が死ぬことによって、相手の命を生かしていく、命を受け渡した、という形になります。そのおかげで、何も知らない三歳になるふさえさんは現在八六歳、お元気です。いらいっしやいます。「わが母、金子みすゞを語る」という題で、全国を回って講演していらいっしやいます。

ふさえさんは私と二回、ネパールへ行っちゃいます。ネパールには「みすゞ小学校」を二校建設しました。NHKや朝日新聞社の協力も得ての話ですが。朝日新聞社は私たちへの振込先案内を載せてくださり、全国から五円、一〇円という幼稚園の園児さんからの浄財も寄せられ、一一〇〇万円というお金が集まりました。

そして、お釈迦様のふるさとのネパール・ルンビニ県に第一みすゞ小学校を建設し、さらにお金が一〇〇万円余ったということで、第二みすゞ小学校を建設しました。みすゞさんのファン、という方々へ呼びかけて浄財を仰いだので、この名前をいただいています。

さて、善いことをする、ということですが、金子みすゞさんの詩に「花のたましい」というもの

2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です
2月23日はロータリー創立記念日です

THE ROTARY-NO-TOMO

金子みすゞの詩より
与えて生きる喜び

■曹洞宗長徳寺住職 酒井 大岳

4
73

シリーズ クラブを訪ねて

江戸時代から栄えた醸造の町いまブータンの人たちと交流

半田RC・第2760地区

文・池辺 史生 写真・佐藤 敬

9
68

友愛の広場

成人式を迎えた わがクラブ

友好クラブ ハナレイベイRC

招待卓話・ロータリアン卓話・会員卓話

ドイツからの返礼訪問

紺綬褒章について

祝！ 安部豊任PG100歳誕生日

白寿のお祝い

おふせ藤岡牧夫美術館

「ROTARY」の歌詞について

●わがまちの味

福山赤坂 麦谷 恒雄

京都洛北 加藤 雅之

足利東 石井 道康

人吉中央 村田 優子

佐賀南 奥田 律雄

甲府北 今福 勇

呉東 新田 秀樹

須坂五岳 中野 俊幸

松本南 矢ヶ崎啓一郎

13
64

卓話の泉

ワークスタイルの変革

衛星放送における4K、8Kテレビ受信

和歌山東南

市川 正夫

高山 白川 一公

18
59

米山梅吉の二冊

ロータリー 俳壇

ロータリー 歌壇

ロータリー 柳壇

◆稲畑 汀子 選

◆佐佐木幸綱 選

◆てじま晩秋 選

18
59

ロータリー・アット・ワーク

バリアフリーダイビング

支援事業を沖縄で開催

京都南ロータリークラブ

〈写真〉浦和ダイヤモンド・浦和東／保原／京都伏見／

那珂湊／結城／函館北／川崎高津南／広島城南／

山形南／東京柏江／函館五稜郭／堺フェニックス／

東京東江戸川／守口／草加松原／成田

おかやま農業女子プロジェクト

会長の卓話を絵日記で

絵本童話で感動プロジェクト

児童養護施設の子どもとハロウィンパーティー

記念事業で時計寄贈とミュージカルへの招待

ゲリラ豪雨のち晴れ

ピンクリボン運動 夜間移動例会開催

国際防災の日に講演会開催

地区大会で米山奨学生の研究発表会を開催

日本ゆかりの地へ 救急車寄贈

創立六〇周年記念事業 渋谷ナタリ・ピアノの世界

表紙 © Rotary International

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4〜5ページにあります。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

岡山備南

大曲

鳴門

東大阪中央

いわき平東

室蘭北

大宮西

羽衣

第二五〇地区

若柳

渋谷



22
55



INTER GIRLS

BOYS

SENIOR GIRLS

BOYS

400 METRES

JUNIOR GIRLS

BOYS

INTER GIRLS

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

2

2017
FEBRUARY
VOL.65 NO.2



SPEECH ———

金子みすゞの詩より

与えて生きる喜び

酒井 大岳

クラブを訪ねて

半田ロータリークラブ

Rotary

